臺灣日日新報　夕刊
十二月十三日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人　臺北市榮町四丁目
臺灣日日新報社
東京支局　大阪支局　花蓮港支局　臺南支局　臺中支局　基隆支局

ホーロー看板　木山標記本店　大阪住吉阿倍野筋四　電話代表天王寺六五二

# 和協委員會の構成に或種の變化豫想さる
## 米國の參加が確實となつて年內は成立が關の山

【ジュネーブ十一日發電通】和協委員會に對し米國が參加することは殆ど確實となつたが右と共に同委員會の構成の變化が豫想さるゝに至つた、即ち米國としては所謂總ての構成とするよりは寧ろ實際に即し東洋に直接關係を有する國のみに限り構成せんとして居り、又十九國委員會に米露を加へて和協委員會とする可能性は寧ろ少く寧ろ九ケ國條約會議に類する會議或は日支英米佛露の全部若くは其內更に一二國を除きたるものが結局和解の衝に當るのではないかと豫想されてゐる、但し四小國決議を繞られたるに激昂した小國が以前として強く支那と提手し、規約を固執する事は和解の進行を阻止し居るは隱れなき事實である、クリスマス切迫せる爲め年內には和協委員會成立が關の山で實質的審議は來年一月半ばより開始さるるものと解されてゐる

# 委員會への參加露國は嫌ふ
## リ氏の來壽目的

【ジュネーブ十一日發電通】來壽したリトヴィノフ氏はドイツ外相を訪び長時間會談した、聽聞するにリ氏の來壽は一部で傳へられる樣に日支紛爭に關するものではなく、又日露不可侵條約の爲めでもなく、モスクワ方面で大國側は軍縮會議を骨抜きにせんと企て困るとの報道が傳へられてゐるため急ぎ來壽したものと言はれ、尙和協委員會に就ては聯盟は過去十五ケ月の間問題の處理に失敗しながらソビエットの參加を必要と感じなかつたのだからソビエット政府は今更聯盟の「栗を火の中から取出す」の役は御免だとの態度を持し聯盟の如何なる委員會にも參加を嫌ふと思はれる

# 英の考慮一つで解決は容易
## 國府外交部が發表

【南京十一日發電通】國民政府外交部は談話の形式で左の如く發表

# 護國の英靈二百餘基悲しき凱旋

滿洲の曠野と化した宇都宮師團管下名譽の戰死者二百餘の英靈は六日午前五時五分東京驛に悲しき凱旋をし一般送迎裡に上野驛外それぞれ原隊に向つた（寫眞は東京驛著の悲しき遺骨）

北滿の曠野奉安、寶拉爾丟克山等各地の戰線で尊い生命を捧げ

# 四ケ條の協定案に五ケ國代表が調印
## 獨の軍縮幹部會復歸確定

【ジュネーブ十一日發電通】十一日英米佛伊獨五ケ國軍縮代表會議で成立した左の四ケ條の協定案に對し十日夜各代表は本國政府より協定承諾の回訓があつたので十一日正午ホテル・ボリヴァジュの英首相マクドナルド氏の部屋で佛、米、英、伊、獨五代表出席これに調印した、この結果獨の軍縮幹部會への復歸は確定的となつた
一、英、佛は軍縮會議の目的が獨の他列國に對し他の總ての國に對すると同樣の方法に依る安全保障の權利を得せしむるにあることに同意す
二、獨は軍縮會議に復歸することに同意する
三、英、獨、伊は紛爭解決の手段として武力に訴へざることを再び確約す
四、英、米、佛、伊、獨五ケ國は軍縮會議が急速に終結するやう協力することを約す

# 獨逸出席
## 三ケ月振りで

【ジュネーブ十一日發電通】五國軍縮協定調印を終へた各國代表中イギリス首相マクドナルド氏、ドイツ外相ノイラート男、フランス陸相ボンクール氏は夫々歸任の途に就いたが、斯くて愈々ドイツは九月十八日軍縮會議脫退聲明以來三ケ月ぶりで來る十三日の幹部會十四日の一般委員會に出席することとなつた

# 我が軍縮案
## 佛國は不滿を抱きその實現を疑ふ

【ジュネーブ十日發電通】フランス側は我海軍軍縮案の質的軍縮を強調せしむると量的軍縮を一般的殊に兩協定に二分したるに依り可成好意を示し多數の同意し得べき提案あることを指摘してゐるが量的軍縮の數字については不可解とさへ酷評を加へ、就中佛伊均等を認める如き、數字の明示に重大な不滿を抱き寧ろ最初から佛伊割當數字は各國にして關係國折衝に待つこと附言して置けば足るとの意見を堅持してゐる

# 不戰條約で充分
## 米國不參加の理由

【ジュネーブ十日發電通】アメリカが五國會議協定第三項即ち紛爭解決手段として武力に訴へざる事を再び確約する項に參加せず英、佛、獨、伊四國のみとなつたのはアメリカは不戰條約を以てこの目的達成に充分なりと思惟し右確約參加を辭退した爲めである

# 說明の便宜上言及した
## 永野全權聲明
### 佛伊海軍均勢につき

【ジュネーブ十一日發電通】永野帝國軍縮全權は佛伊海軍均勢に關する我提案の誤解を解くため十一日午前左の如き聲明を發した
我提案に佛伊均勢に付き何等觸るる所なく右は地方的問題として折衝解決すべきものに屬す、我提案說明の便宜上佛伊海軍に

# 松岡代表と密談す
## タツス通信員
### 確ではない

【ジュネーブ十一日發電通】ソヴエット政府機關タツス通信記者ローム氏は十一日午後二時半松岡代表をホテルに訪ひ一時間以上に亙り密談したが、右は十九國委員會が米露の招請を決する場合の日本の態度を確かむると共に十一日夜ジュネーブに來着したソヴエト聯邦代表リトヴイノフ氏との會見の下打合せをなしたものと認解さる

# その日その日

○一日のがれの聯盟も、愈々最後のカタをつけるべき十九ケ國委員會の開催となつた
○理事會が逃げ、總會が避けてゐた日支問題の最後的裁斷を此の委員會がどうつけるか、興味津々
○二十一ケ國委員會でもでかせば復一日のがれが出來る譯だが米露の參加は一寸見當がつかない
○追隨外交の手本ばかり見せて來た日本が、日支問題だけでは一歩も讓らぬ理由を考へるが宜い
○聯盟本部を置いてゐるばかりに莫大の利益を得てゐるスイスだ、共の大統領モッタ君の十九國委員會議長振りは定めて公平だらう
○狐の化し合ひの樣な軍縮談議だ――などといふ見方もあるとか
○蘇佛叉の引渡しを添附拒む、大いに公平振りを示す爲めらしい
○齊侍當地、場合に依つては買物までもやらねばなるまい、無駄族
○任ぐらる危險なものはない
○無盡應居士こと森於君、大器を惜き乍ら他界、橋干君と共に才子薄命の例を作つた
○流石に魔の海、大がかりの搜査に數日を空費、氣が氣でない
○沈沒場所發見、引揚げ成功、遭難者息を吹き返す――な吉報を神かけて祈る

# 露支國交回復を壽府で交涉
## 羅外交部長が訓令

【南京十二日發電通】在ゼネバ支那代表部は十日外交部長羅文幹に國際聯盟會議に於ける失敗を報告すると共に十二日より開かるる十九國委員會の對策を請訓し來たので、羅部長は十日夜緊急幹部會を開き協議の結果和協委員會にソヴエットの參加すると否とに拘らず、この際露支國交回復は急務であるとし外務人民委員長リトヴイノフ氏のゼネバ訪問を機會に支那代表部をして具體的交涉を爲さしむるに決した

# 議會切迫し各派役員を銓衡
## 政友院內總務候補

【東京十二日發電通】政友會は議會開會切迫したため院內役員の銓衡に就き極めて慎重なる態度を以て寄々協議を進めてゐる、而して總裁及び幹部の意向は人材主義と地方關係統制に重點を置いてゐるが左の諸氏が有力候補に擧げられてゐる
院內總務（北海東北）安藤正純、今井健彥（東北）田子一民、西方利馬、佐々木平次郎（北信）山本愼平（東海）加藤久米四郎（近畿）坂野友造（中國）島田俊雄、生田和平（九州）松野鶴平、山崎達之輔

# 民政は近日中幹部會で銓衡

【東京十二日發電通】六十四議會も切迫したので民政黨では之が對策に付き首腦部間で意見を試みてゐるが更に一兩日中に幹部會を開き院內外役員問題初め諸般の對議會策に付き協議する筈

# 國同は二十二日結盟式擧行
## 總裁安達氏、幹事長山道氏

【東京十二日發電通】國民同盟では著々結黨準備中なるも二十二日には愈々日比谷公會堂に於て結盟式を擧行し黨の組織、宣言、綱領、政策等を決定する段取で總裁安達謙藏氏、幹事長山道襄一氏就任する段取である

# 船舶の合理化「合同談纒る」
## 明春早々具體化せん

【東京十一日發電通】今春來の日本郵船、大阪商船及び三菱、住友郵

# 中央委員會が共產黨の廓淸
## 黨員の二、三割除名か

【モスクワ十日發電通】スターリン氏を書記長とする共產黨中央委員會は來年一月一日より向ふ一年間に亙り全國的に共產黨の三大廓淸を斷行する旨を發表した、このため新加入申込の受理は即時停止されることとなつた、前回の例に見て今次の廓淸に依り除名さるる黨員數は現在の二百萬黨員の二、三割に上る見込みである。因右發表はスターリン氏が現下のロシアの直面しつつある諸種の重要問題に鑑み斷乎廓淸を決意した結果に依るものと注目さる

# シベリア經由の歐亞郵便復舊
## 滿洲國より各國へ通牒

【新京十一日發電通】シベリア經由に依る歐亞郵便物は北滿洪水の爲め中東鐵道東部線不通となつた爲め杜絕のやむなきに至りウスリー線より滿洲經由の連絡線で漸く發著を見てゐたが滿洲里事件の不定に依り西部線の開通を見たので、十一日より復舊を見るに至つた、滿洲國交通部では目下郵政總局に鑑み業務開始を命ずると共に滿洲各國香港マニラの郵政廳にシベリア行復舊の通牒を發した
依つて滿洲國に於ける國際郵便が世界公器として國際機能を發揮されたしと上海天津、北平郵政局に電報郵便通路利用方の勸奨通電を發した

財閥の斡旋策はこの程漸く成り年內に「日本郵船」「近海郵船及大阪商船は合同に同意す」との聲明を作り明春早々これが具體化を謀ることに十日默契成つた
一、日本郵船（百五隻總噸數七十二萬一千百二十噸）
一、近海郵船（四十七隻噸數十三萬六千八百九十四噸）
一、大阪商船（百三十二隻噸數五十一萬七千六百四十四噸）
を一丸とし二百七十九隻百三十七萬五千五百五十八噸の大商船隊を編成す
一、航路は外國、內國に二分し兩社從來の重復航路及び重復支店を內、外航の二系統に統一す
一、事業の合理的統一を第一段階とし眞の合併は二段階に俟つ
一、合同最後の目的とするは對內的に內外航路の命令定期船會社として國家的使命を帶ぶと共に對外的には日本船舶を代表して海外經濟戰に進出すべく郵商船二社の光輝ある面目を兩如たらしむ
この合同が直ちに資本合同に進むか又は資本合同接近に止めるか今後の交涉に殘されてゐるが合同主旨は兩社首腦部の間に確認された

# 阿部軍司令官今夜出發す
## 中央山脈を橫斷すべく

阿部軍司令官は十二日午後十時三十分臺北驛發二水に向ひ新高山登攀の後中央山脈を橫斷し玉里へ出で花蓮港、蘇澳を經て二十日午後六時一分臺北に歸ることとなつたが隨員は田中軍參謀、宮內副官、木村二等軍醫正、步一から安藤中尉、步二からは鄉野少尉、山下軍曹が隨行する
蕃民の自力更生に資すべく具體的方策を向上せしむべき具體的方策を問ふ
三、蕃民の自力更生に資すべき具體的施設方策を問ふ

# 留保宣言附で支拂ふ
## 佛の對米戰債

【パリ十一日發電通】エリオ內閣は閣議の結果十五日アメリカに支拂ふべき戰債年賦金は留保宣言附で支拂ふに決したが、右は十二日大統領を議長として開かるる國務會議に附議さるる筈

# 米は英佛の戰債年拂の履行を確信

【ワシントン十日發電通】アメリカ政府は英佛兩國は十二月十五日期限の戰債年賦拂の履行を確信しその後兩國は年拂の條件修正を要求せんと豫期してゐる

# 庄長會議開催
## 基隆郡役所で

【基隆電話】基隆郡役所では十二日午前九時より會議室にて本年度庄長會議を開催、安詮院郡守以下各課長及び管內七庄長關係者等著席、同郡守の約三十分に亙る訓示があつて會議に移り諮問事項
一、公民として自覺を喚起振作する適切なる方策を問ふ
二、既往稅制の實情に鑑み納稅成績向上の各項につき各庄長よりそれぞれ說明指示を與へ、尙最後に各庄提出の希望事項四項の提案說明があり午後五時頃會議を終了し最後に郡守の訓示があつて散會した
宿泊があり、同午後は地方事項庄治振興第一期計畫に關する件を附議したる後、附議事項二十四項について係員からそれぞれ說明指示を

# 人事

▲黃炎生氏　臺中地方法院判官　十三日朝の急行にて臺北發赴任
▲松永榮氏（福州閩海關稅長）　十三日基隆發便船にて赴任

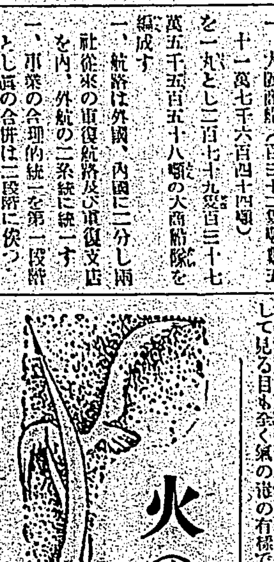
# 無絃琴

廈門の三浦總領事は、外交官の間において有名な親孝行者であつたさうだが、先般母堂の病氣の時などハタの見る眼も實際何とも形容のできぬ程だつたといふ、殊に看護婦は一切領事自らやつたが看護の要領を心得るために博愛醫院の看護婦についてすつかり方法を教へられ下の方の手當まで凡て領事みづからやつたさうだ▲それから特に當地から名醫を呼んで診察して貰ひたいとの希望もあり、督府醫務局の森田衞生課長も三浦領事の孝心にすつかり感服して特に赤十字の小島院長に廈門まで出かけて貰つたといふ挿話もある▲この孝心も天に屆かず母堂は遂に逝去した、その後所用あつて來臺したが寂中

「へえ、廣風社の一番です？」
眞夫は意外に感いた。
「安田さんよ、あんたの親友よ。」
綾子は全く平然として言つた。
眞夫と安田とが謂はば義兄弟だといふことは、眞夫が廣風社の顧問をやつてゐることを打明けた時に前後の關係上綾子に話したのであつた。
「ところが大失敗、私すつかり恥をかかされちやつたのよ。」
そして綾子は、如何にも面白可笑しさうに、その時の一伍一什を殘らず眞夫に打明けて、前後に次の樣に附け足した。
「でも、あんな酷い人もないものね。一晩北投に泊つてゐて、指一本私のからだに觸れやうとしないんですからね。驚いたわよ。」
「へえ……。」
眞夫はぽかんと呆氣に取られてゐた。綾子の意外に驚くよりも、何故綾子が、こんな恥かしい秘密まで、自ら臆面もなくぶちまけるのか、その氣持の程が知れなかつたのだ。彼女も女中と同じやうに、綾子が氣でも狂つたのではないかと怪しんだ程だつた。そしてまじまじと穴の明くほど彼女の顏を見つめた。

なのか、ほほほほほ」
と御殿の給仕に出て居たお仲に向つて、自分からさつくばらんに素ッ破抜いたので、女中の方が却つて面食つて、挨拶にも困つた程だつた。
「私この春頃一度、或る人とこの家へ來たことがあるのよ。矢張り東京からドライブしてね。」
綾子はその女中の前をも憚らず眞夫に向つて平氣でそんなことを言ひ出した。
「まあひどい！外の男の前で、う一人別の色男を連れ込んで來たことを、臆面もなく自分から話すなんて、何といふ女なんだらう！」
女中は馬鹿か氣狂ひかと呆れ返りながら、暫らくまじまじと綾子の顏を盜むやうに打見守つてゐたが、却つて自分の方が恥かしくなつて、好い加減に逃げるやうに引退つてしまつた。
「その人、誰だと思つて？」
綾子はニヤニヤ笑ひながら言つた。
「そんなこと分るもんですか。」
眞夫は稚拙い氣分で言つた。
「あんたの知つてる人よ。」
「僕の知つてる人？」
「ええ。」

# 火の鳥



(258)
加能作次郎作
石塚連畫
（石塚甫造監修）

## 林間の情死者（二）

ずつと奧まつて、背後に迫つた高い山の崖を切り開いて建てた、數寄屋作りの中二階の離座敷に通された、それは偶然にも、綾子が曾て廣風社の安田を連れ込んだ時と同じ部屋だつた。それはかりでなく、係りの女中も、その時の番の女と同じだつた。
お仲といふ中年增のその女中は綾子の顏を覺えてゐて、眞夫の手前も恐いので、全然始めての客のやうに取扱つてゐたが、綾子の方は一向そんなことに頓着なく、
「この間もあんただつたのね、何といふお名前でしたつけ、お仲さん？ああ、さうさうお仲さんでしたわね、それに不思議とお部屋まで同じなのね、偶然なのか、皮肉

「誰？」
眞夫はさすがに好奇的な眼を輝かさずに居られなかつた。きつと離婚後の夫の大村か、S・S本社の渡邊に違ひなからうと想像した。
と綾子は、それには直接答へずに別の話をし出すやうに言つた。
「あなた北投、廣風社の仕事をしていらつしやるつて話だつたわね。」
「ええ。」
眞夫は廣風、千代子の叔父の仙波や、久美子の夫の安田などの勤めてゐる文學書の出版で、今度そこから出版されることになつた、フランスの或る文學書の翻譯をやらして貰つてゐるのである。
そのことを昨夜綾子に話したのであつた。
「あすこの人よ。」

# 網に掛つた大物二つ 何方が遭難の早蕨か
## 今度は北緯廿七度の地點で 手繰船高雄丸がひつかける

【基隆電話】十一日午前基隆に入港した川井商業部の第三吉國丸が北緯廿七度二十二分東經百二十一度三十一の地點にて林兼商店手繰船今津丸が何か大物を網に引かけたと屆け出たことは既報の通りであるが、尙同日午前北緯二十七度東經百二十二度の地點にて漁撈中の基隆水產手繰船高雄丸が同じく大物を引つかけ目下その地點に止つて捜査中であるとの入電があつた、高雄丸の引かけた地點は海軍測量による早蕨沈沒推想地點であるが潮流の爲南方へ押し流されたものとも想像されるので、目下の所高雄、今津兩船の引かけたのがどちらが本物の早蕨であるか不明である

## 二つの大物の調査に敷波急行 特務艦朝日も引返す

【基隆電話】別報高雄、今津兩手繰船が北と南の兩地點にて網に大物を引かけたとの情報を得た海軍側では基隆にて待機中であつた驅逐艦敷波は指揮官山田大佐が乘組み十一日午後八時過現場に急行、尙十一日午前基隆入港の豫定であつた特務艦朝日も基隆への囘航を取止め現場に引返した

## 重油の湧出地點 北緯廿七度東經百廿二度 第廿五驅逐隊元氣つく

【馬公十一日發至急報】搜索地に於て第二十五驅逐隊が發見した重油の湧出する地點は北緯二十七度、東經百二十二度十分の所で早蕨から出るものであらうとして目下大馬力で搜索中である、尙同地點は第二十五驅逐隊の受持區域で同隊は非常に元氣づいてゐる

## 惡天候で捜査困難 救援漁船十隻に增加

【基隆電話】續々集る情報に緊張した海軍側では敷波、朝日を現場に急行させた外、基隆に入港中であつた林兼商店トロール船第六十一、第六十二兩播州丸を十一日午後六時現場に急行させ、更に東港沖で漁撈中であつた同社の第四十五播州丸及び第三蛭子丸に對しても同樣現場に出漁するやう用命した、これにより現場附近に於て救援作業についた漁船は十隻となつたわけである、尙十一日の快晴に引換へ十二日より天候は險惡となつたので捜査作業は非常に困難を極めてゐるらしく一同眉をひそめてゐる

## 能登呂基隆に入り 浪が高い爲め待機 現場附近は浪で濁つてゐて 海中の透視が困難

【基隆電話】佐世保より早蕨遭難現場に急行した特務艦能登呂は十二日豫定より遲れ午前十時グロテスクな姿を基隆に現はし十八號ブイに繋留したが、同艦入港と同時に井上海軍武官、桑原市尹、松田港務官、磯野兵監長等が同艦を訪うて種々その勞を犒した、同艦を訪へば先づ飛行隊長寄田英雄少佐が大體の筋道を述べ、ついで艦長今泉虎達大佐は記者團を艦長室に招き左の如く語つた

本艦は七日正午佐世保發、遭難地點に直ぐ出掛ける豫定にしてゐた所が途中風速二十五米もあるので豫定の如く飛行艇は水面に下して飛ばせる關係から到底飛行に適當なる程浪が靜かになる筈はないと考へて針路を支那沿岸に近くとり、なるべくうねりの靜かな所を選んで十日午前八時坂山島の東方に

根據を 置いて第一回の空中捜査を行はしめた、午前二機、次いで午後は同じく二機を以つて北岐山列島の東北より遭難地點を中心とする約六十哩の範圍(中心點は南岐山島より六十五哩基隆よりは百十哩)を極力捜査せしめたが十日は何等得る所はなかつた、午前午後の飛行艇行動時間は各四時間づつであつた、かくて十一日は南岐島の附近より二機を以つて同じく場所の搜索をなさしめ午後からもこれを

繰返さ しめたのであるが十二時頃よりダン〳〵うねりが高くなり初めたので兎の如き小さな島陰では飛行艇を滑走せしめるに適當なる水面を得られぬことを慮り、基隆に飛行基地を定めることに決心し、同日午後三時南岐島の附近を拔錨、直ちに基隆に向つたのであるが、昨晩より浪も風もダン〳〵と激しくなり風速は二十米もあつて、この大きな本艦でもかなりの

動搖を 感じた程である、見れば基隆の海も荒れてゐるのでこの調子ではとても空中搜索をやることが難かしく、又やつても大した效果を收めることは出來ないので、今日は待機の姿勢をとつてその間飛行の準備を整へ天候の鎭まるのを待つて當地を根據に更に前行つた地點及び別の地點に向つても徹底的搜査をやつて見たいと考へてゐる、佐世保を出てから既に五日、乘組員一同は何れも我が班を代表して我々同僚を

救助す るのであるといふ火のやうな熱情に燃え、一人でも多く探したいと非常に熱心な努力を續けて居り、見てゐても涙の出る程であるが、これまで一つとして手掛りになるやうなものを見出し得なかつたことを殘念に思つてゐる、搜査中は飛行艇からは別にこれぞといふ漂流物も發見しなかつたが、十日には五十餘を中心としてトロール船、十一日には二十五、二十六兩驅逐隊、トロール船が山のやうな

大浪の 中を捕海作業に從つてゐるのを見た、その間一時間毎に飛行艇と船との間に情報を交換して連絡をとつてゐたが、あのちつぽけなトロール船が大浪にもめげず活動を續けてゐるのを見ては感謝せずには居られない、あの邊は北東の風で水面の潮流は相當激しい、天候加減にもよるがあの邊りは水が汚れてゐるので昨日のやうな

天候の 日では飛行艇から水面以下三、四十尺までしか透視出來ぬ

因みに同艦の乘組員は總員二百五十四名、目下使用出來る飛行艇は四機、操縦士六名、偵察員八名であると

## 眞相究明のため 懇切な調べ 十二日は夕方まで 山本司令以下につき調査

【馬公十二日發電】早蕨遭難調査委員一行は十一日午後五時過まで水交社に於て山本司令以下各艦長其他につき各別に種々調査する所あつたが、同夜は一行水交社に宿泊した、調査委員は

南遣艦隊司令部參謀が記者團と會見の際語つたやうに事件の眞相を確め將來の研究に資すべきもので其の調査の如きも至つて丁寧懇切なもので、世間に司法官が被疑者に對するものの如く想像されたものと誤り傳へられてゐるが決してそんな性質のものではないと語つた

## 山本司令に同情集る 依然沈痛な態度

【馬公十二日發電】山本第十三驅逐隊司令は事件發生以來自己の指揮する驅逐艦に不慮の災難が發生したので責任感強き同司令は極度に自責の念にかられ沈痛黙々たる態度であるが、遭難當時に於ては非常艦與竹にあつてその際とつた處置等の如きは實に時宜に適したものであつたと云ふ、今回司令に對する同情は部內外から翕然として集つてゐる

## 中野主計大尉 病勢募る 水交社で療養

【馬公十二日發電】早蕨遭難前から風邪で引籠つてゐた中野主計大尉は遭難によつて更に病勢惡化し目下水交社に引籠つてゐるが大したことではないと語つてゐる

# 三等旅客優待に 客車內を改善
## 鐵道部の積極的對策

鐵道旅客數人の大半を占むる三等旅客を優待するため又一つには

乘客誘引 のため三等旅客車を改良することは鐵道部目下の急務であり、同部でも種々之が研究を續けてゐる模樣であるが差當り先づ手近なところからとて坐席と便所、洗面所等との中間の硝子戸に便所、洗面所と明記して乘客に一見してそれと判別せしめる外、現在の洗面器は淺くて車臺の動搖のはげしい時などは水が流れ出ると云ふのでもつと深い器物に

取替へる 事になるものらしい、之は經費を要することであるが、全部を改良することは困難であらうが適當の時機に實施されるであらう

# ボーナス期日が迫り 島都の大商戰展開
## 上々の好景氣で市內は賑ふ

島都の師走氣分は愈々濃厚となり本月一日から開始された市內の大賣出は

ボーナス デーの接近と共に各商店舗を飾り今や大商戰を展開せんとしてゐる、ことしは昨年などのやうに官界の整理、異動等もなく非常に人心が安定してゐるので人出も多く臺北市の重要な交通機關である、市營バスの如きは本月に入り各線とも激增の盛況で毎日千七、八百圓の收入となり土曜、日曜には二千圓を突破すると云ふ素晴らしい好景氣で去年より一割方の乘車人員增加とあるが、一方から見れば一日二萬五千人から三萬人、乘客を加ふれば三萬五千乃至四萬人と云ふ素晴さだ

好景氣だ この十五、六日頃までが書入れの鼻で上々の店にグン〳〵呼び込まれて行くのは之等の乘客の多くは市內や店頭の飾付を遺憾なく施された、各町の商家元百貨店を筆頭に福田、近江屋、松井、盛進、丸山、高田、大木、秋本各商店がボーナス當込みの大活動を開始してゐる、十五日後は愈々盛進商行、村井、大倉、川端、小島屋始め一般雜貨店の活躍時期で最後が各食料品店と云ふ順番である、次に市內興出廿日までの調査品目を逐つてゐると榮町が第一番で既に十萬を突破してゐるさうだ、二番が本町で約七萬、京町が約六萬、本新起町西門市場が約五萬、本御成町及市場が約一萬五千、本兒玉町は約七千だが同町は御成市場は五十錢每に一枚宛贈呈してゐるので他町との賣上げの差があることは止むを得ぬ、なにしろ

昨年より は株式はじめ砂糖米穀の値上り等で一部の好成績を收めてゐる模樣であるが十五日のボーナス後は定めし猛々しい商戰が演ぜられるであらう

# 念願成就の爲 『生蕃近藤』の開店
## 深堀神社建立資金に 臺北で蕃產品を販賣

既報、蕃界踏査のパイオニア深堀大尉一行の英靈を祀る深堀神社建立の

成功の曉はマヘボ社に住む者の心を鼓して立籠り、餘生を蕃人の啓發教化事業に捧げる決意をした「生蕃近藤」事近藤勝三郎氏は、同神社

建立の資 金捻出の方策として特に花蓮港廳から拂下を受けた香杉木の樹で盃や蕃產品を製作し臺北市新起町西本願寺裏高倉旅館の隣にささやかながら名も「生蕃近藤の店」として毛色の變つた店舗を開店することになつた、主な賣品目は香杉木、木目板、蕃產品其他に至る各地蕃產品一般で、店頭には明石平々埔里社から呼び寄せる蕃婦が盛裝して現はれ、顧客のサーヴイスに當るさうである、尙

香杉木は 高山植物として珍しいもので近藤氏の寄贈品として發作たものであるが、香杉木の樹長たる木の瘤を以つて作製するものであるが、時の花蓮港廳長(現臺南州警務部長)の猪俣氏が近藤氏の企てに賛し深堀神社建設の資としてタロコ峽の奧深き三角錐山の名木である香杉木の瘤の拂下を許可したと美はしい挿話が秘んでゐる、右に就いて

近藤氏は 語る 香杉木の瘤は高山植物として珍しいもので、太魯閣の奧三角錐山の高所にあるものを蕃人の手で挽き取り、それを蕃人の肩に依つて太魯閣の難路を溪流に沿うて下り漸く平地に運び出されるのですから莫大な値でありません、之れは蕃人の手に依るのでなければ到底出來ません、私は之に依つて深堀神社の建設とマヘボ社蕃の地盤の建立資金が得られれば安心してマヘボの奧に引つ込んで蕃人と共に鍬を手にしながら餘生を送る考へです

銘酒 澤之鶴 臺灣神社御神酒 石崎株式會社醸

# 盜難御注意(上)
## 警官も呆れる 戸締りの不完全 此の際各家庭とも御用心

師走に入つて年末が近付く頃になると每年盜難の被害が激增するが今年は殊に著しく

南北兩署 に屆け出たものが六日迄に四十二件あつた、つまり臺北市內で每日七件づつの盜難被害があるわけだが中には被害を蒙つても屆け出ない者もあるから實際にはこれ以上であることが想像される、被害は空巣、忍び込み、掻つ拂、置引、スリ、掻拂の順で其中でも空巣、忍び込、掻つ拂が斷然多く被害の大部分をしめてゐる、殊に最近の統計で見ると被害者の八九割までが內地人で而も住宅地の

官舍社宅 がやられてゐる、警察の方でも全力を注いで犯人搜査に努めてゐるが最近あまり被害が多いので惱いてゐる有樣である、盜難豫防については警察と各家庭とが一致協力して之に當らなければならないが各家庭の「御用心」が果してどの程度まで出來てゐるかについて去る五日午後一時から十一時にかけて臺北州刑事課踏査班で市內大正町、東門町、錦町、佐久間町、南門町の住宅地を一々調査したところ、臺北市內の各家庭の

戸締りが 如何に不完全であるかが暴露されて「これぢや盜られるのも無理はない」と刑事達に舌を卷かせた、卽ち

千百二十七戸について調査した結果其中留守の家が四十一戸、錠も施してなく自由に出入しうる家が十六戸、不在ではないが玄關や裏木戸から入つても家人に氣付かれず衆々化事の出來る家が百二十三戸あつた

これは百戸の中十六戸は泥棒に見舞はれる

危險があ るといふ事になつてゐる、これでは泥棒でない素人にでも容易に盜める家である、では各家庭ではどんな點に注意したらよいか、この問題について臺北州刑事課及び南北兩署刑事係の話を綜合して皆さんの御參考に資したいと思ふ

◇

盜まれるのは何時頃が多いか、時間からいふと午前九時頃から十一時頃まで、午後一時から五時頃まで、午後七時から九時頃までが一番多いやうである、この時間には主人の出勤後

留守を預 かつてゐる主婦が市場の買物や用達に出かけて留守になり勝ちであるが一寸した用事で外出する時にも必ず戸締を嚴重にしておくことが肝要である、すぐ歸るつもりで戸締もせずに一寸近所に出かけたのがつい話が長くなつて歸つて見るとすつかりとられてゐた、なんて例が澤山ある、而もかうした留守宅の不注意から被害を受けた場合には屆け出もせず主人にも內緒にしておく時だがそれでは

犯人搜査 上非常に不便なことであるからやられたことに氣が付いた時は何を措いても警察に屆け出ることが必要である

## 蘇炳文の部下は 浦鹽方面へ輸送 警備隊員は滿洲里著

【滿洲里十一日發電通】マチエフスカヤに向つた國境警備隊員を主とする百二十七名(大谷副領事及び邦人三十名を含む)は十一日午前零時二十分滿洲里に到着した、尙八十六名邦人を含む蘇炳文軍及び婦女十四名は浦鹽方面に輸送された

## 同壁ダンスホールの家族舞踏會

臺北市日新町にある同壁ダンスホールは一般ファンの家族を慰安する意味において十一日の日曜日より每日曜日の午後二時より家族舞踏會を開催する事に決定紳士は一名につき一圓淑女は一名につき五十錢特別サービスとしてダンサーとは〳〵チケツトで何度も踊る事が出來る上に茶菓子も出す事になつてゐる

## 乃木講納會

乃木講納會は十三日午後六時半より臺北稻荷神社社務所二階で催され、荻の內氏と乃木少佐 臺北稻荷神社社掌 伊東伊代吉氏、治に居て亂を忘れるな 步兵中佐高木千枝氏の講話及び餘興ある筈

## 老壯年硬式庭球の優勝者

第三回全臺灣老壯年硬式庭球選手權大會の決勝戰は十一日午前九時から臺北市瑞穗コートで擧行されたが準決勝では涼大の杉山君が前年に於いて優勝の榮を獲得試合で臺銀の渡邊、稻垣組が優勝した

## 北投『やまと』改築

北投の遊廓にて大臨時を開され以來改築中なりし北投「やまと」の新座敷が木の香も高々しく落成した外に小座敷も新築し大小の忘年會新年會などに特に勉強するさうだ

## 朱兆辛逝く

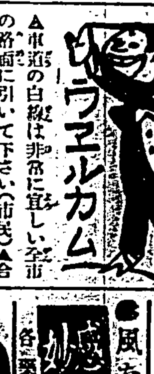
【臺中十二日發聯合】聯盟支那代表として活躍した朱兆辛は十一日病死した、享年五十二

## 臺北遠乘會 きのふ北投へ

臺北遠乘會では十一日第七十三回の遠乘を北投へ試みたが午前八時市役所前を出發、第一班は高桑山口驛長、第二班は磯村少佐、第三班は林大尉、第四班は松崎中尉の指揮で阿部市助役を先頭に陸軍將校團、在鄉軍人、武德會騎術部員其他有志の七十騎は午前十時北投着公會堂に於て入浴の上晝食を終へ午後二時北投發同三時半山砲隊營庭に歸着散會した

## 乘合から飛び降り卽死

【新竹電話】中壢郡楊梅庄草湳坡字埔心三四三番地阿榮(二〇)は十日午後十一時中壢から臺灣自動車會社の乘合に乘り平鎭驛前で下車したが、更に自動車の出發間際に乘車臺に飛乘り自宅前にて飛降りんとして轉落し頭部を強打して卽死した、目下關係者取調べ中




▲車道の白線は非常に宜しい全市の路面に引いて下さい(市民)▲合理化版は生活改善の新資料、一人でも多く見せたい(合理化女)▲同情週間的事務北門踏切の老人を助けて下さい(同情生)▲女子の斑鳩は何時何處で行ひましたか(お答生)▲十一日の臺大對高商ラグビー戰は果してどちらの勝ちですか

(不審生)▲東京女子齒科醫專の高橋(ルエ)様拾得物が預かりあります(臺北驛)▲松丸夫人宛ヨミ眞と見ユ金保管しあります(西門市場事務所)▲三日お渡せし西原兒島愛之手著物切符番號五三一號松井清様住所知りたし(臺北驛小荷物掛)

## 天氣概況(十二日)

本島は北部が雨其他の地方は晴曇半々となつて居ります、北部海上は氣圧風強く荒模樣となり彭佳嶼にては北風十九米雨を報じて居ります

▲天氣豫報(十三日)
一區(北部) 北東の強風曇小雨
二區(東部) 北東の疾風曇小雨
三區(西部) 北の和風晴々
臺北地方 東の疾風曇時々小雨

## 商況(十二日)

(十三日)

| | 淡水 干潮 | | 淡水 滿潮 | | 基隆 干潮 | | 基隆 滿潮 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 前 | 後 | 前 | 後 | 前 | 後 | 前 | 後 |
| | 一一・四〇 | 一・一〇 | 五・〇〇 | 一四・五五 | 一・二五 | 五・〇五 | 二・[illegible]五 | 三・三五 |

## 米況

正米市況(前週) 蓬萊丸糯米

▲二期蓬萊米

| 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|
| 七、九〇 | 八、〇五 | 八、〇二 |
| 八九 | | 二二 |
| 九〇 | 〇三 | 三二 |
| 九一 | | 二二 |

▲二期丸糯米

十二月十五日限 八、七〇 七二〇 七三 七四 七二 七一
十二月廿日限 寄八、六八 北八、八七 高八、九五 安八、六八
一月二十日限 八、八四 其他不申

▲二期蓬萊米は休日前前場保合の氣配先今期期米の奔騰を眺めて暴騰當限は七圓九〇錢と二十七丁高に市り、チリ高く九一錢と止め十二丁高中限は八圓〇五錢と三十八丁高に市り〇三錢と小弱く止め五厘先限は八圓〇二錢と二十四丁高に市り急騰して一三錢とあつて一二錢と止め十八丁▲二期丸糯は休日前前場下押氣先今期期米の奔騰を入れて急騰十五丁高十二月十五日限は八圓七〇錢と三十二丁高に市り跡小強み七二錢と小騰りに止め五十五丁高二十日限は八圓六八錢と三十七丁高に市り上向いて九五錢とより跡小動きあつて八七錢と小騰く止め百五十四丁高一月二十日限は八圓八四錢と四十七丁高に一本十六丁他は全部出來不申に前場を終る

## 大阪期米

▲前場

| 節 | 當 | 中 | 先 |
|---|---|---|---|
| 一 | 二四〇一 | 二四九六 | 二五〇七 |
| 二 | 二四〇〇 | 二四九五 | 二四九九 |
| 三 | 二三九九 | 二四九四 | 二四九一 |
| 四 | 二四〇〇 | 二四九六 | 二四八〇 |
| 五 | 二四〇一 | 二四九六 | 二五一九 |
| 六 | 二四〇五 | 二五〇六 | 二五二〇 |
| 七 | 二四三八 | 二五二一 | 二五二九 |
| 八 | 二四五九 | 二五三一 | 二五五九 |
| 九 | 二四五六 | 二五一四 | 二五五七 |

## 東京期米

▲前場

| 節 | 當 | 中 | 先 |
|---|---|---|---|
| 寄 | 二四〇〇 | 二五三〇 | 二四九四 |
| 引 | 二四二九 | 二四七六 | 二五二八 |
| | 二四二九 | 二四七六 | 二五二八 |

## 神戸期米

▲前場

| | 當 | 中 | 先 |
|---|---|---|---|
| 寄 | 二三八三 | 二四五一 | 二四九五 |
| 北 | 二四一六 | 二五一四 | 二五九五 |
| 安 | 二三八三 | 二四二〇 | 二四七九 |

## 株式

### 東京短期

▲前場

| | 東新 | 鐘紡 | 鐘新 | 日糖新 | 明糖 | 淺野新 | 日產 | 日石 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 寄 | 一〇三、九〇 | 二四二、九〇 | 一二一、〇〇 | 一四九、六〇 | 一〇五、〇〇 | 三七、九〇 | 六四、四〇 | 五〇、〇〇 |
| 引 | 一〇八、八〇 | 二四二、九〇 | 一二二、五〇 | 一四九、四〇 | — | 三六、四〇 | 六三、七〇 | 四九、八〇 |

### 大阪短期

▲前場

| | 鐘紡 | 鐘新 | [illegible]株 | 大株 | 大新 | 商船 | 滿鐵 | 日糖 | 日松 | 淺野新 | 日產 | レヨン | 日毛 | 東洋紡 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 寄 | 二四一、〇〇 | 二二〇、五〇 | 二〇二、八〇 | 一一三、六〇 | 一一四、五〇 | 四六、四〇 | 六五、一〇 | 八六、〇〇 | 六二、四〇 | 三六、一〇 | 六三、四〇 | 六五、九〇 | 三一、八〇 | 六九、六〇 |
| 引 | 二四三、五〇 | 二二二、九〇 | 二〇八、〇〇 | 一一五、二〇 | 一一五、五〇 | 四八、五〇 | 六五、五〇 | 八六、四〇 | 六四、七〇 | 三七、五〇 | 六四、五〇 | 六五、八〇 | 三一、九〇 | 七〇、三〇 |

### 大阪長期

▲前場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 大株 | 一一五、五〇 | 一一五、九〇 |
| 大新 | 一一六、五〇 | 一一七、九〇 |
| 鐘紡 | 二三七、九〇 | 二三八、九〇 |
| 鐘新 | 二二一、〇〇 | 二二二、五〇 |
| 日[illegible] | 八七、九〇 | 八七、四〇 |
| 同新 | 五一、九〇 | 五一、八〇 |
| [illegible] | 一二〇、一〇 | 一二〇、一〇 |
| 同新 | 六五、一〇 | 六五、四〇 |
| 明糖 | 一〇八、九〇 | — |
| 同新 | 六二、五〇 | 六一、五〇 |
| 商船 | 四八、〇〇 | 四九、三〇 |
| 同新 | 一六、四〇 | 一五、九〇 |
| 郵船 | 五九、〇〇 | 五八、六〇 |
| 同新 | 二一、八〇 | 二一、一〇 |
| 日松 | 六三、三〇 | — |
| 同新 | 一九、五〇 | 一二、〇〇 |
| 日產 | 六四、九〇 | 六四、八〇 |
| 同新 | 二九、八〇 | 二九、七〇 |
| レヨン | 六六、四〇 | — |
| 東株 | 二〇三、〇〇 | 二〇六、〇〇 |
| 東新 | 二〇七、〇〇 | 二〇九、四〇 |

一、行旅病死人公告
一、住所氏名不詳本島人男年齡五十歳位
一、身長五尺二寸位
一、黑木綿衣袴ヲ着シ頭髮短形左目頭及左頸ニ黑子アリ
右者二月四日午後五時市內御成町二ノ四路上ニ行倒レ十日午後八時於仁濟院死亡セルニ付假埋葬ニ付セリ心當ノ者ハ申出アリタシ
昭和七年十二月十二日 臺北市役所

恩給立替 年一分より 三成社 臺北市榮町 電話三六一六

月やく(上下) 小林高木兩博士藥效證明 絶對に害なく翌日よりキキメ現れ確實に流下する秘藥です 閉止困難の方は手紙で御相談下さい 臺北壽町 和田山藥院臺灣分院

食道樂 二鶴本店 電話一三二一番

感冒 バンコー 風ならキツト治る 各藥店にあり

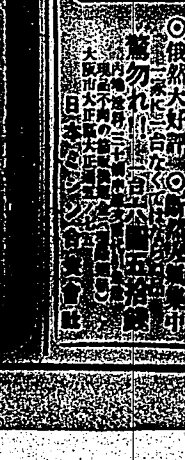
祛痰と鎭咳に ツツイン 全國著名藥店に販賣す 詳細說明書進呈 粉末ツツイン 液狀ツツイン 錠劑ツツイン

淋病 プラオンキン ケンゴール 治療と性病豫防に絶對權威

家庭ミシン ミシン界の驚異 頭痛にノーシン

青寫眞 製図用 東京市

正月のお料理 家庭に居ながら料理が覺えられる 正月號出來 直ぐ御入會あれ 新學期開始 會員大募集中 東京割烹講習會



# 續殘月譜 (66)

志乃田廸司作　清水三重三畫

## 會はぬ人 (三)

嘉衛のことだ、先づ、何を措いても、庄右衛門夫婦への挨拶だつた。

手をついて、懷かし氣に。

「お父さん、只今戻りました」

「おお」

床から半身を起して、庄右衛門が喜んだ。

「お母さんお詫びして來ました」

「おう〳〵、よう無事でのう」

お妙も、膝進ませて云つた。

「お父さん、しつかり、お詫びして來ましたぜ、お詫びして來ましたぜ。今後は間違ひはない。しつかりして下さいな」

「さうか、それは、ありがたかつたなあ」

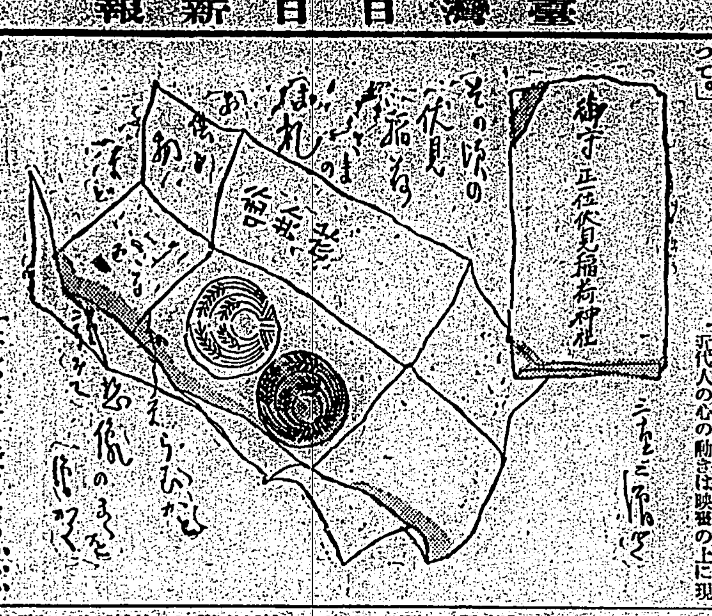
しみじみ云つた庄右衛門は。

「して、御前の方の樹梱みは――」

「大丈夫でさあ」

と、嘉衛、包みから、伏見稲荷のお札と、お供物とを出した。

乾菓子を、捻きり、と二つに折つて。




「先づ、お父さん」

と半分、差し出し。

「これは、お母さん」

と、殘りの半分を差し出した。

「勿體なかしてありますんで!」

「ありがたい!」

庄右衛門は瞑目して、押し頂いて口に入れた。

お妙は、そのお供物を、又、二つに割つた。

嘉衛が、不思議さうに見て居ると。

「お谷さ」

と、お妙は呼んだ。

「はい」

と、答へて、顔を出したお谷へ。

お妙は、お供物の割れを手を伸ばして差し出した。

「さ、嘉衛さの、お詫りのお下がりや、頂いて、な」

「はい」

お谷は、俯向いた。

お妙の、お心が、嬉しかつたのだ

ほとり、涙を、疊の上に落した。

嘉衛は、横を向いた。

お谷が、にじり寄つて、お妙から、お供物を手に受けるとお妙は

「お上り!」

と云つた。

そして、嘉衛に。

「お禮を云つとくれや、ええか、留守中な、家事の取締り、それから、お客の應對、お父さんの看病まで、出來ぬことを、お谷さはしてくれたぢやぜ」

だが、嘉衛は返事をしなかつた。

「出來ぬことぢや、ほめてやつてくれ」

「ほほほほ」

嘉衛は笑つた。

「蹴くやうに懷斗になつて來た女でさあ、一人前に、役には立つたと見えますなあ」

「まあ」

お妙が感心して云つた。

「女は、女は、そんなに云つて貰つては、かなはぬものぢやへ」

その言葉が、身に沁みてか、お谷は、咽喉へ、ぐつ、と、突き上げるものがあつた。

で、思ひ切り、ぱくり、と口をあけて、お供物を放り込んでしまつた。

「くつ、くつ」

そして、むせた。

「まあ」

「さうぢや、お客と云やあ」

口を、また、もぐ〳〵させながら、庄右衛門は云つた。

「珍らしいお客が、お江戸から見えてのう」

嘉衛は、さつ、と顔色を變へた。

---

映畫時評

# 實寫物とスポーツ映畫

―現代人はトリツクに飽きてる―

田邊正雄

複雜した社會生活に日々追はれるやうな不安に驅られてゐる現代人にとつては映畫は正に救ひの主である。映畫が急テンポに進歩してトーキーが現はれ、その技術は月々新しい工夫を施されてゐる。そしてうつり氣の近代人の意思を充分に滿足して、それに迎合すべく新研究が續けられる。だから近代人の心の動きは映畫の上に現はれる。たとへばテンポののろいものがオミツトされ、急テンポの刺戟性に富むやうなものが好かれるやうになるとそれ相當のものが出て來る。スピードとエロチシズム、グロテスク等々の映畫、それと同時に現代人は、映畫のトリツクに飽きてる一面がある所からそこに盛られた一つの物語りや表現に或る感味が感じられない、つくりごとでありウソの感覺といふ感じを持つのである。それらの點を近頃流行の實寫物が補つてくれる。實感味百パーセントの映畫が續々と出てくる。

×

「アフリカを語る」「サンバ」「トレイダ・ホーン」「アフリカ遠征」「ターザン」等々は猛烈好評を博したものである「コンゴリラ」これも同じく今回現はれた實寫映畫である。神秘の國アフリカの探險實寫映畫で製作者は「ザンバ」「アフリカ遠征」を製作したアフリカ探險の權威者マルテイーン・ジヨンソン氏夫妻である。この映畫を製作するのに同氏は二ケ年餘の長日月を費し、唯一の同時錄音であると會社側では大宣傳をやつてゐるが、大宣傳の割に出來榮は從來日本に輸入されたアフリカ映畫に比して特に出色した點は認められない。唯然しゴリラの紹介とかピグミー族とブツシユマン人種の珍らしい風俗描寫などは他のアフリカ映畫に見られない貴重な記錄であらう。同時錄音の價値も亦この場面に存する。とに角、暗黑大陸の探險的實寫である。祕資料から云つても興味的方面から見てもダメになる映畫であることは間違ひない。

×

スポーツ時代であるからスポーツ映畫の盛んなることは珍らしいことではないが、スポーツと云つても、近頃はとびきり刺戟性に富むボクシングが王座を占めてゐる。映畫にも拳闘ものがどし〳〵とり入れられてゐる。日本あたりでも拳闘が盛んになつたので映畫や演劇にさへこれを扱ひ出した。「拳闘のキヤグニイ」もお多分に洩れぬ拳闘映畫の新しいところエドワード・ロビンソンの「犯罪王リコ」に共演して以來ギヤング俳優として最近一年の間にスツカリ賣り出したジエームス・キヤグニイが珍らしく拳闘選手として活躍する朗かな映畫である。筋は人氣拳闘手ジムが健康を害してメキシコに近い療養院で靜養中ペギーといふ女を知り戀に陷り彼女のために禁止されてゐる試合に出場して金を作つてやる。それから間もなく健康も快復しリングに復歸し、新しい人氣を獲ち得るやジヨーンと云ふ有閑婦人が出現し、彼女のために散々翻弄されてペギーのことなど忘れてしまふが結局ジヨーンに翻弄されて居たことが判り目出度くペギーの許にかへる…と云ふのである。が從來の運動映畫によく見た選手を園選する樣なベタ〳〵した戀愛場面が一寸もなく、同じキツスをするにしてもキヤグニイ獨特の嫌味のない朗かさを見せて居るので如何にもスポーツ映畫らしい明るさがあるので愉快だ

×

キヤグニイが中心だけに他の俳優はホンの御添物に見えるが、それもペギーに扮したマリヤン・ニクソン、カスンボツプに扮した御興築のカイ・キビー、天才子役デイツキー・ムーア、ジヨーンに扮したバージニヤ・ブルース等々の顔觸りは監督のロイデル・ルースの手腕と相俟つて面白い拳闘映畫をつくつて呉た撮影も音響效果も先づ無難である。拳闘流行の今日、キヤグニイの人氣と共に時に見物受けのする映畫であらう

---

# 煩惱祕文書

◇日活時代劇特作映畫　深水藤子第一回出演

原作……林 不忘
脚色……小磯 夏男
監督……渡邊 邦男
撮影……唐澤 弘光

伴大次郎
副父江出羽守……大河內傳次郎
江上佐助……高木 永二
有森利七……尾上菊次郎
弓削法外……市川小文治
伴大之丞……寶川延一郎
北傳八郎……寺島 貢
山路主計……上村 春親
宗刑部……陸 大州
川島與七郎……生島四三郎
十時半次郎……久世 一郎
中ノ郷東馬……梅山 利郎
與助……山口佐喜雄
承知の由公……尾上 桃華
千浪……深水 藤子
小信……花井 蘭子
お多喜……マキノ智子
お里……伏見 直江

―梗　概―

遠州相良の藩主副父江出羽守は自領田万ケ里で淫日狩獵と飽くなき好色に耽つた、供へ得ざる賦役と暴狀に村人は故郷を捨て去つた。田万ケ里は亡び妹小信まで出羽守に拉致された伴大次郎は友人江上佐助、有森利七と共に出羽守への復讐を誓つた。出羽守の煩惱……慾を以て慾を倒する意から三名が煩惱により出羽に一矢を報いる所だつた。煩惱とは……即ち名!金!女!である。伴は名、江上は金、有森は女を各各分擔し五年後の再會を約し復讐の煩惱三途に旅立つた

×　×

五年後の日は來た、三つの煩惱を追ふ三つの魂は今日再び三國ケ嶽に相見えんとしてゐる。伴大次郎は法外流の劍をみがいてその師法外と娘千浪と共に三國ケ嶽山麓「猿の湯」の宿に泊つてゐた、五年の間貢金を追つて遂に煩惱夜盜となつた江上佐助と名を變へて三國を窺つてゐる。有森利七は盜賊流しの宗七と化けて女に溺れのした姿となつてゐる。五年の間貢金のみを求め叫えでゐた佐吉は「猿の湯」に千浪の裸體を見て女がほしいと盟約の場所三國神社の社前に逸り早く逃して置き手紙して千浪を求めて下山してしまつた。然も大次郎は有森利七と逢つたが昔日の利七の面影はなく煩惱に虜はれた軟弱な姿になつてゐた

×　×

この間「猿の湯」の宿では大次郎を山へ送り出した千浪の麗姿を認めて酒宴に千浪を引入れ樣とする武士客の一隊があつた。父法外は侍道の無禮を怒つたが主留らしき頭四郎頭巾を被つた男の爲に斬られてしまつた。佐吉の置き手紙を見た大次郎は千浪の身を氣遣つて下山する時千浪をつれ去る頭巾とその部下に逢ふ。三國ケ嶽の花畑は時ならぬ血の花を咲かせた。爭つて千浪をとり戻したが実男大次郎は深手を負つてその儘を失つてしまつた。三國ケ嶽のお山荒れ思はぬ異變を起して三人はチリ〳〵に江戶に歸つた。三國ケ嶽で大次郎を失望させた盜賊流しの宗七、一面八丁堀の組下であつて十手を預かり捕物上手で聞えてゐる二輩人格者である

×　×

今日も八丁堀の與力川俣伊予之進が宗七の宅へわざ〳〵出向いての依頼である。「この五年間あつてなきが如く我々を翻弄してゐるあの煩惱夜盜の件」と聞くより宗七の眼は急に輝いて快く「よし!」と立ち上る。法外流の道場に戻つた顔つける大次郎と千浪は彼女の部屋に思はぬものを見た、それは副父江出羽守の愛用する裏の紋の白衣である。留守居の者に聞へば大次郎の妹小信と稱する狂女が訪れて置いて又何處となく去つてしまつたと云ふ…大次郎の胸は騷いだがその態度は千浪との戀愛に溝を作つてしまつた、千浪の不興でなく大次郎の悩みが敗因だつた。大次郎は遂に白衣をまとつて道場を去る。その夜から日夜の影如四郎頭巾が二つ街を跳梁した、宗七は佐吉をそれを知つてか知らずか江戶中を探び廻してゐる。煩惱を追つて自ら煩惱の鎖に手操寄らされる三つの魂は何時!又何處で逢ふか。

---

## 公開欄

本欄は讀者の自由發表欄也▲中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

### 映畫館で君ケ代奏樂を希望す

O・K生

◇吾人は金甌無缺な我國體を表徵する光輝ある國歌及國旗を持つことに無上の誇と感謝を感ずることは生を帝國に享けた吾人の等しく體驗しつつある所と信ずる。歐米各國民の國旗及國歌に對する尊敬の念は非常に熾烈であると云ふ事をよくきく。

◇我國は元來『忠君中心主義』であるから外國の國旗中心のそれとは國情に於て差があるのは言を俟たないが國旗及國歌に我帝國を表徵するものである以上それを尊敬するのは直ちに國に對する感謝である。由來日本人は感情を表現することが不得手のために知り乍ら動作に出せぬ人が多いが眞に受けた感激なり反射的に脱帽する位の心掛はあつて欲しい

◇過日新公園で少年團の結團式擧行を見て從兄諸君の國旗掲揚式及び君が代奏奏の際に於ける涙ぐましい程眞劍な態度に比べて餘りにも不謹愼な觀衆の多數を見た。一例として脱帽した人さへあつた。側には小店員らしい本島人が起立脱帽してゐる感心な本島人少年に比べて今少し反省すべきである

◇かうした思想を吹込む方法の一として東京の映畫館新宿座では必ず毎夜君ケ代を奏樂して實績を擧げてゐる。かうした例は外國にもある。戰後の國家總動員あらゆる興行物で最後には必ず全員起立して國歌を唱へ國民の團結と愛國の誠を盛んにするさうである

◇我臺北にも常設館のレコード演奏の時間を利用してでも實施の方法を採ることを希望する。臺灣の特殊な事情の下に於て特に必要でもあり又效果的であることを痛感して、各諸賢の賛成を

---

## シネ・ゴシツプ

「彌次喜多戀の劍法」で女掏摸お龍に扮して久し振りに艶つぽいところを見せてゐる都さくら、武井龍三の兩つ引叉綾に捕はれて激しい場の大勢の見物の前で裸にされる場面、大膽な都平氣で長襦袢一枚になるのには流石の古野監督も負けて「君そんなに脱いだらカツトだよ」と云ふと都「でも月末でせうあたし皆にエロサービスをしてゐるのよ」には一同これはこれは

---

## 臺俚日謠

選者、何數無制限、何人も投吟し得、宛名は本欄係

△清き心よ水晶の砂で濾して遊んだか秋の水　臺北　非能
△浮く浦田は紅葉の名所做つて流れりや叉浮名　霧社　伊地知
△窓來懷く娘の心も燃えて夢が燃るか宵の闇　大門通　竹葉
△臓の嫁りは昨日も今日も待てど來もせで身は細る　臺北　但佃
○狂ふ裾樂のお前の氣持わたし一人が知つてゐる　臺北　芳作
(選)こんな事に時々泣かされる　追加吟
◇嫌い男になりたくないと殼世押へた妖やら　如狂

---


## 臺日案內

料金　三回 五回 七回 十回 十五回以上　一行 五十 七十 九十 一圓 …

書籍　●臺灣巡查看守試驗問題及答案集 六年版定價一圓五十錢郵稅八錢 臺北榮町振替臺北二番 新高堂書店
菓子商　特製カメヤクルミ羊羹 臺北カメヤ電二七〇三・六九九
甘栗　直輸入發賣元 光商店 臺北市西門市場前 電二〇〇〇番
履物　履物荷捌 東京大阪 張所北門市場バラツク入口
下宿屋　高等下宿 便利第一 學資勉強 臺北本町三電三〇二五
旅館　自動車並に電話街角 頂北投温泉 櫻川館
ラヂオ器械　特賣 高砂無線商會 臺北京町
紙文房具　萬年筆 文化堂
萬年筆 臺北本局前
小間物　萬年筆大勉强 臺北京町三 新保商會
產婆　產婆 山本美江 大和町三丁目
洋服　品製既 特價提供 高級 セオトマレ 雨衣 ビーコンン 小口 パピトト 倉商 コート 類店
世帶道具　碁石碁盤 一式販賣
雜件　メガネ專門 和田 電燈看板廣告燈 毛皮なめし スキート ガラス看板 名刺 蝶印 麻雀 拾圓 文藝堂



職業　メキ〳〵と健康増進　ぶどる
寒さ早くも本格的 即刻・此一本!! 赤線棒狀 二円の體溫計 JINTAN CLINICAL THERMOMETER
協　乳　味道純正 滋養延壽 大日本乳製品株式會社
腦溢血・中風の治療と豫防に「ヒポアポ」錠
本品の大特長
各種包裝用紙 印刷したる包裝紙は最早時代遲れとなりましたそれには不二の包裝紙を御勸めいたします 不二本四ロール 不二筋入ハトロン 不二クラフト 見本送呈 大阪賣 臺灣日日新報社 販賣課
コドモのかぜつねに オイン 感冒の季節です ゼヒ御常備あれ 日本に一つの小兒專門解熱藥 オインはかぜねつ、はしか、肺炎、百日ぜき其他熱病に安全で服み易く、効力顯著な家庭藥です
いつまでも若さを保つ 資生堂クレモリン 肌の荒れた根本から癒して化粧映えた佳くする中性のクリーム 資生堂
濕布に優る 感冒、肺炎、咽喉痛、肋膜炎、中耳炎、神經痛、ロイマチス、筋肉痛、腰痛、打撲痛、火傷、凍傷等に用ひて濕布の如く屢々交換する煩なく而も遙かに優れたる消炎鎮痛効果を收む。(多數の類似品あり御注意を乞ふ) 價格 一〇〇瓦(四十五錢) 二五〇瓦(九十錢) 低廉 五〇〇瓦(一圓五十錢) 一〇〇〇瓦(四圓五十錢) 發賣元 株式會社武田長兵衛商店 株式會社鹽野義商店 製造元 二巴合名會社
頭腦過勞者の必携藥 荒川のノーシン
一瓶つけたら鏡を御覽ん 眞に色白くなる 皮膚漂白料 ミトセ漂白美粉

漢文臺灣日日新報

# 軍縮協定案五國簽印
## 英德意約解紛不訴武力
## 五國協力速結軍縮會議

十一日壽府電。去十日。英美法意德五國軍縮代表會議。成立協定案。當夜各代表。按各本國政府。協定承認之回訓。十一日正午。在大旅邸。由英首相之案。五國代表。出席簽印。結果德國於軍縮幹部會。復歸確定。該協定案如左。
一、英法同意於軍縮會議之目的。以對他諸國。同樣方法安全保障之權利。使德國聯合國。得以享受。
二、德國同意於復歸軍縮會議。
三、英德意均約紛爭解決之手段。不訴之武力。再行確約。
四、英美法意德五國。約軍縮會議。協力從速終結。

# 年內和協委員會成
## 實審議亦自正月半

十一日壽府電。和協委員會。美國參加。殆已確實。該委員會之構成。或有變化。卽美國之意與其所謂聯盟之構成。寧以實際有直接關係之國。構成爲妙。一面十九國委員會。加入美俄爲和協委員會。似少可能性。反對於九國條約會議。或日華英美法俄全部。或更刪二三國。以當和解之衝。然懼四小國決議兒沒諸小國。北面更與中國握手。阻止我期待和解之進行。自昇非會。願爲眾暨陰翼。然日切迫。年內和協委員會難成。實質審議。想自來年一月中開云。

# 提案無關法意
## 永野全權聲明

十一日壽府電。永野帝國代表全權。爲解法意海軍均勢所關。我提案之誤解。十一日午前。聲明如左。我提案。於法意均勢。無所抵觸。此爲地方問題。所當折衝解決。我提案說明便宜上。縱言及於法意海軍。不過爲資參考。又其內示之際。法國專門家當問及。我專門家。爲之說明。所有誤解。合應一掃云。

# 株式期米商品暴騰
## 圓糯又再沸騰
### 產地人氣一振

月初大阪期米起至二十五圓二十錢。同月忽落五十丁。圓糯亦於同日起至九圓五十七錢。卽日跌落至八圓九十二三錢。自是以來。雖再起至九圓三十五錢。未幾逐日低落。至十日午後場外。十五日限落至八圓二十五錢。二十日限八圓二十錢。是夜內地因株式好化。圓糯買氣又振。臺北移出商四出買收。十一日起至八圓五十五七錢。十二日期米騰起三十餘丁。大阪先限二十五圓七錢。至五節落至二十四圓九十五錢。人氣務軟。七節因株式暴騰。東新已至二百十圓以上。印棉又起六十五錢。商品隨證券而起。期米突破前天井。已至二十五圓三十錢內外。十時過圓糯已起至八圓七十錢內外。强氣以東新二百三十圓爲目標。目下株熱未易冷卻。圓糯九圓臺。或再實現。亦未可料云。

# 交通週間終日
## 繞三市區

臺北州下第二回交通安全週間。去十一日最終日。午後一時。宣傳自動車隊。集于臺北州自動車營業組合事務所。同四十分出發。以音樂隊爲先頭。巡繞三市區。午後四時頃。歸組合解散。是日有高橋州保安課長。及各交通係官出張。交通業者等之內組合長。交通業者等分乘云。

# 同情袋外
## 舉宣傳活寫

臺北市同情週間。自十日起。向後一週間開辦。將二萬箇之同情袋。配與各戶。仰一般同情外。十二日起。市內女子青年團。立在街頭。賣花。所得寄附社會事業。又市照左日程。映寫同情週間活動寫眞。十二日太平公。十二日老松公。十三日旭小。十四日壽小。十五日南門小。十六日建成小。影片爲奧村御覽二卷。海桃太郎一卷。猛獸來襲一卷。地上右榮四卷。

# 中外要電
## 列國對本邦案意見

壽府消息。當地軍縮會議關係方面。對日本新軍縮提案。大體意見如左。日本案。對現在英美十日本六、七。約增爲八、七乙級巡洋艦。潛水艦。保有數量。相當增大機會日本案中。關海軍々縮提議考慮各國地理特殊事情。可謂賢明。據日本案。華府協定增加法國所希。法國有利。但法意兩國間。理論認爲均勢。一方兩國照地理地位。尙有交涉協定之餘地。又美國之意。日本案。殆難全部承諾。英國則歡迎軍艦噸數之縮減提議。然以無視英國二大國標準海軍力保有之主張。此點且照特殊事情考慮之提議拒絕云。

## 籌滙兌貿易管理案

東京消息。本邦方在對美滙水二十弗大難關。雖頒資本逃避防止法。其他政府安定維持策。然前途仍悲觀。長此放任。國策上非常損失。大藏省。最後手段。決定準備滙兌管理案。貿易管理案。提出來議會。其滙兌管理必要理由。分有種々。根本理由大要如左。
一、調停滙水之激動。
一、謀國際收支之相償。
一、調節通貨之數量。
一、檢束居奇囤貨之輸入等。
一、擁護金準備。
具體理由大要如左。
一、防止今日滙水之變動。
一、資本逃避防止法。尙有不足。
一、有檢束無滙兌輸出之必要。
一、入明年度入超期。亦入之必要。
一、通貨膨脹結果。料物價騰貴。有備居奇囤貨輸入之必要。
一、外債納利。基他撥出海外激增。觀之國際貸借改善之上。絕對要安定滙兌。
一、一切滙兌。集中日本銀行。
一、商品輸出入。必附輸出手形。輸出手形。賣於政府所命者。
一、商品輸入。限必要品。奢侈品輸入。一切制限。
一、外國滙兌手形交易。概要政府許可。
一、禁止外國通貨。外貨證券。外貨手形輸入。
一、禁止外貨滙兌先物交易。
一、取得外國通貨外國證券、外貨手形者。報告政府。
一、法律違反者。設法嚴重罰則。

# 大谷副領事等到滿洲里
## 蘇炳文軍送諸浦鹽

十一日滿洲里電。國境警備隊員。赴馬智歐斯葛者。有百二十七名(含大谷副領事及書記生在內)。十一日午前零時二十分。到滿洲里。又在八十六待避驛之蘇炳文軍。及婦女子四千名。送諸浦鹽方面云。

乎。不得而知。

# 同船清酒
## 向港務部報出
### 手繰網船獲得

十一日午前七時。歸基隆港之基隆市義重町井上漁業部手繰網船第二彌生丸。船長長谷川爲次郎。及第一彌生丸船長松木勝正兩氏。因在早蕨遭難地點附近漁撈中。獲得同船之內地酒。向港務部報告。卽於七日午後三時。在北緯二十七度。東經百二十二度地點。第二彌生丸之網。獲得吳產之日本酒。鴨鶴一打。又一箱。其位置在遭難附近。應爲早蕨之物。起水地點水深五十尋。底爲泥土。混砂僅少。當時爲北風。附近有遂來水產之手繰網。高雄。草山兩船。又同船在同地點附近。發見有似早蕨之標識。具七、八箇。

# 不信顚覆
## 海軍幹部談

某海軍幹部談曰。驅逐艦。遭大風波。縱傾斜七十度。亦可依其次之風浪復元。是爲吾人。至今幾次經航之經驗。是故驅逐艦。決無顚覆之事。亦云非爲大風浪。然果爲顚覆乎。此點大有可疑。吾人不得信之。

# 推定遭難地附近
## 驅逐竹發見重油

馬公十一日至急報。同日午前七時。搜查中之手繰網船高雄丸。推定遭難地點爲拾際得物。以廻轉式船極力搜查中。午後二時。在東方二哩附近。有重油湧出痕跡。爲驅逐「竹」所發見。由其位置地點推之。其非爲本物乎。現再搜查中。逐艦隊司令。森若竹。北村吳竹。福岡早苗。各艦長其他。各人就當時狀況其他調查。終則移入第十三驅逐艦之調查。最後爲遭難現場調查。其詢查如何不得豫想云。

# 發見重油湧出地點
## 屬驅逐隊竹區域
### 現正努力搜查中

馬公十一日至急報。第二十五驅逐隊竹。在搜查地發見重油湧出。地北緯二十三度。東經百二十二度十分。料爲出自早蕨者。現正努力搜查中。同地點爲第二十五驅逐隊之區域。同隊異常元氣。收線云。

# 水交社開遭難
## 調查會

遭難調查會。十一日。在馬公水交社開會。依南雲大佐。藤永造船大佐。小澤大佐。細谷機關中佐。梶岡中佐各調查員之手。嚴重精細。山本第十三驅

# 調查至何日
## 不得而知
### 南雲大佐談

遭難調查委員南雲大佐。在水交社。會記者。圖談曰。此次調查。早蕨如何遭難乎。其原因並狀況。詳細調查。要三日五日

# 乘組員死體
## 並不發見

十一日馬公發電。要港部發表。自早蕨遭難事件發生以來。至十一日。同艦乘組員死體。並不發見一名云。

# 米若順調
## 不再買上
### 三回計買一成

十一日大阪本社特電。第三回米買上。雖按十八萬七千石。而應募僅一萬四千六百石。結局前後三回。買上。僅二十萬石而已。對於豫定之二百萬石。不過一成而已。此乃買上價格。比市價更廉。且買上發表。米價昂騰。實因米穀法之威力。不止買上效果。應募額少數。米穀法反有除外如何。米價若順調。卽暫時不必買上也。

# 新竹信組總會
## 否決五萬圓融通案

新竹信組。去十一日午後二時半起。由竹州稻田主事宗藤市助役。及組合員百八十餘名列席。開臨時總會於公會堂。定刻首由清水專務。說明提起融通五萬圓於小中商工業者之由來。斟酌組合員意見。次由吳廷輝石井外數名提議不贊成。採決結果。將懸案中之融通案否決。下午四時散會。

# 發見死屍
## 不明其來歷

南投郡名間庄濁水二一八番地吳龍樹之妹吳劉氏快。去八日午前八時。在名間庄濁水圳土名斛千坑南約三町之濁水溪畔。發見一死屍漂著。立往報官。郡當局接報。隨派牛島司法主任暨諸警官公醫。馳赴現地檢驗。其死因及來歷尙不明。斷定爲死後約經五日間。其人相及著衣如左。約二十歲之男子。身長五尺。額圓面白。鼻低面眉。頭髮五分刈。著衣皆被水捲失。僅存黑綿セル短袴而已。

# 議會迫各派銓衡役員
## 政友院內總務有力候補人物

十二日東京電。政友會。爲議會開會切迫。銓衡院內役員。極愼協議。而總裁及幹部意向。重在人材主義。及地方團體統制。現在有力候補諸氏如左。院內總務(關東)安藤正純。今井健彥。(東北)山子一民。西方利馬。佐々木平次郎。(北信)山本愼平。(東海)加藤久米四郎。(近畿)板野友造。(中國)島田俊雄。生田和平。(九州)松野鶴平。山崎達之輔。

# 民政一兩日中開幹部會

十二日東京電。民政黨對策。首腦部開。正式意見。更一兩日中。合開幹部會作議院內外役員問題。及諸對議會策云。

# 國同訂廿二日舉結盟式

十二日東京電。國民同盟。著々準備結黨。既訂二十二日。在日比谷公會堂。舉行結盟式。決定黨之組織。宣言。綱領。政策等。合推安達謙藏氏爲總裁。山道襄一氏爲幹事長云。

# 臺南高工生
## 赴澎湖屏東間
### 野外演習

臺南高等工業學校生百五十名。定來十三日起。由該校軍事敎官安藤中佐指導之下。赴澎湖屏東間。行第一回野外演習。其程序。十三日。自高雄出帆赴澎湖。是夜泊海軍集會所。至十六日。每日晝夜於該處。從事演習。拜觀軍艦。十六日歸屏東。由飛行聯隊援助。再行戰鬪

# 沙鹿神社新築落成
## 舉遷座式大祭
### 十十一兩日觀衆人山人海

既報臺中州大甲郡下沙鹿街神社。由去月間。著手興建神社。位置在該社殿。石階。神代橋其他配置。均大有可觀。至於築新落成。並遂座式一節。已疊誌本報。去十日舉行期前。由市當局。並街內臺人有志紳商。熱誠共襄。先爲準備。飾九燈門。及無數奉祝燈籠。配置於各街路上。及至是日。市上各戶。揭揚國旗。庄役場吏員。並合社職員。總動員。一面準備出迎社神諸事宜。一面代表者。出赴臺中神社。並伏見稻荷神社。恭請分靈。歸欲安置該社奉祀。一行造至午後六時二十三分。搭乘由臺中驛發之列車歸沙。至同七時二十五分。車抵沙鹿驛時。有宮野郡守。山口警察課長。大岡庄長。警察官員。神職樂人。製糖社員。庄吏員。壯丁團員。各地保甲役員。及小公校生徒。其他內臺人有志紳商約千餘名。照順序整列驛前沿途。奉迎社神。到後並由驛前列發行。時來有獅陣軒園鼓樂。普樂隊等爲行。步入新街十字路上。用電光撮影。次行到庄役場。將靈代。暫假置奉安所於同場內上。休憩三十分間。再編列續迎到神殿。抵後隨舉行鎮座式。式之次第。卽一、一同著席。二、御靈代由神職奉置於本殿。三、總代並神職之遷座詞。四、供神饌。五、神職祝詞。六、總代捧玉串拜禮。七、神職捧玉串拜禮。八、撤神饌。九、閉扉。十、御神酒。畢一同退下而散。是夜。街中衆有扮演。臺灣戲。燃放花火。彰化煙火。外有々志奉納之生花會。陳列在公會堂。他等餘興。至及次日之十一日。同社之臨時大祭典。自午前八時半起開祭。所祭式順序。卽一、一同著席。二、修祓。三、開扉。四、獻饌。五、祝詞。六、捧玉串拜禮。七、撤饌奏樂。八、閉扉。九、御神酒。十、退下。而將樽御輿。出繞各街舞弄。是日州有河內社事係長。富野郡守。山口警察課長。大岡庄長。以下官紳臨場。同而。但若日行事。將有宮角力。活動寫眞劇等。在同社境內開演。外餘興。一如前記。兩日間。遠近來觀男女。人山人海。市街各衢行人。擁擠不開。市況活潑。該地昭和興中金福興老松各線乘合自動車。均增發車數。晝夜馳騁不休。

### 社名稱號

上報遷座之沙鹿製糖會社神社。社之名稱。爲沙鹿社云。

# 鹿港忠孝義堂
## 父母會黑幕暴露
### 有志者等開緊急會議

父母會之流弊。早已見諸報端。觀其組織。恒藉互助美名。而當事者居中作弊。致中途黑幕暴露。受當局命令解散者。不可勝數。如鹿港忠孝義堂父母會。創自大正十五年。會員五百名。中置理事五名。評議員十六名。每逢會員一人身故之時。各會員須納會費三角。以助喪費。是故一般中等以下之家庭。爲求其送終之禮無憾。爭先加入。其間頗見平穩。延至月初。忽受州當局監查。發見喪費未支出者。凡十九人。若長此以往。恐難收拾。乃命停止整理事務。翻乘此機。高唱解散。使一般會員。大起恐慌。成謂數年來由血汗所納之會費。多至百有餘圓。一日解散。何能盡送終之事。咒罵者有之。哭泣者有之。乃由會員有志林錦標氏。出爲開催緊急會議。於去九日午後二時。假當地公會堂開會。先由經過報告。而入役員報告。據役員云。喪費停止支出。多爲會費滯納。然會員則謂役員不甚努力。會費徵收遲々。致喪費未能卽時支出。而使會員因而滯納。且其中曖昧之處。實應不少。惟入關于存廢議事。一時議論紛々。莫衷一是。乃選委員十名。並研究存廢題目。至此方告一段落。五時半散會。

# 晚米蓬萊
## 開查定會
### 十二日發表

既報總督府米穀檢查所主開。對本年晚季蓬萊白米長糯糙米及圓糯糙米標準查定會。十日午前十時。開于商品陳列館會議室。檢查所小田技手。各出張所係員。督府殖技師。各州勸業課係員。關係當業者等九數十名出席。其時適須田所長。不在。小田技手就主催局由各出張所係員。及米穀當業者。聽取二期產米實績。然後入查定。出席者一同。就臺北。屏東。高雄。臺南。嘉義。基隆各出張所採集提供之蓬萊白米二十一點。嘉義。屏東。高雄。旗山。臺南。斗南各出張所提出長糯糙米十七點。員林。嘉義。屏東。高雄。旗山。臺南各出張所提出圓糯十八點。計五十六點。各爲熱心查定。最後就米穀檢查上。又交換意見。正午散會。又查定會結果。于十二日經殖產局長決裁。然後正式發表云。

# 隣右惡少
## 橫加種々宣傳
### 少女爲是服毒

臺南市老松町一丁目人陳加再之妹。陳氏阿金。年二十一。待字閨中。去十晚十一時。於臥中。潛服殺鼠劑。自尋短見。此曉毒發苦悶。爲家人所覺。急延醫師救治。因經過已久。頗感棘手。聞其覓死原由。係隣近有呂富南者。靑年未娶。屢向女家求婚。女之家人。不肯之許。而呂竟揚言女爲意於己。亦會偕往觀電影。信口雌黃。不知居意維何。然事爲女所聞。以其橫加謗毁。憤不能堪。乃欲求死。以明其志。風聲所佈。該轄明治町警察所。乃報告於臺南警察。々高非司法主任。堀籠警部補。立該朱醫師前往檢驗。生命頗危。而署則召呂訊問。據所供謂與女關係一次。女家則否

# 大甲街兩刦棺案
## 喪失金器四五百圓
### 至拾風水始知報官

金貲、死人亦受難。如大甲郡大甲街林木全之亡妻陳氏。及社尾陳天推亡妻王氏。均自數年前死去。埋葬時皆掛有金手環金鈕等。各重二三兩。價四五百圓。不知何時被賊人刦棺奪取。至日前欲拾風水時。始知被刦。林陳急將是事與報於大甲分室。現犯人查緝中云。

認非事。現尙拘署嚴究中云。

# 謀復中俄國交
## 在壽府中國代表部
## 奉國府命具體交涉

十二日南京電。壽府中國代表部。去十日。以臨時總會失敗。報告羅外交部長。並請訓十二日開十九國委員會之對策。羅總長。當夜開緊急幹部會協議。決定如左。和協委員會。不管蘇俄參加與否。此際急復中俄國交。蘇俄外務人民委員長。訪問壽府。命中國代表。乘機具體交涉云。

# 捕獲兩大鰻

新竹郡關西街舊港庄字下林子大陳潤份。去九日。近急水溪下流溪中。捕得大鰻一尾。重十五斤餘。又同日。舊港庄舊港中藔人高大嵩亦得一尾。二十餘斤。皆咸歎爲稀有之大云。

# 澎湖郵便局
## 電報幅湊
### 懇臺北局應援

澎湖郵便局電信係。自早歲遭難事件以來。電報幅湊。該係川主任等。甚疲勞。至今已十分疲勞。去九日求臺北電信局。派二名應援。該局擬派敏腕家往。俾從業員得以休息。目下電報。依然幅湊云。

## 基隆

### 旭橋改造

基隆旭橋。交通最頻繁之橋梁也。現係木橋。木年度基隆市豫算八萬五千圓。將改造爲鐵筋混凝土。分爲人道車道。竣工之時。可添一大偉觀。其工事。經已著手。將該木橋遮斷交通。設置改造所用諸機械。從來通行該橋之乘合自動車等。皆要更線路。通行新興橋。是以新興橋之交通量。非常激增。該橋兩邊。添設人道。行人道橋。區行左側通行。配置官吏整理之。一般宜留意於左側通行。免有萬一之危險也。

### 滿鮮講演

基隆市。多就銀座。及有安三小校長。去十日午後一時起。於基隆公會堂。開滿鮮視察講演會。聽講者。各小公校職員州市吏員。社會事業關係者。及一般官民。約至四五百名。先由有安氏。講滿鮮事情。就滿洲事變之時。邦人奮鬪之沿革。敘述多喜氏。繼登臺。演說育。二、朝鮮之社會教育。三、朝鮮之社會事業。四、滿洲國東部之學校教育。五、滿鐵關東廳之社會教育。六、滿洲之社會事業等。詳細講述。且加以比較。聽講者得多大參考云。

### 大甲

### 講習終了

大甲郡沙鹿女子青年團。去七日在庄役場樓上。開裁縫講習會一節。已誌前報。經去八日講習課程終了。同晚舉式畢會。

### 填平舍地

大甲郡警察課官舍。因舍不足。由近郊擇建築。舍地擇在比近郡衙後山間。目下填平地基。而後與建云。

### 會見所長

大甲郡大甲街與立會書記王長子氏。同沙鹿陳銓溪氏。及清水王清泉。李燦二氏。去九日。爲免囚保護事業設立起見。共往臺中刑務所。先會岡林教誨師。大會見山田刑務所長。山對於免囚保護事業之種々計畫。以期事政各工場。期受所長以刑事政策及免囚保護其他諸語。々自歸去。

### 檢查菜種

大甲郡沙鹿庄之昭和八年度第一期作菜種。去十日。由郡農會派員。到該地公會堂。對同二三區。耕作者所有菜種。全部施行檢查。

### 街長赴期

旣報大甲郡梧棲街長故陳明貴氏。自去五日別世一節。兩日停柩在宅。擇牛眠地同地山麓。定來十二月二十八日。卽舊曆十二月二日。欲在北自宅。舉行告別式。

### 撿亦不遂

同報大甲郡清水街長周始楚氏爲。梧棲街故陳明貴氏之死狀致。亦撿死一節。兩開去六日夜。忽不省人事。據傳如撿亦必半身不遂云。

### 劇場將租

大甲郡清水座劇場。開該座主人。擬將是劇場租與人。隨有彰化米。欲向租去。其租金年以千二百圓。正磋商中。

## 彰化

### 櫟傷老人

彰化街內。自安全週間勵行以來。至去十一日午後七時頃。過彰化街字市子尾。擁個通行有乘中貨物車第一二二號。通十一。櫟傷老人。卽同街蘇共六。年六十一。頭部及腦骨。救其人事不省。途人急爲之昇入彰和醫院。施施急治療。大有性命之虞。現郡保安及司法主任到實地勘驗。

### 貨物違規

彰化街市中心之觀音廟口。乃自來頻禁不許在是地售賣飲物。此已盡人而知。近來禁之稍弛。行商者逐日進一步。初於停外泄出改正道路。車馬通行上。頗多危險。本月十一夜。羅列者

## 北港

### 契約指導

北港郡下。著手小作地契約更新期。郡當局承機欲促進管內小作慣行改善事。亦訂左記日程。派員赴各庄施行小作改善契約指導。
▲十二月十六日午前九時起於北港街役場。新街保甲事務所。
▲十七日午前九時起於好收。
▲十八日午前九時起於子茂監視所。甽寮。四湖各保甲事務所。
▲十九日午前九時於四湖庄役場。
▲十日午前九時起於葛□保甲事務所。水林保甲事務所。

## 人事

▲臺中地方法院判官黃炎生氏。擬搭十三日午前八時半臺北驛列車。契各赴任。
▲本社新營郡駐在通信記者陳生仙君。以視察南部地方。去六日到高雄及屏東方面。調察報館首由林麒麟氏。述就職詞。大甲信用組合會議室。開祝賀會。於去九日下午六時半。在大甲待遇。卽由大甲父兄會發起。長宮田豐氏。此回先進爲校任。
▲臺中州大甲郡大甲公學校校丁弟上座開演云。以東行列。人夜各在祠宗獻技。康房有鼠鳴閩京調。節房有社弟。亥房有獅陣。亥房有興樂軒子弟。是。酉房有歌仔子弟陣。亥房有西洋音樂。另外各房尙準備餘興。該祠派下有祭典忠孝塵知六房十三日(舊十六日)行進式。
▲南投郡名間庄劉宗祠。昨來
分式。嘉地下新店庄六坪林牛埔一時。在茶溪致會堂。豕行告開事宜。決定來三十四日午後時。蔡終氏故宅。協議所他約二十人。去十一日午前十生。張清港。吳水富諸氏。其既致。郭廷俊。陳天來。黃金▲臺北茶商公會理事蔡天註氏
▲北陳姓祖廟。同日舉行冬祭。

## 斗六

### 三勇士講

斗六郡社會課。主催爲國民精神之振興。去十一日午後二時。假街役場樓上會議室。同內照三勇士之講演會。講師乃石田主事氏。聽講者數百名。

### 業佃協調

斗六郡對于業佃長期契約之努力。屢見前報。十一日乃業佃協調例會。郡庶務課員全部。與各街庄吏員。協力出張于各部落。訪問業主佃農其勵行契約。以舉作成云。

### 表彰佳績

斗六郡自動車運轉手侯錦奎。吳松和兩氏。奉職於北港。合同自運車商會數年。待客親切。技術老練。去十日受臺南州自動車協會表彰。

### 火災續聞

既報斗六□人洪行義。去九日午前七時五十分頃發火。燒火住家一棟。同一時三十分撲滅。損失約千五百圓。人畜無損害。原因調査中云。

（明治三十二年五月九日第三種郵便物認可）
臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
臺灣日日新報社


# 年末は保險加入の好機

# 帝國生命

○愈々十二月、一年の締括りをつける時期が參りました、保險加入の決意こそ有終の意義を完う致します!!

○保險による恒産の背景に保護されるほど心强いものはありません、世相不安時代には先以て一身一家の安定が最も望ましいことゝ信じます

○會社の選擇、約款の研究は保險加入に何より肝要であります一生に亘る利害も之によつて決定致します

○帝國生命の新種養老保險
改正實施の理想的新約款

○この二目標によつて加入を決意されるのが最も賢策であると信じます

最高率配當の實行、健康增進施設の充實、保險料の前納、保險金分割拂みな奉仕精神の發露であります

東京丸ノ内
**帝國生命保險株式會社**
全國に支店・支部・出張所四十餘を有す

◇營業案内
◇改正約款說明書
◇健康增進叢書
第一報次第呈致します、この新聞名御記入の上、本社營業課に宛て御申越下さい

(B—12)

面白くて爲めになる日本一の
# 八大學習雜誌

新年號　子供園　幼稚園　一年生　二年生　三年生　四年生　五年生　六年生

高橋大藏大臣
鳩山文部大臣
永井拓務大臣
三土鐵道大臣
右の諸大臣閣下が
新年に際して有益な訓話を本紙愛讀者全國一千萬小學兒童の爲めお書き下さいました

成績のグングンよくなる學習記事は全國高師の諸先生、面白い讀物は一流作家と有名童話家の合同執筆で學習指導研究會責任編輯です

オマケの附錄は新年にふさはしくしかも學習的な宮城二重橋寫眞双六・野球ゲーム書初めお手本創造創作力をつける組立細工や手技材料など五大附錄や八大附錄が本誌からハミ出すほど
トツサリ山程!

一萬人大懸賞　當選者發表と新懸賞
何から何まで皆面白くて爲めになる八大學習雜誌
これで豫習復習すればキット成績は滿點!!

日本全國は勿論遠く外國に住む兒童にも愛讀され小學生に大評判
誰よりも一番眞先に求めよ
スバラシイ新年號
全國どこの書店にも店頭第一線にズラリと列んでゐます

新年号發賣!!
東京神田一ツ橋　電話九段四五一〇七
小學館　發行

滋强飲料　カルピス

トバタ
陸用發動機
戸畑鑄物株式會社

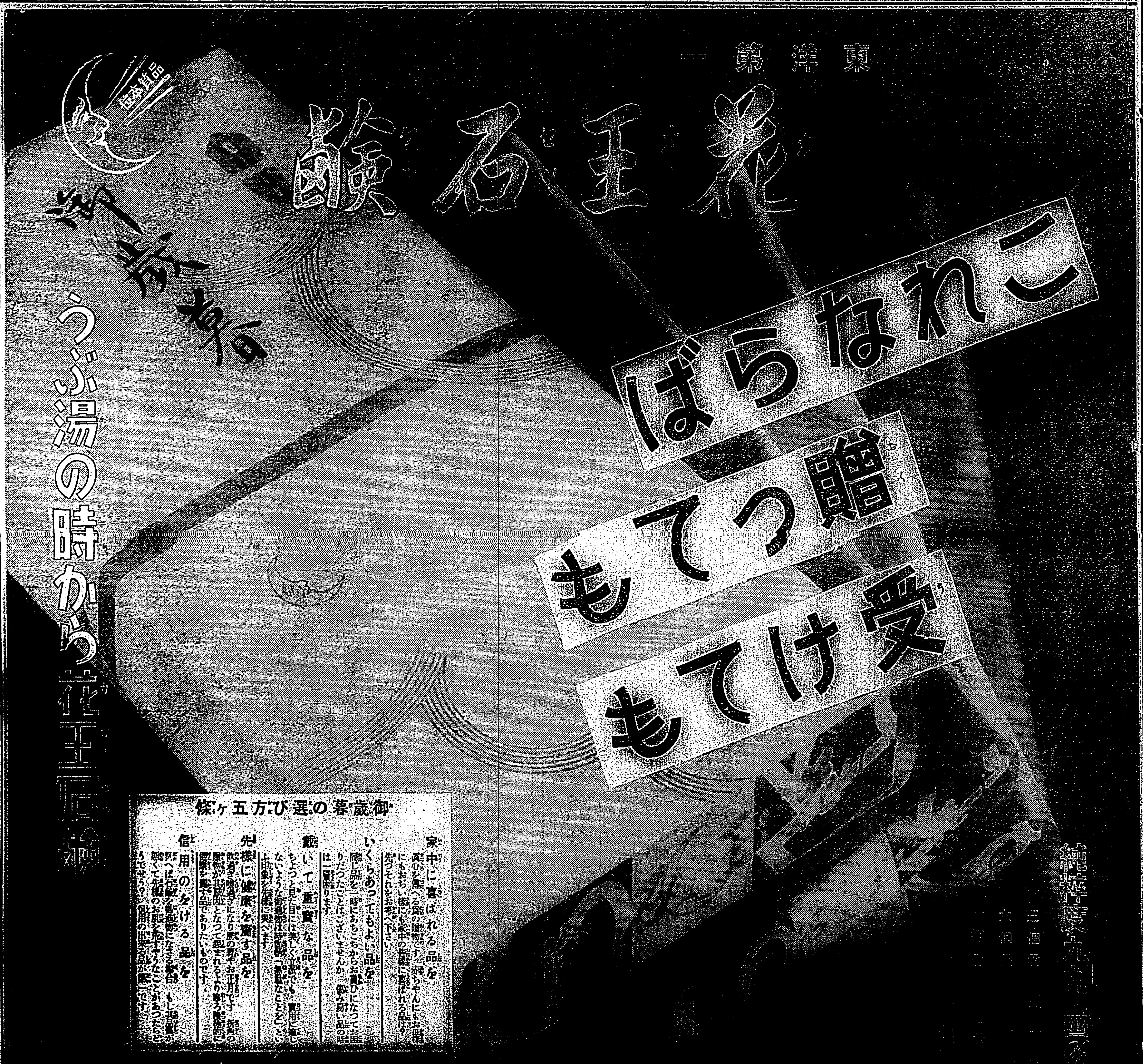
ベビーゴルフ用品
家庭向のスポーツとしてベビーゴルフは漸く擡頭して來ました

| | |
|---|---|
| 組合せ家庭用ゴルフセット | 一組 |
| ベビーゴルフ用パクター大 | 一本 |
| 同　小 | 一本 |
| 同　ボール上 | 一個 |
| 同　同　並 | 一個 |
| ゴルフパンツ | 8.00—9.00 |
| 同ストッキング | 1.50—5.00 |

臺日運動用品部

會葬御禮
男　林　一郎

●頭痛にノーシン●




御歳暮の選び方五ヶ條

家中に喜ばれる品を
赤ちゃんにもお母様にもおぢい様にも家中の皆様に喜ばれる品は?先づそれをお考へ下さい

いくらあつてもよい品を
同じ品を一時にあちこちからお貰ひになつてお困りだつたことはございませんか　傷み易い品の贈物は一層困ります

飽いて重寶な品を
ちよつと見た目には美しく立派でも實用に適しないやうな御進物は時節柄「不經濟なことだ」といふ印象を先様に與へます

先様に健康を齎す品を
飲過ぎ喰過ぎになり勝ちなお正月です　折角の贈物が其原因となつて迷惑されるより寧ろ衛生的に健康を增す品でありたいものです

信用のおける品を
例へば石鹸を御進物になさる場合　もし其質が悪くて先様のお肌を荒すやうなことがあつたらどうでせう?　信用の出來る品が第一です

## 東部南部のマラリヤ流行 衛生當局の緊褌一番を望む

一

臺灣風土病の一たるマラリヤ熱は、南部に於ては臺南州の南より高雄州下一圓及び高雄州の一部、東部に於ては臺東街を中心とせる一帶に於て本年四五月頃より流行し七八月頃絕頂に達し、爾來少しづゝは減じて來たが殊に臺東街方面はさして衰へもせず、今以て罹病者續出しつゝあるといふ、更に數字を以て示せば南部ではマラリヤ原蟲保有者が大體一〇%程度であつたのが二〇%に上り、又た臺東廳下[illegible]では從來三%で居たものが二二%となり患者の發生も其の全部落に及び、其の他[illegible]、知本、加路蘭方面も素晴らしく增加し、殊に臺東街の如きは三%が二六%內外まで增進した。

二

高雄州の屏東市內の如きは、同地患者が全く發生しなくなり、撲滅作業等も廢止さへしたのであつたが、今年以來俄然增加し、爲めに唯一の豫防藥たるキニーネの缺乏を來たしたこともあつた、キニーネは輸入物である爲めに大分高價となつて來たので之に依る防遏法の實施に就ても相當考慮せねばならぬ情勢をさへ馴致して居る、此の流行の原因としては蚊族の一種アノフエレスの繁殖を促進すべき何等かの條件の加はつた場合、其の發生場所が存在して居ることが擧げられねばならない、然らば其の繁殖を促進すべき條件は何であるか、これは臆測し難いことではあるが、大凡氣候上の現象、例へばアノフエレス原蟲を多產せしむるやうな氣候、更に解り易く云へば其の發育に適するやうな氣候が起り、而も其の發育に必要な場所が提供されて居るとか、或は增加するとかすれば、それが直ちにマラリヤ流行の原因となるのである。

三

南部地方に於ける今回の流行は臺南大圳の開通に依るとの見方もある、臺南大圳の開通は[illegible]路の延長から其の沿岸の草叢地帶も增加し、又は之に依て水溜りが殖えてアノフエレス原蟲の發育所も殖えたことも想像されぬではなく、それが氣候の關係と相俟つて直接マラリヤ流行を惹起することはあり得やう、併し今回の流行は大圳には無關係の玉井、關子嶺及び屏東郡にも起つて居る、即ち從來原蟲保有率が一・五%であつた玉井が四%となり、關子嶺は一%程度であつたのが最高七%まで上つた、是等の事實を以てしても罪を臺南大圳にのみ歸することは斷じて出來ないのである、即ち同大圳の開通は或は二次的の因を爲したことは認め得ても一次的のものと云ふことは出來ない、今回の流行は蚊族發生地が依然として殘存して居ることに依る以外、原蟲保有者が全治しない儘に放置されたことも見逃がすことの出來ぬ原因でなければならぬ。

四

いまマラリヤ防遏事業の本島に於ける沿革を見るに、最も猖獗を極めたのが明治三十八年の澎湖廳下で同患者數實に約九千人死亡九百六十三人であつた、更に全島に亙つて調査以來マラリヤの全盛期と見るべき明治三十年より四十二年に至る患者總數五萬二千餘人、其の死亡一萬三百餘人に及んで居る、之に對し當局としてはキニーネに依る豫防法、檢血法、又は蚊族原蟲を啖食するタップミノー魚の繁殖其の他の方法に依り蚊族防遏の施設を爲し、其の經費の如きも今日まで既に合計數千萬圓に及んで居る、是等の努力の結果、僻陬の地でなくては起らなくなり、市部などには見るを得なかつたマラリヤ熱が、改隸四十年にも垂々として居る今日、市部にさへ流行するといふ如きは聞かしからぬ事と言はねばならぬ、勿論今回の流行には人力を超越した原因も存在して居ることは疑ひを容れないが、又た衛生當局並びに防遏事業當事者の油斷、即ち精神の弛緩に負ふところの少くないことも蔽ふ可からざる事實ではないかと思ふ。

五

アメリカのルーズヴェルト大統領が國防及び交通上の見地よりパナマ運河開鑿の計畫を立てた際、同運河地帶に於けるマラリヤ征服に着手せしめたのは、我が明治三十八年である、爾來ハバナにて黃熱病を征服したゴーガス將軍の努力に依て、運河開鑿從事者のマラリヤ罹病率一〇%であつたのをば、大正二年迄の八ケ年間に僅かに一%に壓迫し、今日では殆ど同病皆無となつた如き歷史に殘る輝かしい事業である、醫學に於ては最も進步せる國の一たる我が國の領土の一部が、再びマラリヤの橫行猖獗せる昔に歸るといふ如きは、如何にも吾人の堪へ難く感ずるところ、今回の流行は幸ひに全島的では無かつたのであるけれども、南部及び東部に於ける如き氣象上の現象がいつ何處に起らずと限らず、衛生行政に携はる人々が同じく往年の如き意氣と熱誠とを以て防遏事業に當らんことを望まざるを得ない、此の程督府に於て開催された全島衛生技術官會議に於ても此の問題が攻究されたことは勿論であらうが、縱令百の會議を爲しても當事者の精神に於て緊張味を缺くに於ては斷じてその效果を擧ぐることが出來ないのである、切に奮起を乞ふ所以である。

## 決議案、宣言案を審議 續いて米露招請を協議 問題は益々複雜多岐に展開か 十二日の委員會

【ゼネバ十一日發電通】聯盟事務局の公式發表によれば十二日午後三時三十分（臺灣時間午後十時三十分）から開かれる十九國委員會はスイス大統領モツタ氏を議長代理とし、討議の基礎としてチェッコ代表ベネシュ氏等の用意せる決議案と宣言案とを先づ審議し、續いて米露招請に付き協議するに決定した、右決議案はリットン報告の第一から八章までの採擇と和協委員會の組織その目的等を含むもので、又宣言案は滿洲國の存在に對する聯盟の立場を明かにせるものであつて、右は寧ろ日本を聯盟から脫退せしむるに依り聯盟規約の純理性を裏書せんとする小國筋の意見が露骨に盛られてゐるが、大國側は之を次第に穩健妥當なものに造り直すだらうと豫想されてゐる、併し之が纏まるのは十五、六日頃までかゝると思はる、併しアメリカがリットン報告その他に付き聯盟自身で態度を付けた上でなければ十九國委員會に參加せぬ旨の意見表示をしてゐる關係上、之を滿足させる程度のものたらしむる必要あるべく、他方日本は上記の如き決議案は假令何處まで緩和されても根本精神に變更なき限り第三國の介入せざる日支直接交涉の建前と滿洲國の承認を東洋平和の基礎とする我方針とから絕對反對の態度を固守すべく、茲に於てサイモン英外相、ボンクール佛陸相等が如何なる結論を發見するか、問題は愈々複雜多岐に展開して來た

## 決議案、宣言案の要旨 米露招請、滿洲國不承認申合せ

【ゼネバ十二日發電通】十二日の十九國委員會非公開會議へ日支問題審議の基礎としてチェッコ代表ベネシュ氏から提出せる決議案の要旨は左の如くである

一、先づ總ての日支問題に關する主なる國際條約、協定並に聯盟理事會及び總會決議を列擧してその精神を強調し且つリットン報告書に關し若干の國際意見を附す

一、リットン報告第一章より第八章までの採擇を希望しその理由を述ぶ、但し日本の政策に眞向から反對するが如き語句は避くること

一、和協委員會をして米露兩國を招請すべきことを命じ且つ米露兩國が極東問題に直接關係あることを述ぶ

一、日支間の終局的和協協定が聯盟規約、不戰條約、九國條約、リットン報告の第九及び第十章を基礎として締結さるべきものなることを確言す

而してベネシュ氏は十九國委員會へ討議の基礎たる形式を以て決議案を提出すると同時に別に一種の宣言案をも提出したが其要旨は「理事會決議と總會決議で武力に依り變更されたる既成事實を承認せずとの詞句あるを利用し聯盟各國が滿洲國を承認するが如き事に出でざるを申合す」

總會に於て宣言させんとするものである

## 深更まで對策凝議

【ゼネバ十二日發電通】我代表部は杉村事務次長を加へ十一日午後九時半から十二日午前零時半まで政府の訓令に基き十九國委員會の有ゆる出方を豫想し對策を練つた

## 和協委員會決議には我政府は拘束されず 米露招請も主義上から反對 外務省、代表部に回訓

【東京十二日發電通】外務省は松岡代表から和協委員會案に關する請訓を八日夜接受したが內田外相は外務首腦部及び軍部當局と協議し十日夜左の如き回訓を發した

一、政府は規約十五條の適用に反對保留せる原則に基き十九國委員會其他特別委員會の十五條三項に依る和協的權限を承認し得ず從つて斯かる委員會が如何なる決議決定をなすも政府は之に拘束せらるることなきものと認む

二、十九ケ國委員會に米露を招請せんとすることは主義上贊成し得ぬ（蓋しリットン報告書並に帝國政府の意見書は聯盟理事會に提出されたものなるに責任なき非聯盟國たる米露を加へた聯盟規約に根據せざる特別委員會に附託するは理事會自身の權能を放棄せるものと認めらる）

然して外務當局は帝國の反對に拘らず聯盟が米露招請を強行すれば決議には棄權し若し又和協委員會が政府の意見書を無視しリットン報告書を無條件に採擇し政府の原則を無視せる和協的解決案に到達せんとせば眞正面から一蹴するのみと決意してゐる

馮司法總長警視廳見學 我國の司法檢察制度視察のため來朝中の滿洲國司法部總長馮涵清氏は六日午前十時警視廳を訪問、警察事務並に施設等につき詳細に見學した（寫眞は藤沼警視總監(右)と握手する馮司法總長）

## 聯盟組織の缺陷を英國側でも痛感 便法の發見を提議

【ゼネバ十一日發電通】イギリス代表部內の有力筋より聞けばイギリス側では最近聯盟組織の缺陷殊に審議手續、採票制度等に就き改善の必要を痛感し、就中大國と小國間の問題に就き債務協定なき聯盟規約の杓子定規的適用は實際の事情を無視し却つて紛糾を生ずるを感ずるに至り、五國重要會議の際にもイギリス側よりドイツが軍縮會議へ復歸しても今後小國筋の理窟なる議論を一々取あげ考慮しては全く見當が附かなくなるから便法を發見したいと提議し、大國側で目下之を考慮中であると言はれ、理想家肌の英首相マクドナルド氏ですら某記者に聯盟の現狀を「放縱な自由主義」と評したと[illegible]

## 顏代表 リトヴィノフ氏を訪問

【ゼネバ十二日發聯合】顏博慶は今朝十一時ソ聯邦外務人民委員長リトヴィノフ氏を訪問した

## 嚴重警戒の十九國委員會 各國とも代表以外は書記官一名のみ

【ゼネバ十二日發電通】十二日の十九ケ國委員會は各國とも代表以外は書記官一名を同伴する外絕對に何人も參加を許さず、議場の外には衛兵を配置し嚴重極まる警戒振りである

## ベルギー代表はヴィアール伯 モツタ氏は議長を辭退

【ゼネバ十二日發電通】十九國委員會ではイーマンス議長辭表提出のためベルギー代表としては目下軍縮代表たるアンリ・カルトン・ド・ヴイアール伯が出席することとなつた尚議長にはスイス大統領モッタ氏が就任する筈であつたが氏はスイス議會で多忙のため議長を辭退したので結局ヴイアール伯が議長代理となるであらう、而して十二日の會議は會議の進行手續を審議し恐らくは報告起草のための起草委員會を任命するだらうと觀測されてゐる

## 英政府も支拂ふ

【ロンドン十二日發聯合】英政府は十一日米政府に對し第三次戰債支拂額（元利金九千五百五十萬弗）を金を以て支拂ふべき旨通牒を發し、十二月十五日の對米戰債支拂を通告した、右通牒に於て英政府は右支拂は戰債年賦金支拂の再開と看做さるべきものにあらず、追つて協定さるべき最終決濟中に計上さるべき元本支拂ひとして取扱はるべきものとすと述べてゐる

## 米國が同意し難しと回答

【ワシントン十一日發聯合】スチムソン氏は英政府より英は對米戰債を金で支拂ふも右は戰債協定に基く年賦金支拂ひの再開と認むべきものにあらずとの第三次通牒を接受せるが直ちに財務長官ミルス氏と凝議、これに對する回答通牒を起草し英の留保に同意し得ざる旨明確に表明し、米財務長官は戰債支拂ひが英米戰債協定に基くものとしてなされざる限りこれを受諾する權限を有せずとの回答を發した

## 戰債を拂ふな パリでデモ

【パリ十一日發電通】大戰生殘兵數百名はフランス外務省門前で「フランスはアメリカに鐚一文も戰債を拂ふな」とのデモを行つた

## 政府、政友に對し重大な約束をせず 單に自重を願ひ議會切拔をはかる

【東京十二日發電通】鈴木政友會總裁は嚮て高橋藏相を通じ政府から非常時豫算通過に就き援助を求められた際政友會の意向に基き齋藤內閣總辭職時期に就き言質を得んとして果さず其後鳩山文相、山口幹事長も高橋藏相に對し同樣質問を行つてゐるが齋藤首相としては誤解を恐れて此點に就ては一切觸れることを避けてゐるため最近政友會としては總辭職時期の言明を得るを斷念するに至つた斯くて鈴木總裁は十日高橋藏相との第二次會見で質問の鋒先を變へ來議會終了後に處すべき齋藤首相の意向を探らんとし之に對し高橋藏相は政友會の自重を促し齋藤內閣とても政權に戀々たるものにあらずとの程度に齋藤首相の意圖を忖度し得る言葉を與へたと言はれてゐる、政友會としては素よりこの程度の言質に基き議會態度を決定する筈なく今後更に政府に交涉を續けるであらうが政府としては單に政友會の自重に依り議會切拔けを冀ふのみでこのために政友會に對し特に重大な約束をなすを避け、若しこのため政府が非運に遭ふともやむなしとの意向を持つてゐる

## 内田外相參内

【東京十二日發電通】內田外相は十二日午後四時十三分宮中に參內天皇陛下に拜謁仰せ付けられ國際聯盟總會の滿洲問題討議經過並に十二日から開會の十九ケ國委員會に對する帝國政府の態度等を委曲上奏し午後五時六分退下した

## 高橋藏相 首相と會談 鈴木政友總裁の意を傳ふ

【東京十二日發電通】對議會問題に付き鈴木政友會總裁は過日高橋藏相と會見して政友會の態度を說明すると共に政府側の方針を聽取し要談を重ねる所があつた、その結果高橋藏相は十二日午前十時齋藤首相を官邸に訪問して鈴木總裁との會談內容を詳細に報告し、政府の對議會策に付き協議した

## 島内九街庄長に奏任官待遇 十二日附で發令

島內左の九街庄長に對し十二日附奏任官を以て待遇せらるる旨發令された

臺北州羅東街長 陳純精
新竹州苗栗街長 宇佐見信吉
臺中州北斗街長 陳章琪
臺中州彰化郡和美庄長 西澤時毅
臺南州東石郡朴子街長 黃媽典
臺南州曾文郡麻豆街長 渡利友吉
臺南州北港街長 蔡[illegible]
高雄州旗山街長 陳順和
花蓮港廳玉里庄長 松尾温爾

## 臺北市の課長會議

臺北市役所では十二日午後一時から課長會議を開き市政調查會の調查方針に關し具體的打合せをなし夕方散會した

## 朝日丸より（來航）

門司發後風波強し、十三日午後二時半基隆外着、京都濱口國製會社長、濱口富三郎、安部上喜氏其他多數（十二日朝日丸無線電信受信）

## ◇シナチク◇

◇家庭の合理化をはかり愛と協力の社會の實現につとめやうといふ趣旨から臺北友の會の主婦達、我を忘れて無我し心血を注いで兎に角婦人たちだけの手で家庭合理化展を開く迄に漕ぎつけた▲同展覽會はこの十三日で閉場になるが內地から展覽會用の諸道具見本等を引いたり一週間の諸經費を加へると可なりの出費になるらしいが然し關係の主婦連は隨分よく働き[illegible]としては確かに一つの記錄を作つたと言はれてゐる▲一昨年の臺所とか古稀で家庭內の觀點さを整理した某君の家の見本とか、生活の改善方式とか、新家庭のグループ生活の提唱とか、結婚者の內容洋の三式中どれが一番安いか等々兎に角暗示に富み參考資料となる好い展覽會であつたやうだ、東京からは自由學園の關係から元の專銀の佐田理事の未亡人佐田すみ子嬢が來て說明などもしてゐる▲之について一主婦の述懷に曰く「あの合理化展は大變結構ですが殿に行く人は大部分婦人です、もつと男子に觀て貰ふ必要は無いでせうか、家庭內の觀點さやムダを整理するのは主婦の役ですが、主婦が折角名案を作つても主人が之を理解し、適當な敬意は進んで扶けて與るのでなくては仕方がありませんもの」とある、本當のことかも知れん。

社員招聘
[illegible]
臺中事務所
明治生命保險株式會社

訂正 昭和七年十二月十一日揭載臺北市役所土地賣拂公告中公入札執行月日十月十八日八十二月十九日午前十時ノ誤植

大阪商船
門司神戶行
瑞穗丸 十二月十五日後四時發
蓬萊丸 十二月十九日後四時發
扶桑丸 十二月廿二日後四時發

近海郵船
門司神戶行
朝日丸 十二月十六日後四時發
大和丸 十二月廿一日後四時發
吉野丸 十二月廿六日後四時發

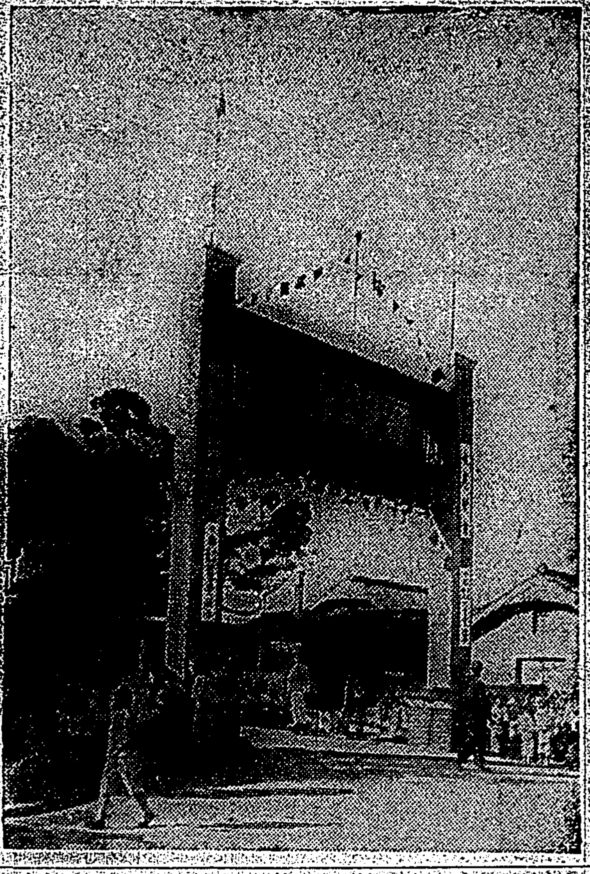
大連汽船
大連直行
山東丸 十二月廿一日午後五時發
代理店 三丸一組

年末年始 酒煙草聯合大賣出し
景品總額 金壹萬五千百圓也
特等 金壹千圓（[illegible]）債券 壹本
壹等 金五拾圓（共通）債券 壹本
貳等 金拾圓（同）債券 五本
參等 金參圓（各組共通）商品券 拾本
四等 金壹圓（同）商品券 五拾五本
五等 金五拾錢（同）商品券 百本
抽籤券 御買上高金五拾錢毎に壹枚進呈
賣出期間 自昭和七年十二月二十一日 至同八年一月三十一日（二ケ月間）
抽籤期日 昭和八年二月五日（臺灣日日新報社樓上）
當籤發表 昭和八年二月八日（臺灣日日新報紙上）
景品引換期間 自昭和八年二月十五日 至同年三月三十一日（四十五日間）
景品引換場所 各抽籤券發行小賣店
賣出區域 臺北市、士林、淡水、松山、汐止、木柵、景尾、新莊、板橋、三峽、鶯歌、大溪、中壢各組合
臺北酒煙草賣出聯合會

シャープダイン 40D
ラヂオ受信機歲末大奉仕
如斯低廉―優秀なる受信機他にありや？
放送局認定 シャープダイン ペントウド四球
高周波增幅 UY224(S.G) 檢波 UY227 低周波增幅 UX247D(ペントウド) 整流 KX112B
金四十三圓
[illegible]
高級品は弊店輸入部へ 四球、五球、六球、七球、八球 各種豐富に在庫
永瀾商會臺灣支部
[illegible]

◇◇十二月十三日より十九日まで◇
値下げ斷行 跳躍 更に大飛躍
銘仙とモス著尺の廉賣市
モス著尺 特價 新柄 [illegible]
本場銘仙 [illegible]
◎羽二重帶側 羽二重丸帶 大特價
本製ダブル縫入り 名古屋帶 丸帶 [illegible]
◎第二回 訪問著綸羽羽織德用つり切
豐富に新著致しました
友仙羽二重新柄 [illegible]
◎羽二重友仙 大特價提供
◆すみれ錦紗 一反 三圓五十錢 ◆文化錦紗 一反 三圓
富士絹より安い大特價の羽二重にも絕好の商品で御座います 御贈答用に長襦袢にお布團に
[illegible]
松井吳服店

中壢三展覽會場入口のアーチ



# 延長五里に亙る　曾文溪治水工事

## 完成によつて水害を免かる　土地一萬九千甲

內務局土木直營の臺南州曾文溪治水事業は臺南市花園町に工事事務所を置き昭和六年から十三年度まで八ケ年の繼續事業で工事は昨年十一月準備に着手し同年十二月十八日から起工したもので海岸と麻豆に工事の現場事務所を置き同溪の上流から下流まで延長五里の堤防を築造するもので兩岸を合せた延長は十里に垂する譯である

### 現在の工程

は左岸のみで本年九月までに一千二百米を完成し九月から明年三月までには海岸工區二千百米、麻豆工區一千七百米の堤防築造を完成する豫定である、又工事の都合に依り右岸の一部に水制工事を施行する必要が生じたので西港に工事事務所を增設中であるが近く竣成し年内中に事務所の移轉を行ふ豫定である、堤防築造用の土砂運搬は現在一臺の機關車で運搬してゐるが明春早々に文中の機關車一臺が

### 高雄に陸揚

されることになつてゐるから二臺の機關車を運轉するやうになれば工程能率も増大されるのである、堤防は高さ平均六米頂巾五米五敷は三十米で內側は溪流の狀況に應じて張瓦を張ることになつてゐる、この大工事に伴つて生ずる效果としては水害を免れる地方が一萬九千甲、浸害を免れるもの六千甲に達し築堤完成後に生ずる浮洲新地約一百甲の見込でこれらの耕地が全部綠化されるのである、總工費四百十萬圓が投ぜられたもので築堤全部が完成するのは昭和六ケ年後である

# 二商工團體の合併に贊成

## 彰化實業協會役員會で決定

彰化實業協會は去る十二月九日午後八時より彰化實業事務所（宮水商店）にて役員會を開催し此の程市街長商店の商工會と合併の件は銀行界其の實現促進に於ては彰運動に合流するならば自賦を以つて合併することと議決した

### 臺南州下の商工主任會議

【臺南電話】臺南州下商工係主任會議は十二日午前九時から州會議室に川村內務部長、劉勸業課長臨席し郡市の商工主任者十餘名出席協議の如く同業組合に於ける實際問題の打合せ方法を始め其他協議事項を打合せ午後も引續き開催して四時終了した

### 臺南署の冬防警戒

#### 消防、壯丁團も參加する

【臺南電話】臺南警察署では恒例により來る二十日より管內冬防警

# 新高登山自動車道路開鑿作業を見る（三）

桑原生

數人の壯丁諸君の唄を耳にし毛布に包まり快よい眠りを貪つた翌朝、十二月一日だ、寒い、冷たい寒暖計は五十度を示してゐる、壯丁諸君は朝の出動準備にガヤ／＼と賑やかな事だ、頓てひつそりして了つた、記者も出かける、昨日來た道へ二丁斗り逆戾りだ、此處が今回の新高登山自動車道路開鑿の起點、通稱兒玉驛部の第二分水嶺である、此處から阿里山まで徒歩路約一里三十丁、營林所では七八噸年度事業として山腹溪谷を縫うて此の點まで阿里山驛頭から沼の平から約十キロの水山線を架設することになり目下着々進行を見てゐる、この鐵道が出來ると新高登山者は現在の様の多い危險な徒歩道路一里三十丁時間にして二時間半を歩かなくて濟むこととなる、今度の開鑿道路は此處からタータカ駐在所下の鹿林山鹿モリソン迄まで六キロ二四三米を開鑿しやうといふのだ、恐くも自動車道路と名のつく以上は何處深山でも三間の路幅は必要だ、然し一尺幅の道を作るだけでも並大抵の苦心でないのに三間幅の道など氣樂に出來るものでない、第一お金が足りない

×　×

今度の開鑿費は工費一萬七千二百餘圓、人件費一萬五千圓、たつたこれだけだ、大閣を伐り、巨岩を除き、十九の暗渠、三ケ所の土留石垣、四ケ所の發水路も作らねばならぬ、お金が物言ふ世の中だ三間幅の道は何れ先々のこととして今度は二間幅にし所々に自動車の避讓ふに充分な幅員を作る程度で我慢しなければならぬとのこと、登山者にしてみれば二間幅だらうが三間幅だらうが、徒歩せず自動車が通つてさへ與れば文句はない筈、で此の開鑿工事は全工區を左の五つに分けてゐる

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一區 | 五二〇米 | 主任森田巡査 | |
| 二區 | 二〇〇米 | 同 | 山中巡査 |
| 三區 | 三二〇米 | 同 | 岡崎巡査 |
| 四區 | 一八〇米 | 同 | 岡村巡査 |
| 五區 | 六〇米 | 同 | 髙橋巡査 |

このうち一區と二區は新見所で大木が多いが比較的岩石少く作業が割かしくない爲各人の壯丁諸君に擔當せしめ三區以下は本島人の專門人夫を傭つてやらしてゐる、一、二區とも既に可成難路を拓いて困るが凝險的である爲この新道路を行くことは出來ない、と云ふのは巨岩、大木はまだそのままになつてゐるからだ、之等は最後にダイナマイトでバン／＼と一氣にやらかさうとの計畫

×　×

この一區の起點から既報の突撃までは約二丁だが水役み場までは此處から更に八丁を行かねばならない、その水も約六丁もある山奥から竹で曳いてゐる、水溜りほんの少し、一人一日一升を使用するに足らない、壯丁諸君十二人、其他自由に汗流しこの難工事を…

# 高雄港十一月貿易狀況

【高雄電話】高雄港十一月中の出入船舶は入港內國貿易船三十隻、出港三十二隻、外國貿易船入港三十一隻、出港十八隻外國船出入港一隻、沿岸航路船入港二十二隻、出港二十五隻、入荷噸數內國三萬七千二百三十五噸、外國二萬六百

### 執行猶豫中又もや竊盜　檢擧さる

【嘉義電話】北港郡北港街北港八二二番地住所不定金波仔事蔡南明（二〇）は去る十一月八日竊盜罪で懲役に處せられたが臺南地方法院嘉義支部檢察局にて起訴猶豫となつたが改悛の色もなく同月二十四日午後七時半頃高雄市港町魚市場に於て自轉車一臺價格四十圓を竊取逃走十一日午後五時頃嘉義市南門町方面を徘徊中、嘉義署嘉義派出所李南沖に發見逮捕された

### 臺中實業協會評議員會

臺中實業協會では來る十三日午後五時三十分から富貴亭に於て評議員會を兼ね評議員會及第十三回懇和會を催す

# オール屏東と法政との試合

## 新春六日に略決定す

【屏東電話】本社招聘法政大學野球チーム一行は切りつめた日程でもあり臺北での試合の關係で今年は遺憾乍ら屏東での試合はせぬといふことで關係者や一般ファンは大いに失望しこの上はせめて島內の優秀チームを迎へて屏東新春の行事である野球試合を持續しやうとて鐵、郵、CB兩招聘の話もあつたがこれも法政との試合のため不可能でオール臺南チームを二日に

### 招聘す

ることとなり目下交渉中である、法政大一行について來臺する同校政治教授山內博士より招聘の平山義東軍後に從て一行見學の際屏東に立寄るべくとの依頼あり來てゐるので愛國見學の際は是非試合をといふことになり川本社員は十二日該選屏東協會長、高雄野球、白木屏東球部長其他關係者と

### 打合の

結果昭和六月午前中一行は臺南其他市內見學、午後オール屏東と試合を行ふ事に決つた、臺北試合後南天其他不可抗力の場合は止むを得ないがさもなくば決行されるものとして屏東は直ちに猛練習を開始することとなつた

### 小組合長の農事視察團

新竹州竹東郡横山庄にては州の產業五ケ年計畫に基き管內十二大字に農事實行小組合を設立し十二月七日までに全部の發會式を完了し小組合今後の實行事業に付き全力を注いで指導する事となつたが之が成否は其中心たる小組合長の活動に俟つ所多きを以て之が指導啓發の爲先づ農事視察團を組織し管內…

# 苗栗武德殿

## 新築落成式と武道大會を擧行

新竹で新築中であつた新竹州下苗栗郡武德殿は盛々竣功したので來る十八日午前九時から落成式を擧行し武道大試合を行ふ事となつた、式次第左の如し

開式の辭、修祓、武神御靈座行事、獻饌、祝詞、竣功行事、玉串奉奠、撤饌、閉扉、工事報告、來賓祝辭、落成式辭、閉式、武道試合、祝宴

### 羅東郡壯丁團檢閱式

【宜蘭電話】十五日午前八時より羅東公學校運動場にて郡下一街三庄の壯丁十四團總員此の人員五百餘名に對し山下警察部長指揮の下に檢閱と演習會が盛大に催される筈である、因みに郡下壯丁團の團旗を今保持してゐるのは三星團であり今回の被表彰人員は五十五名である

### 大陽光線の主人が變死

#### 目下取調中

【屏東電話】屏東街八五竹下大七

### 屏東郡下の道路改善審査

### 後から來た自動車に轢る

# 宜蘭信用組合を內地人に開放せよ

## 實業協會結成の前提として各方面に輿論起る

【宜蘭電話】郡守、街長のかくれたる努力により先に報じた如く有名無實の商工會が解散して宜蘭實業協會と言ふ新らしい名稱の下に內臺協調の實業團が生れるべくそれが趣意書や會則の審議に關し小野支店長が協議中の所、ここに問題は

### 先決問題

として本島人ばかりで組織されてゐる宜蘭信用組合をば此の際開放して實業協會の本質上內臺協同の金融機關たらしめた方が一層實業協會の成立をして

### 一層效果

づけるものでないかと言ふ見方も生ずるに至つたが、右に關し宜蘭郡役所の意向を聞いて見るに內臺人の加入問題はこれ迄にしばしば考慮した事あれどその都度立消えになつてゐたもので、あるが然し乍ら今日の場合宜蘭實業協會として

### 意義あら

しめるためには茲に再燃せしめて慎重に攻究すべきものであると

むしろ內地人の加入を必要とする見解をもつて居り又小野支店長の談によれば組合長黃再壽君も內地人の加入については同意の意嚮である、との事から察し實業協會の總會をも開く迄にはこの問題は更に具體化するものと見られてゐる

# 客・實は泥棒

## 敵娼の金腕環を竊み去る

### 臺南聯隊前期入營兵

#### 十六日臺南著

### 大竹令孃と勝田氏結婚

### 鶯鸞鼻見物

#### 七百六十六名に達す

### 三醫院に囑託辭令

### 嘉義紘友會義士演奏會

### 花蓮港街の保甲編成替

#### 人口增加に伴ひ

### 前金國語學習會發會式

### 新竹郡庄長會議

### 操觚者を招き忘年宴會

### 青訓出身の檢定日割

### 中壢郡の展覽會覗き

### 消防組長披露官民招待宴

### ゴルフ場開き盛況を呈す

### 聯合教育研究會

### 曾文郡で話方研究會

### 鹽糖壓搾開始

### 深耕犁競作

### 農業教育發表會

### 素人洋畫會第一回展覽會

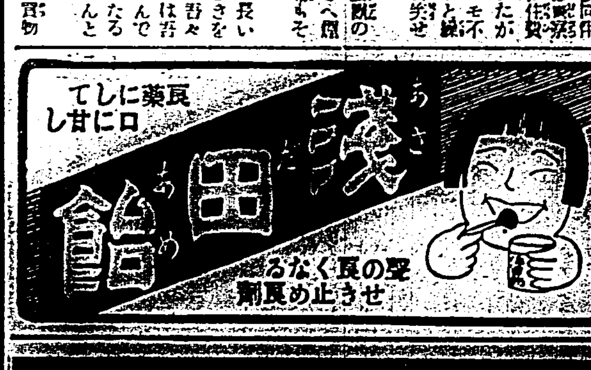
### 岡山通信

### 埔里たより

### 大溪 協議會

### 六斗

### 人事



バーム オイル製 仁丹石鹸

特效藥 喘息新藥 小林藥學研究所

鈴江特許法律事務所
東京市小石川區江戸川町二
臺灣の各位には便宜を圖ります

藤澤の臟器製強力止血劑
トロムボゲンジン
咯血

月經 頭痛にノーシン
御心配の御婦人方よ！
産華

# 富士

## 新年特大號

別冊附録がとても大評判です

見よ！富士新年號の素晴しい出來榮え!!

この附錄だけでも優に一圓の値打！

驚くべき大人氣 大賣行ですから 大急ぎお求め下さい!!

## 別冊大附錄 東西映畫人氣花形寫眞大鑑

堂々たる四六倍判の(縱八寸六分 横六寸二分)豪華版・壯麗無比の大附錄

東西の映畫スター一堂に集まる大壯觀！！

本誌が特に苦心の新撮影。大判一頁に一人の大寫眞百二十枚。

この値打ある附錄をつけた新年號が、たつた六十錢！ 大量出版の出來る本誌ならでは不可能の大計畫です・二度とない大奮發！ 今スグお求め下さい、早くお買ひにならぬと賣切れになりませう。

## 大長篇連載小說 すてうり勘兵衛（村上浪六）

痛快無類の男一匹！ 天下一品の快讀物、浪六黨狂喜!!

▲現代小說 蒼眸黒眸（菊池寛）

▲怪奇妖艶 風流活人劍（野村胡堂）

▲社會小說 善は滅びず（佐藤紅綠）

▲劍俠小說 坂本龍馬（三上於菟吉）

▲現代小說 東京哀歌…加藤武雄

▲長篇小說 晴曇…久米正雄

▲時代小說 伊達事変…白井喬二

▲現代小說 薔薇色の道…中村武羅夫

▲長篇小說 地に爪跡を殘すもの…佐々木邦

▲滑稽講談 ふれうり若様…小泉長三

▲教育講談 老社長物語…長沼依山

▲武勇講談 暴れの競べ…大島伯鶴

## 明治大正昭和流行歌名畫繪卷

一流大家の名畫と共に發表した色刷りの大繪卷！ 見て面白く唄つて愉快、家中で樂しめる特輯。

▲悲戀哀話 戀慕吹雪 佐々木味津三

▲怪奇實話 毒蛇の女王 小山莊一郎

▲探偵小說 死の密約 保篠龍緒

讀者奉仕特別計畫 破天荒の大懸賞

問題はやさしく、賞品は澤山！

彼女は水垢離をとる

貞子夫人の記念は何？

## 大特輯 勇俠美現代人物評判記

▲義血俠血 鎭西の大親分吉田磯吉

▲天晴れ男 拳鬪王渡辺勇次郎

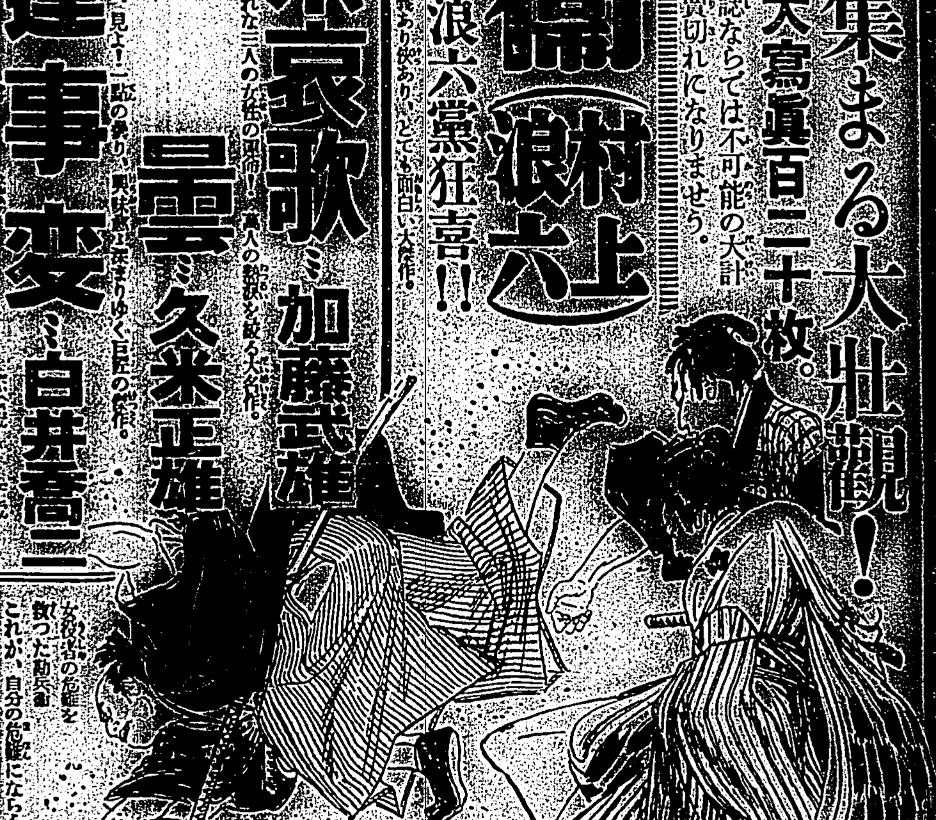
▲烈女の鑑 山縣公と貞子夫人

富士漫画大笑館

▲名金華山號物語…壬生基義

▲新大統領ルーズベルト

▲古今東西感激短話集



女殺者の危難を救つた勘兵衛 これが、自分の危難にならうとは…（すてうり勘兵衛）

定價六十錢 大日本雄辯會講談社

# 外債利拂重壓への臺灣電力の對策
## 具體的方針建つ

【大阪十二日發本社特電】大藏省が先に外債利拂ひ問題は大藏省の資本逃避防止法第三條の適用で外債評價委員會が創設されて最も難關視された五大電力の外債利拂ひは政府の助力により外債借受けをもつて漸く解決の曙光を見出したが、一方五大電力以外に問題視されてゐた臺灣電力及び東拓もこの機會に外債利拂ひの重壓を緩ぶべく努力し、臺灣電力の對策は五大電力とは異なり大體次の方法で臨む事になつた

一、臺電は去る十月松木社長始め、宇賀、安達三重役が上京してその解決に着手し拓務、大藏、遞信各省の協助を求めてゐたがその方針は

（イ）同社二千五百八十萬弗の外債は五分九厘であるから平價にして約二百九十萬圓の利拂ひであるが二十弗に暴落してから差損約四百萬圓を生じた、而して大藏省の外債評價委員會の機能に直に期待をかけ難いので、當方の對策として手持資金及經費節約をもつて約三百萬圓を穴埋めし、殘り百萬圓は建設費増加として支辨する事

（ロ）昭和九年の建設完了の上は營業期となるので四百萬圓の差損が愈々現實に打擊を與へるからその解決策として政府の助力を求めまた外債評價委員會の斡旋により買入れ償却の方法をもつて利拂ひの減少をはかる事

に内定した模樣である、尚大藏省は五大電力に對し政府基金として海外に現金を送金する代りに内地電力會社自體が外債を買入れ國際をもつて海外の受託銀行に送る事についてこれを認むる事になつた

# 素晴らしい二期米の移出
## 前年に比し實に倍增の盛況

米穀業者が一般に懸念して居た二期蓬萊米の出廻りは比較的順調に運ばれ基隆への到着米は毎日三、四萬袋を數へて居るが、一方移出米の側に順調に行はれ九日までの二期米の移出累計高は八十萬袋を僅に突破したが十日基隆出帆の

△長野丸では二期丸糯横濱行一、一六五袋、名古屋行二四、八八〇袋、下關行二、二〇〇袋、門司行一五、二八二袋、計四三、五二七袋、二期蓬萊米東京行八、二二〇袋、横濱行一、〇〇〇袋、名古屋行二、八六六袋、門司行五〇〇袋、計一二、五八六袋、一期蓬萊名古屋行一、八七六袋、門司行一、五〇〇袋

△泰安丸では二期丸糯東京行三五、八〇〇袋、横濱行一四、三一七袋、名古屋行六、〇〇〇袋、神戸行大阪行一八、八〇〇袋、二八、九九七袋、計九三、九一四袋、二期蓬萊東京行五、一二八袋、名古屋行二、四六〇袋、計八袋を積取つた、右を以て十日現在基隆、高雄兩港移出米累計は

| | |
|---|---|
| 一期蓬萊名古屋行 | 一〇四袋 |
| 二期丸糯米 | 九四二、七五袋 |
| 二期蓬萊米 | 五六四、三二五 |
| 一期在來米 | 三九、〇三四 |
| 一期長糯米 | 一六七八八 |
| 一期蓬萊米 | 四、四三九、四六八 |
| 一期在來米 | 二五七、二七六 |
| 一期丸糯米 | 一六七、六四六 |
| 一期長糯米 | 八三、七三八 |
| 二期丸糯米 | 四二五、九二六袋 |
| 二期蓬萊米 | 一三一、八五九 |

計となり、二期丸糯は一圓して九十四萬袋を突破した譯ではあるが之を前年十二月十日現在の移出累計に比すれば同日現在本年の丸糯移出高は前年に比し實に十一萬六千八百二十九袋、二期蓬萊は三十三萬二千三百七十六袋を増加して居り、尚ほ二期丸糯の十二月積出契約は約十萬袋あるさうであるから二期丸糯の十二日現在移出累計は百萬袋を優に突破した筈である、而して二期丸糯の全移出力は二百萬袋位であるから十二日を以て全移出力の半額を出し得た譯で前年に比し極めて好成績であるがそれだけ農家の手に資金が多く這入つたわけで米價騰貴と相俟つて農家の實力大に加はり年末經濟界を大に潤ほすものとみられてゐる

# 郵、商船大合同案
## 兩者首腦部盛んに折衝
### 明春その前提的協議か

【大阪十二日發本社特電】我國海運界の劃期的事業であり獨占的合理化への最高の示現として注目されてゐた日本郵船と大阪商船と合併問題に關しては昨年郵商協定成立以來その氣運を成熟せしむべきモメントを裏面に現し來つたが、此の程東京に於ける郵商兩社

**首腦部**の會見によつて近海郵船を加へた三社合同の基本的目標に對する意見の合致を見るに至つたので、商船副社長村田省藏氏は十一日朝歸阪して堀社長にこれが報告をなす所あり、堀社長は同日午後大阪發東上することとなつた、而して兩社は右の趣旨に基いて明確具體化への前提的協議を行ふものと信ぜられてゐるが資本合同については兩社の特殊的事情及び技術上實現は相當の困難を伴つてゐるので、先づ共同經營による折衷主義をとるものの如くである、斯くて昨年の兩社協定による經營の合理的設圖の

**申合は**將來更により高度の獨占的企業系體への進行を暗示するものとして注視せられてゐた所であるが、爾來各務、村田兩氏は屢々なる機會にこれが折衝を試み兩社と密接な關係にある三菱（郵船）住友（商船）兩財閥の見解も最近に至り漸く世界海運界の客觀的情勢からこれに同意の態度をとるに至つたので、漸く合同への

**基本的**原則の決定を促進し來つたものと見られてゐる

# 西瓜や柑橘の增加で
# 高雄檢查所大繁忙
## 組合では增員を要求す

**高雄**州下の西瓜は毎年十月下旬から翌年四月迄出廻り其の間蓬萊西瓜として各方面に積出され就中十一月より翌年三月迄は生産尤も多く而も内地に於る需要多くして移出額の激增を見るのが常である、而して右の期間における植物檢出所高雄分所に移出西瓜の檢査を申請する數量は一日八百顆乃至一千六百顆を算し一日平均一千二百顆位である、然るに高雄在所における現在の檢査員は定員六名であるが此内二名は移出柑橘檢査應援の爲員林に出張し又一名は高雄で受付其他檢查

**事務**に忙殺されて實際檢査に當るのは主任共僅に三名で午前八時から午後三時迄檢査を勵行しても一日最多「ケリアン種」九百顆「マウンテンスネートト」六百顆位で平均七百顆の檢査は困難で西瓜の品質に依つては午後四時迄に五百顆内外しか出來ぬ事は珍らしくない、尚一方本年の柑橘は移出の外に南洋方面への輸出檢査ありて中にも臺南、西螺柑橘組合より申請の斗柚、三井物産の輸出椪柑は何れも大量に上り加ふるに檢移入檢查所臨檢等の爲所員は轉手古舞で碌に食事も取れぬ

**繁忙**さで現在の人員では檢査能率の向上は絶對に不可能と見られ斯樣な結果で自然西瓜以外の檢査品の増加に依つて西瓜檢査に影響を及ぼし之が爲西瓜以外の檢査品の増加季節である十二月から翌年三月迄は勞ひ西瓜檢査は午前中に制限を餘儀なからしむる訳で斯くては移出西瓜の手持が停滯する傾に立ち至り斯くては移出西瓜にのみか商機を失し金融を梗塞し受くる打擊が勘からず而も不況の折柄とて到底忍び得ぬ苦痛であると の理由の下に高雄西瓜出荷

**組合**では今十二月から翌年二月迄檢査員三名、八年三月から四月迄二名の增員を切望して當局に事情を具陳したが若し增員が出來ぬなら員林派遣の二名を至急高雄に復歸せしめて檢査の圓滑を圖つて貰ひたいと云つてゐる

# 第二期標準米查定發表
## —督府米檢發表—

總督府米穀檢査所では去る十日第二期標準米査定會の結果に基き價値査議をなした結果十二日左の通り決定殖産局長の決裁を經て發表した

**（一）蓬萊白米**
一等　基隆出張所、六十九號、臺北市大安
二等　基隆出張所、臺北出張所六十九號
三等　基隆出張所附屬二號宜蘭郡
（沖縄行）三等　高雄出張所附屬一號鳳山郡

**（二）長粳玄米**
一等　旗山出張所署員、旗山街
二等　嘉義出張所署員、大東國小
三等　高雄出張所署員、東古高雄市

**（三）長糯玄米**
一等　嘉義出張所員林、嘉義郡
二等　高雄出張所秋、岡山郡
三等　屛東出張所、屛東郡

## 銀安と豆粕
### 米高で產地暴騰

米穀の暴騰で强調を示してゐるのと政府の爲替管理說にて大連銀は休日前より落調を辿り十二日は九十七圓三十五錢と十日の寄値より二圓安、高値百十二圓より十三圓六十五錢安を告げたが一方大連の豆粕は米價の奔騰に買氣立ち暴騰したので結局基隆沖直は直撥一圓八十三錢先物一圓八十四錢を唱て案外下げ渋つてゐる

## 其後の製糖開始
### 虎尾第二と新興

大日本製糖虎尾第二工場は十一日午前十時から、新興製糖は十一日正午から本期の壓搾作業を開始した旨十二日總督府特産課に入電があつた、之にて新式製糖工場の操業は合計四十一所である

# 硫安の現價は人爲でなく實勢
## 豆粕が寧ろ割高だ
### （上）　某當業者談

最近硫安を中心に肥料界に色々謬りたる宣傳や中傷的議論があり、其結果農家を誤るが如き懼れあり我々業者は公平に又合理に事態を闡察指導すべきだと思ふ

一、硫安、大豆粕の騰貴率

| | 八月一日 | 十二月五日 | 騰貴率 |
|---|---|---|---|
| 大豆粕 | 一、四一 | 一、八五 | 三割三 |
| 内地硫安 | 五〇、〇〇 | 一〇三、〇〇 | 一〇割〇 |
| 獨逸硫安 | 六三、〇〇 | 一二三、〇〇 | 七割〇 |
| 日米爲替 | 二七、五〇 | 二〇、五〇 | 二割六 |
| 大連銀 | 八一、五〇 | 一〇一、一〇 | 二割一 |

之で見ると硫安丈が非常な暴騰にて如何にも不當の如きも然し夫は事實を解せざるものにて硫安の五〇圓は開闢以來の安値なる事且つ大豆粕は昨年十一月、九二錢から漸く絶騰に轉じたるに反し硫安は十二月、五三圓から却つて低落久しく低迷を續け、八月以降外國商社の暴落、生産會社の不採算生産制限に依る供給不足により漸く奔騰に轉じたるものにて之を大豆粕最近の最安値たりし昨年十二月を

土壌に騰貴率を比較すれば

| | 昨年十二月一日 | 本年十二月五日 | 騰貴率 |
|---|---|---|---|
| 大豆粕 | 〇、九二 | 一、八五 | 一〇割〇 |
| 硫安 | 五三、〇〇 | 一〇三、〇〇 | 九割四 |

二、大豆粕と硫安の成分割り比價比較

大豆粕を窒素六、三％、燐酸一、三％、加里一、五％とし硫安を窒素二〇、五％とすれば

硫安　￥103.00÷（270貫×20.5％）＝窒素一匁分（單位窒素100匁）

當り…18.61錢

大豆粕の窒素以外の燐酸加里分を差引いた残りの窒素部分の價格は窒素一匁分に當り34.79錢

即ち大豆粕價格は硫安現價に比し肥料成分から見て倍價近きものとなる

三、大豆粕と米價との比較

從來大豆粕は米一石に對し十六枚と採算せられをるが

| | 期米 | 大豆粕 | |
|---|---|---|---|
| 昨年十二月 | 一九、五〇 | 〇、九二 | 二一、二枚 |
| 本年八月 | 一三、五〇 | 同 | 一四、一五枚分 |
| 本年十二月 | 二四、〇〇 | 同 | 一、八五 一三、一枚分 |

となる、大豆粕現在の値段を以て十六枚採算とすれば米一石二十九圓六十錢となる、現在米價が上るべきか、粕の値段下ぐべきか見る人の意見により議論の岐路となる

四、硫安輸出入許可規則發布と硫安値段

硫安輸出入許可規則は十二月六日官報にて發布された、之は肥料業者、生産者、農家に執り寧ろ同慶事であらう、市況は之から水の流るる如く自然に動くであらう

# 島內通貨大膨脹
## 臺銀券は昨年に比し一千百四十三萬圓を增加

島内經濟の打診、金廻りのバロメーターの一とする臺銀券發行高を見るに十一日發行殘り高は四千七百五十二萬四百十二圓で、これを前々月の四千六百九十二萬餘圓に比し千圓の大膨脹である、此膨因は主としてやはり丸糯に二期蓬萊移出の異常な旺盛に基因するもので地方別にみても臺中、臺北、宜蘭等の米産地が特に資金需要多く南部では臺南、高雄、屛東、嘉義に亙つても相當增加を示してゐる、尚發行券の膨脹は官署賞與出たる來る十五日から更に一般俸給に上とするであらうが、昨年の例によると、十二月十一日から十五日までに五百十一萬圓を增加してゐるからその割で殖えるとしてもこの十五日の發行高は五千二百六十餘萬圓に膨脹するものと見られ更に、十五日から二十一日迄は昨年は四百二十九萬圓を增加してゐるからその割によると今年の最高發行高は五千六百九十餘萬圓と云ふ昭和四年の五千七百十一萬圓に次ぐ記錄をつくるものと豫想される因みに本年十二月一日から十一日までの臺銀券發行殘高は（單位千圓）

| | |
|---|---|
| 一日 | 四五、四七七 |
| 二日 | 四五、九三九 |
| 三日 | 四六、四九〇 |
| 五日 | 四七、一八一 |
| 六日 | 四六、九一五 |
| 七日 | 四六、四七五 |
| 八日 | 四六、七二六 |
| 九日 | 四六、九二二 |
| 十日 | 四七、五二〇 |

島内市價も二百圓位で偵強ぶくみの模樣である爲農民も殆んど手が出ず事が出來ず商ふ需要不振を極めてゐる、之が爲獨佛加里の日本一手販賣權を有してゐる大日本加里では獨佛本國に對し現在賣値五十五、六弗を四十四、五弗に値下げする事を交渉中であつたが本國側の意見には日本への値下げはしてもよいが日本が爲替安を利用して米國へ再輸出する恐れがあるから再輸出をしない保證がない限り値下げ不可能の旨回答して來た、併し加里の内地ストツクは現在千六百噸を除すのみで一年の需要は約六百噸であり春肥手當として爾る不足を告げてゐるので日本加里代表者は今回農林省に出頭し右事情を述べて加里の輸出許可制度の實施を要望した、即ち再輸出せざる條件で本國の値下げを圖らんとするものであるが農林省では硫安許可制で手を焼いた直後であるので即答に留保する旨答へた

## 暴騰の加里肥料値下要望

【大阪十日發本社特電】加里肥料は本年五月頃噸當り百二十圓位であつたものがその後爲替下落の爲現在の輸入採算は倍額以上に昂騰し

## 待兼ねの官廳ボーナス
### 三百七十萬圓

この十五日は待ちあぐむ官吏のボーナスデーとあつて、當のお役人は勿論のことそれを當て入れに大賣出しの本陣を入れやりとしふ市中商人連であるが擬敲所のボーナスは總額幾程かと調べてみると總督府州市街を込め約三百六十九萬圓、それに十二月分の俸給三百四萬圓と見られてゐる

# 十一月中の正米市場手合高
## 前年に倍加の盛況

本年十一月中の總出來高の内譯を示せば

| | |
|---|---|
| 一期蓬萊米 | 三九五車 |
| 二期蓬萊米 | 七二九七車 |
| 二期丸糯米 | 一二、一四九車 |

本年一、二期蓬萊の移出は引續き旺盛なることは既報の通りであるが之と相俟つて正米市場の景氣は頗すばらしく十一月中の總出來高一萬九千八百四十一車あり、之を立會日數二十四日間で割つて其一日平均の出來高を出すと八百二十六車強となり前年同月の總出來高八千七百七十六車に比すれば總出來高に於て一萬一千六十五車多く、一日の平均の出來高は前年同期の三百三十八車強に比すれば實に四百八十八車の增加である

# 昭和製糖の今期
## 分蜜赤糖共に三十七萬餘擔
### 甘蔗の濃度は昨年より高い

昭和製糖に竹山工場（赤糖）本月二十二日より、玉井製糖所明年一月三日より、宜蘭製糖所二月一日より製糖開始の豫定である、前期玉井が十一月十九日より、宜蘭が十二月二十七日より作業を開始したが、今期は糖業聯合會の限糖協定に基き原料作付を制限した關係上製糖期間を短縮し

**步留**…良好な時期に操業することになるのと原料の減つた割に産糖額は減らないことになつてゐる、即ち今期産額は第二回調査の結果によると

△宜蘭製糖所

| | 今期 | 前期 |
|---|---|---|
| 作付面積 | 一、五三二甲 | 一、七九〇甲 |
| 原料見込 | 一〇五、三二六千斤 | 一五七、三六一千斤 |
| 甲當收穫 | 六九、四〇〇斤 | 八〇、〇〇〇斤 |
| 步留見込 | 一二、五〇％ | 一二、四二％ |
| 產糖見込 | 一九七、七一〇擔 | 一五八、九〇〇擔 |

△玉井製糖所

| | 今期 | 前期 |
|---|---|---|
| 作付面積 | 二八四甲 | 三五八甲 |
| 原料見込 | 一〇、五〇八千斤 | 一八、〇〇〇千斤 |
| 甲當收穫 | 三一、一〇〇斤 | 三三、〇〇〇斤 |
| 步留見込 | 一二、〇〇％ | 一三、二〇％ |
| 產糖見込 | 一二六、〇九六擔 | 二二七、五二四擔 |

竹山工場

| | 今期 | 前期 |
|---|---|---|
| 作付面積 | 六六六甲 | 五二〇甲 |
| 原料見込 | 五〇、三〇八千斤 | 二七、〇四八千斤 |
| 甲當收穫 | 六七、〇〇〇斤 | 八一、〇〇〇斤 |
| 步留見込 | 一五、〇〇％ | 一二、三二％ |
| 產糖見込 | 五三、八〇〇擔 | 五三、二五〇擔 |

即ち產糖高は宜蘭と玉井と合せて分蜜糖三十一萬八千九百五十一擔で、赤糖（竹山、五萬三千八百三擔合計三十七萬二千七百六十四擔に上る見込である、之を前期に比すると宜蘭三萬二千六十四擔増、玉井三萬四千七百八十四擔減、即ち兩工場合せて分蜜糖六萬七千四百八十三擔を減じ赤糖に於て逆に一千五百四十一擔を增加してゐる、製糖開始までにまだ餘日があるので宜蘭の

**甘蔗**…成熟狀態に數字的に調査が出來てゐないが大差無二七二五號は五割以上出穗し十二月初旬の狀況では昨年同期に比し一段に一度乃至二度高く中にも三星庄附近の如きは濃度二十度乃至二十一、二度のもの多く晩熟の二八八〇號にしても二十度以上

| | 今期 | 前期 |
|---|---|---|
| △玉井の濃度（百分比） | | |
| 二十度以上 | 二二％ | 一二、七％ |
| 十九度以上 | 一一、七 | 八、五 |
| 十八度以上 | 二五、八 | 二三、七 |
| 十八度未滿 | 五九、三 | 六五、一 |

即ち今期は二十度以上のものは前期より少いが十九度以上及十八度以上のものは前期より多く十八度未滿のものは昨年より少いところをみると製糖開始後の步留は大體に樂觀し得るものがある、尚八、九年期産糖十一月末迄の植付は宜蘭四百四十七甲玉井八百六十五甲、竹山百二十七甲にして合計一千百五十三甲、玉井二十五甲、竹山百八十三甲となり、尚宜蘭一千百五十の内三百甲を一期の間作甘蔗（一期稻に甘蔗を間作）として奬勵することになつてゐる

# 株式大相場時代
## 大正七、八年頃に髣髴

株式市場は群衆の熱狂買進しく休日明けの十二日は東京の東新先限二百八十四圓八十錢大阪の大新先限百十七圓九十錢と更に新高値を付け新株二百四十三圓、日本毛織百三十一圓、日石五十四圓、明糖百六圓迄は過度の低い新株は殊に買氣旺盛で日石の新株がヤツと額面まで來たのに新株（二十圓拂込）は二十一圓と拂込額を抜き顯糖の新株の四十三四圓に對し新株は十二圓五、六十錢と恰度拂込額に達した、昨今の上昇振りはインフレ景氣から來たもので現在の配當なと問題でなく先の先まで見込んで或る大きな目標を目掛けて邁二無二買進んでゐる觀がある、即ち無配の株が額面以上に買はれてゐることは辯かにそれを物語つてゐるが、此の大相場は恰度大正七、八年頃のそれに彷彿して居る即ち押目を買はうとしても押目なく鞘上げとなつてたうとう買ひ切れたものは取殘されてる島內群株を弗々湧るといふ有樣で島内雅株も漸く芽を吹きかけて來た、此株式大相場で臺北の株式店も商内激增平時の三倍に上る盛況を呈し仲介手數料のみにて立派に立行くやうになつて來たとの事である

## 日糖工場の最近步留
### 降霜被害を免る

大日本製糖虎尾第一工場の十一月二十六日壓搾開始に引續き北港工場十二月六日より虎尾第三工場十一日より壓搾を開始したが北港工場は開始早々步留良好にして一割三分餘を示し虎尾第一工場は最初一割二分五、六厘を示したけれども海岸方面に於ける季節風の被害を蒙つた原料を主として壓搾してゐるので步留上らず昨今一割三分餘といふ成績である同本月五日以來の強風は海岸方面よりも山手の甘蔗に影響し二分乃至五分位の倒伏蔗を出したが、八、九兩日の過適は局部的に降霜を觀したが幸に月初に珍らしくも四十耗位の雨量があつたので一般に大地に濕りが殘つてゐたお蔭で霜害を免るを得た、產糖は第二回調査で多少內輪に見込んであつたから若強風被害を見込んでも同社全體で二百六十萬擔を下らぬものとみられてゐる因に虎尾、北港では目下專ら原料糖を製造してゐると

## 生絲益々強し

生絲所入電によれば十日の横濱絲況は定期當限九百四十圓と四百七十錢高、先限九百七十圓と五百十錢高、三井物産の兩三館買氣にて氣配益々強し、現場は十四方騰貴す、信州上一番見當相場九百六十圓と前電より十圓高

# 商況（十二日）

## 臺中米價

（十二日）蓬萊米二期八、〇〇錢、丸糯九、〇〇錢、長糯二期七、五〇錢（臺中電話）

## 米況

### 臺米現物相場
（正米市場調　蓬萊米建値　玄米一百斤）

| | | 前月對比 |
|---|---|---|
| 北部一期在來米 | 六、九〇 | 二五高 |
| 北部二期蓬萊米 | 七、八五 | 二六高 |
| 中部一期蓬萊米 | 八、〇〇 | 三〇安 |
| 南部二期蓬萊米 | 七、七〇 | 三一高 |
| 北部一期丸糯米 | 八、八〇 | 六〇高 |
| 中部二期丸糯米 | 九、〇〇 | 六〇高 |
| 南部一期長糯米 | 七、六〇 | 三〇高 |
| 南部二期長糯米 | 八、五〇 | 二〇高 |

### 北南西東

島内の株式熱、意外の發展を見せて來た、株式の景氣では銀行への借を返してお釣りを頂戴した向も少くないが、砂糖株成金も輩くない。▲殊に南部には蔗糖成金が多いのは事實だ▲米はたうとう二十六圓まで暴騰した、二期丸糯が十一日迄に移出百萬袋を突破した島內外の高値で賣れてゐるも九圓內外で十月の安値蓬萊米も八圓內外で十月の安値からザッと五割高である。農家は豐作高値でホクホクもの、景氣と地主繁盛の良い具合が村役場の納稅が好成績となつて來たことは此の年末から新正にかけて島內經濟界を大に潤し市況を一段と活氣づけるであらう▲官吏會社員のボーナスも大きいが丸糯の移出年內四百四十萬袋、一袋平均八圓十錢として一千百九十萬圓、蓬萊米七十萬袋一袋七圓五十錢として五百二十五萬圓、合せて一千七百十五萬圓になる、これだけの金が島內に流入するだけでも歲末景氣に大きな效目がある大賣出は必ずや豫期以上の成功をかち得やう▲大當りの雙璧株を除き一番利潤の多い事業會社は金瓜石鑛山で、前期配當二割六分を據續にしても五分利

## 大阪期米

| | 當 | 中 | 先 |
|---|---|---|---|
| ▲前場 | | | |
| 節 一 | 二五〇〇 | 二四七三 | 二五六〇 |
| 二 | 二五一九 | 二四七六 | 二五六六 |
| 三 | 二五一三 | 二五〇〇 | 二五七八 |
| 四 | 二五〇八 | 二四六九 | 二五六〇 |
| 五 | 二五〇四 | 二四六九 | 二五六四 |
| 六 | 二五〇五 | 二四六一 | 二五六四 |

## 東京期米

| | 當 | 中 | 先 |
|---|---|---|---|
| ▲後場 | | | |
| 寄 | 二五〇七 | 二四六五 | 二五六九 |
| 止 | 二五〇五 | 二四八九 | 二五五九 |
| 高 | 二五〇五 | 二四九九 | 二五九〇 |
| 安 | 二四八〇 | 二五一五 | 二五五九 |

## 神戸期米

| | | | |
|---|---|---|---|
| ▲後場 寄 | 二四三〇 | 二五二九 | 二五八六 |

▲二期丸糯は前場保の氣先後場一二月高に付は六四錢に止め二錢方三錢高に止め八車、先限は八圓二三錢と一丁高に止り一五錢と止め十三車

▲二期蓬萊米は前場保合の氣先後場期米大阪四節先六圓を入れて恐怖前れも手傳つて前場高値は七圓九十錢と八丁高に亘り六錢方小動き、先限は八圓〇一錢と止め六十五車、其他出來不申

## 正米市場

（公定相場）

| | 當 | 先 | 出來高 |
|---|---|---|---|
| 二期蓬萊米 | 七、七八 | 八、〇八 | 一二五車 |
| 二期丸糯米 | 八、九〇 | 八、〇八 | |

| | | |
|---|---|---|
| 十二月十五日限 | 八、四三 | 四五車 |
| 十二月二十日限 | 八、五五 | 五九 |
| 十二月二十四日限 | 不申 | |
| 一月二十日限 | 八、七八 | 一九 |
| 一月五日限 | | |
| 總出來高 | | 一、〇四車 |

## 正米市況（後場）

（蓬萊米）

▲期蓬萊米

| | 當 | 中 | 先 |
|---|---|---|---|
| 寄 | 七、九九 | 八、〇三 | 八、一五 |
| 止 | 八、〇二 | 八、〇四 | |
| 高 | 八、〇二 | | |
| 安 | 七、九八 | | |

▲二期丸糯米

| | 十二月二十一日限 | 十二月五日限 | 十一月二十日限 |
|---|---|---|---|
| 寄 | 八、八四 | 八、八六 | 八、八七 |
| 止 | 九、〇二 | 八、九九 | 八、八六 |
| 高 | 九、〇二 | 九、〇三 | 八、八六 |
| 安 | 八、九四 | 八、九六 | 八、八五 |

## 高雄在庫米（十二日朝現在）

正米市場組合調

| | |
|---|---|
| 一期蓬萊米 | 七〇一袋 |
| 二期丸糯米 | 八、七四八 |
| 二期蓬萊米 | 二、四九四 |
| 一期長糯米 | 一、一二八四 |
| 一期在來米 | 一〇、六七二 |
| 二期在來米 | 一、二五四 |
| 二期在來米 | 一、九四 |

## 基隆在庫米（十一日朝現在）

正米市場組合調

| | |
|---|---|
| 一期蓬萊米 | 一八〇袋 |
| 二期蓬萊米 | 二八、一〇〇 |
| 一期蓬萊白米 | 六、三三五 |
| 二期丸糯米 | 一、三三二 |
| 一期丸糯白米 | 六〇、五八 |
| 一期長白米 | 三三三 |
| 二期長白米 | 四一 |
| 一期在來白米 | 一三二 |
| 二期在來白米 | 一三三 |
| 合計 | 九八、三一三 |

到著米四九三車（二日分）五、九四袋

## 各地正米

| | 高 | 止 | 安 |
|---|---|---|---|
| 大阪中の島 | 二四三八 | 二五〇五 | 二五六八 |
| 東京神田川 | 二四五二 | 二五〇五 | 二六〇二 |
| 神戸 | 二三、〇 | 二五、六八 | 二五六八 |

十錢高、神田川二十錢高、深川保合、神戸三、〇〇錢、二十錢高

## 各地期米跡氣配

東京　六一四錢、神戸一六六八
大阪　五五七

## 堂島兩建控除俵合

| | 賣方 | 買方 |
|---|---|---|
| 當限 | 北川以下一八〇〇石 | 林傳以下一五店 |
| 中限 | 岡崎以下 一三〇〇石 | 小西以下一四店 |
| 先限 | 北川以下一〇〇石 | 臨子以下一五店 |

## 堂島前場先限兩建

賣方、文龍一、七〇〇、北川三、九〇〇、牛嶺一、八〇〇、岡崎一、三〇〇、林商、一、四〇〇、佐藤一、〇〇〇、岡本川、二〇〇、石井一〇〇〇（買方）小西二、七〇〇、一三、〇〇〇、宮坂、一九〇〇、水野二三〇〇、田中

## 控除主なる手振

【大阪】東京筋（岡崎、北川）正米筋（北川）西筋業者（上柿）地場筋（林、岡田）中の合ひ小河、東京、下尾、上村、買方、場筋（關西林業、福崎）

## 堂島前場先限主なる手筋

## 堂島米況前場

【大阪十二日發電通】前東京場高に添はなかつたが今朝は株式の大勝勢を眺めては流石に冷淡を保つてゐた人氣も極度に硬化し來り期近の二十四圓を突破の四圓〇一錢と寄付いたので先は東京筋、正米筋買勢に資物出たが地場強氣と場違筋の一齊買進り二十七圓〇七錢とメッキリ高に寄りその後利喰に九十一錢と割込んだが東京別筋買戾し高値に引けた、總商に鑑り押新三圓方路し北他日産、月石嫌は一息し小一圓高と保ち直らなかつた

## 堂島米況後場

【大阪十二日發電通】東京高人氣に先限一圓、大阪二十錢買進一轉し地場筋、期近筋賣を消化し北丘圓六十錢と跡八十錢と下寄り期近鞘内に賀り期近の新高値に二十六圓丁度と本年度の新高値に押聽したが折柄株式の急反落を入れて大商勢の利喰崩しの賣向もあつて一擧に五圓六十錢と反落したが期近一息に二十五圓十四錢と大引、本日の出來高は四一四、一〇〇石で久し振の大商勢であつた

## 東京株況前場

【東京十二日發電通】株式は前場に比して之迄更に一足暗かつた新東株も環境悪化と共に前途警戒の賣人氣旺盛となりて大損鉄を演し遂に大阪市場は既に新東二百四十六圓方前場に比し二百三十四圓二十錢と好勢引け、短期新東は二百四十圓九十錢と好勢を得へたので今朝は踏と新規買投を加へたる氣が此の間待みち入氣も起りて買過の場合となり大體に於ては相當反落したものあり即ち新株には人氣は移つた株式新株では五十四圓方整勝を入れ新富士紡二十四圓二十錢高、日清紡二十錢高、商船、十錢高、其他郵船新、四一四、一四、二十錢高、次いで鐘紡二十四、四十錢高横濱ドック五四〇四十錢安、麥酒日も大商勢の爲め之に一日休止繼續し、後場は午後一時半より會ひ後場より同時に休日

## 大阪長期

| | |
|---|---|
| ▲前場 | |
| 大株 | 一四〇、〇〇 |
| 大新 | 一九、〇〇 |
| 東株 | 一六九、〇〇 |
| 鐘新 | 一九〇、〇〇 |
| 日産 | 一九九、〇〇 |
| 郵船 | 一五、〇〇 |

| | | |
|---|---|---|
| 大株 | 一二四〇〇 | 二三、五〇 |
| 大新 | 一五五〇 | 三、六〇 |
| 東株 | 一三九〇 | |
| 商船 | 六五八 | 六五、〇〇 |
| 日鉱 | 九九〇〇 | 八、〇〇 |
| 日毛 | 六三八〇 | 三〇、〇〇 |
| 浅野 | 三三七〇 | |

## 大阪短期

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| ▲後場 | | |
| 大新 | 二四〇、〇〇 | 二四〇、〇〇 |
| 鐘新 | 二〇七、七〇 | 二〇六、九〇 |
| 東新 | 二二〇、〇〇 | 二二〇、〇〇 |

## 公債

### 東京銀行賣株

| | | |
|---|---|---|
| 日銀 | 四三、〇〇 | 同新 三五八、〇 |
| 正金 | 一八三、五〇 | 同新 一六七五 |
| 臺銀 | 八九、五〇 | 同新 一三五 |
| 勸銀 | 八一、〇〇 | 同新 一七四 |
| 彰銀 | 六六、七〇 | |

### 東京國債

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 甲號五分利 | 九九、〇〇 | 九九、〇〇 |
| 三五分利 | 八九、八〇 | 九八、〇〇 |
| 第二四分利 | 九〇、五〇 | 九〇、五〇 |
| 佛貨公債 | 一五六、三〇 | 一五六、三〇 |
| 國債出來高 | 一〇一、五〇〇圓 | |

## 銀塊

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 倫敦現物 | 一七片 | 一六分九 |
| 同先物 | 一七片 | 一六分五 |
| 紐育現物 | 二五仙 | 二五仙 |
| 同先物 | 二六仙五二 | |
| ▲前場 | | |
| 大連現物 | 九七、三五 | 九六、七〇 |
| 同先物 | 九七、八〇 | 九七、一〇 |
| ▲後場 | | |
| 大連現物 | 九七、一〇 | 九六、五〇 |
| 同先物 | 九七、四〇 | 九六、八〇 |

## 爲替

### ニューヨーク爲替

米日爲替　二〇弗七五四
米英クロス　三弗二六仙二分一

### 神戸日米爲替

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 當 | 二〇弗八分三 | 二〇弗八分三 |
| 中 | 二〇弗四分一 | 二〇弗四分一 |
| 先 | 二〇弗八分一 | 二〇弗八分一 |

## 砂糖

| | | | |
|---|---|---|---|
| 玖瑰 | 一月 | 九〇仙 | |
| 爪哇 | 五月物 | 五月 | 八五仙 |
| | 一月限 | 六月 | |
| | 三月物 | 六月 | |

## 大阪清算

▲前場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 四月限 | 三、七九 | 三、八九 |
| 五月限 | 三、〇 | 三、〇八 |
| 二月限 | 三、八 | 三、九 |
| 一月限 | 四、〇 | 三、九 |
| 十二月限 | 三、八 | 三、九四 |

▲後場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 十二月限 | 三、八 | 三、九五 |
| 一月限 | 三、九 | 四、〇 |
| 二月限 | 三、八 | 三、九 |
| 四月限 | 三、九 | 三、〇 |
| 五月限 | 三、二 | 二、八 |

## 絲況

### 大阪絹絲

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 十二月限 | 一九八、〇 | 一九八、〇 |
| 一月限 | 一九六、〇 | 一九五、〇 |
| 六月限 | | |

### 大阪棉花

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| ▲前場 十二月限 | 四八、一〇 | 四八、五〇 |
| ▲後場 十二月限 | 四八、一〇 | 四八、四五 |

### 横濱生絲

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| ▲前場 五限 | 九五、九〇 | 九八、六〇 |
| ▲後場 一限 | 九八、八〇 | 九八、一〇 |

## 穀肥

### シカゴ小麥

| | |
|---|---|
| 十二月限 | 四三仙八分七 |
| 五月限 | 四九仙八分一 |
| 七月限 | 四九仙二分一 |
| 出來高 | 一千萬ブッシェル |

### 神戸豆粕

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| ▲前場 十二限 | 三、九五 | 三、九七 |
| 一限 | 三、九五 | 三、九五 |
| ▲後場 十二限 | 三、九四 | 三、九七 |
| 一限 | 三、九四 | 三、九四 |

### 神戸市中相場

大豆現物六、七〇　同先物五、五〇
豆粕現物一、八四　同先物一、九三
硫安内國物三、七〇　同外國物一〇三、〇〇
過燐酸15％物一、三〇　硝石現物一〇、〇〇
小麥内地物七、〇〇　同米國物五、〇〇
麥粉四〇　同上海物三、六〇
濠洲物三、〇〇　同天津物三、〇〇

## 大連特產

▲前場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 大豆現物 | 五、二六 | 五、二三 |
| 十二月物 | 五、一八 | 五、一三 |
| 一月物 | 五、二二 | 五、二二 |
| 三月物 | 五、三九 | 五、三九 |
| 豆粕現物 | 一、七五 | 一、七五 |
| 十二月物 | 一、七五 | 一、七五 |
| 一月物 | 一、七七 | 一、七六 |
| 二月物 | 一、七八 | 一、七八 |
| 三月物 | 一、七九 | 一、七九 |
| 豆油現物 | 一四、〇〇 | 一四、〇五 |
| 十二月物 | 一四、一〇 | 一四、一〇 |
| 一月物 | 一四、二〇 | 一四、二〇 |
| 二月物 | 一四、三〇 | 一四、三〇 |
| 三月物 | 一四、三〇 | 一四、三〇 |

▲後場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 大豆現物 | 五、二六 | 五、二二 |
| 十二月限 | 五、一八 | 五、一五 |
| 一月限 | 五、二二 | 五、二〇 |
| 二月限 | 五、三五 | 五、三六 |
| 三月限 | 五、三九 | 五、四〇 |
| 豆粕現物 | 一、七五 | 一、七五 |
| 十二月限 | 一、七五 | 一、七五 |
| 一月限 | 一、七七 | 一、七七 |
| 三月限 | 一、七九 | 一、八〇 |
| 豆油現物 | 一四、〇〇 | 一四、〇〇 |
| 十二月物 | 一四、一〇 | 一四、一〇 |
| 一月物 | 一四、二〇 | 一四、二〇 |
| 二月物 | 一四、三〇 | 一四、三〇 |
| 三月物 | 一四、三〇 | 一四、三〇 |

# ラヂオ欄

## 今日の番組 JFAK 十二月十三日(火)

### 午前の部

【六・三〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表
【八・〇〇】全島氣象通報(東京)
【九・一〇】家庭百科問答△肩の凝り
【一〇・一〇】家庭料理獻立△いかの蒲燒
【一一・〇〇】日用品小賣値段臺北市西市場發表、臺南市西市場

### 午後の部

【〇・〇五】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード)流行歌、一大空晴れて四家文子、二花園の戀小林千代子、三小鳥が啼くのに四家文子、四秋の舟唄藤田正夫、五涙の渡り鳥小林千代子、六戀に泣く德山璉、七ふぶれいど小林千代子
【一・二九】正午の時報△氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表

### 夜間の部

【五・〇〇】子供の新聞(東京)關屋五十二
【五・二五】趣味講座(臺北)「新聞の話」(その四)瀧田丈夫
【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間(臺北)「少年忠臣藏」などのお知らせ總督府圖書館上森大輔
【六・三〇】講演(臺北)「非常時日本と植民地婦人の使命」武知美與子
【七・〇〇】筝曲(名古屋)
【七・三〇】忠臣藏花暦(大阪)「七段目掛合」文樂座若手連中
【八・三〇】ヴァイオリン獨奏(臺北)山本麟三、ピアノ伴奏兼子圭水 一、ロスト・コード(サリヴァン作曲)二、夕暮の幻想(ボルンシャイム作曲)イ、第一百合の池にて ロ、第四陽氣な牛飼(田舎の踊り)三、堅琴の調べ、作品二七四(エングマン作曲)四、船唄(フェルド作曲)五、船人の唄、作品六八ノ一(グリーグ作曲)
【九・〇〇】臺灣音樂(臺北)七音樂彈「朱洪武出世」卞筱笙、卞寶笙、伴奏臺北靈英社
【一〇・〇〇】時報▲氣象通報(臺北のみ)▲放送局編輯ニュース(臺北のみ)▲臺日ニュース(臺南のみ)▲臺南新報ニュース(臺南のみ)▲公示前告知事項▲明日のプログラム發表

## ヴァイオリン獨奏

臺北 後八・三〇

獨奏 山本麟三
ピアノ伴奏 兼子圭水

臺灣にあるヴァイオリニストの第一人者である山本麟三氏の久々の放送である。同氏の獨奏はその芳醇なるテクニックと、洗練した解釋及び深く秘した情熱とは既に定評のあるところである。今晩の曲目は特に小曲のみが選ばれてゐる。伴奏は兼子圭水氏のピアノである

一、ロスト・コード(サリヴァン作曲)
英國の交響作曲家として「ミカド」「軍艦ピナフォア」等の作曲で既に名が知られてゐるが、このロスト・コードは彼の他の一面を示す作品で歌謡曲で、美しい旋律をヴァイオリン獨奏曲に編曲したものである

二、夕暮の幻想(ボルンシャイム作曲)
現在アメリカにあるヴァイオリニストであり又作曲家でもあるフランツ・ボルンシャイムの組曲である。其四曲の中今晩演奏されるのは第一の「百合の池」と第四の「陽氣な牛飼」の二曲である

三、堅琴の調べ(作品二七四エングマン作曲)
極めておとなしい曲で、エングマンの作品をエルンストが編曲したものである

四、船唄(フェルド作曲)

五、船人の唄(作品六八ノ一グリーグ作曲)
北歐の大作曲家グリーグの晩年の作品で、彼は交響的な管絃樂曲よりも特に歌謡曲に於て珠玉の如き多くの作品を殘してゐるが、これもその一つをヴァイオリン曲に編曲したものである

## 講演 非常時日本と植民地婦人の使命

―臺北―午後六時三十分―

武知美與子

現今は内外を擧げて政治、社會及び經濟に重大な難局を生み、然かも此の難局に當面してゐる時、婦人は如何なる自覺を持つべきか、日本婦人は今こそ久しい閨閥の夢を破つて新生活としての本領を發揮しただ單に一個の母としてでなく社會の母として立つべきである、わけて植民地の婦人の使命について論ぜられるものである

## 忠臣藏花暦

【午後七時三十分】(大阪)

▲義太夫『七段目掛合』 文樂座座中

此の掛合は特に文樂座の若手連中の出演である

## 趣味講座(臺北)

【午後五時二十五分】

▲新聞の話(その四) 瀧田丈夫
イ、世界新聞街展望
ロ、新聞の功罪

連日にわたる面白いおかしい漫談で好評を博してゐる新聞の話は今晩に至つて新聞のあるところに遊び世界各國の新聞街を一わたり遊覧しやうといふのである、英米佛獨伊露から支那日本と一巡してそれらの各々の風習と、何を世界の新聞は來てゐるかその功罪を觀み居ながらにして新聞の世界大觀を常識づけられやうといふ。

## 臺灣音樂(臺北)

【午後九時より】

七音樂彈『朱洪武出世』 卞筱笙 卞寶笙
伴奏 臺北靈英社

## 子供の時間(臺北)

【午後六時より】

圖書館ニュース 總督府圖書館 上森大輔

「少年忠臣藏」などのおしらせ、今月十四日は義士討ち入の日に當るのでそれに因んだお知らせです

## 子供の新聞(東京)

【午後五時二十分】 關屋五十二

## カレント・トピックス

(英語のニュース) 【午後五時五十五分】(東京) ハロルド・パーマー

## 家庭料理獻立

【午前十時十分】(臺北) 臺北小梅家政

▼いかの蒲燒
烏賊三ばい、豆腐二丁、玉子二、豌豆二〇〇瓦、海苔上等二枚、醬油大匙一杯、山葵大一本、味の素少量

▼隠し山葵
生姜一個、グリンピース大匙二杯、片栗粉小匙三杯、煮出汁〇、五五立、砂糖、醬油少量

## 家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北)

▼肩の凝り

## 晝間娛樂時間

【午後零時二十分】(臺北)

▼流行歌

一、大空晴れて 佐伯孝夫作詞 ロシア舞曲より 四家文子

伴奏はバラライカとギターです

空は晴れて 駒はすすむ
希望に輝く わが胸
斥をめざし 鞭を上げて
この段中を われはゆく
いざ歌へ 希望の歌
若き日の 花ぞ燃ゆ
いざ乗へ 自由の園
高らかに 歌ひつつ(以下略)

二、花園の戀 北原白秋作詞 中山晋平作曲 小林千代子

これもバラライカとギターの伴奏です(歌詞略)

三、小鳥が啼くのに 長田幹彦作詞 佐々木俊一作曲 四家文子

野ばら紅ばら わが夢の
小徑は花に 飾られて
日影は空に みちわたり
小鳥囀る 枝ぞ上(以下略)

四、秋の舟唄 西條八十作詞 佐々木俊一作曲 藤田正夫

秋の流れに浮く舟の
影ぞ寂しき夕まぐれ
散りてはかなき病葉に
なにを歎くや旅の鳥(以下略)

五、涙の渡り鳥 西條八十作詞 佐々木俊一作曲 小林千代子

(歌詞略)

六、戀に泣く 西條八十作詞 佐々木俊一作曲 德山璉

ねむれど見ゆる 君ゆゑに
うれひは深し 夜の夢
のめども醉はぬ 酒ゆゑに
我身をせむる 雨の歌
男の戀の 意氣地ゆゑ
泣けども泣かぬ 戀ごころ

七、ふぶれいど 安東英男作詞 田代與志作曲 小林千代子

春はばら色 たやましき戀
夏の戀は 心こがす赤
秋はやるせない 戀の紫
おお冬の日は 胸に冷き灰色の
戀(以下略)

## 滿洲建國遡源史略 (二)

滿洲國國務總理 鄭孝胥

### 四、渤海國の建設 (紀元七一三―九二六)

高句麗の滅亡後約四十五年を經し粟末靺鞨の酋長大祚榮(渤海の高王)挹婁の故地に占據し新國家を建設して自ら振國王と稱せり。唐の玄宗は開元元年(紀元七一三)祚榮を渤海郡王と爲さるが爾後り渤海を國號とせり、元來靺鞨部は當時七部に分れ、此中に黑水粟末の二部最も著名なる部族なりき黑水靺鞨は黑龍江の下流に粟末靺鞨は松花江の上流に占據せるを以て其の稱呼を發生す、渤海國は粟末部を松花江支流牡丹江上流域に興め次いで文王欽茂時代に忽汗城に國都せり現今の寧古塔西南東京城は其の遺址なりとす、其の後武王(武藝)宣王(仁秀)の諸王等に至り其の疆域を擴大し南は朝鮮半島の北部を占領し鴨綠江圖們兩江の朝鮮沿岸より西は契丹に連り現今の奉天吉林兩省に亘り一大王國を建設せり國内に五京十五府六十二州を設置し五大道路を開拓し唐朝の文物制度を採用して文化燦然たる國家を形成せり其の對外關係も亦文化的平和的態度を把持し日本國に對して聖武天皇の神龜四年(紀元七二七)より使節を派遣して入貢以來兩國の人民は相互に往來し醍醐天皇延長末年に至る迄此の間二百餘年親密關係を持續せり、而して後唐明宗の天成八年(紀元九二六)に至り契丹の太祖耶律阿保機の滅す所となれり其の間十四王、約二百十五年に亘り渤海國は滿洲に於て社稷を保持し威を北滿洲に伸張せり

### 五、遼(契丹)の建國 (紀元九〇七―一一二三)

渤海王朝に代りて滿洲に雄飛し四方に雄飛せる遼(契丹)帝國は實は唐代の契丹所謂東胡の遺種にして蒙古種族の一派なり、唐朝の末期に當り其の酋長耶律阿保機諸部を統一し連年征戰に從事し北は黑龍江の流域を征服して西は天山の東方より東は渤海地方に至る迄完全に征服し南は中國本部に殴入せり後梁末帝の貞明二年(紀元九一六)に至り自ら立ちて契丹國皇帝と稱し都を臨潢に建め其後十年を經過し竟に渤海國を討滅し蒙古及滿洲に亘る大帝國を建設せり、太宗の朝に至り中國本部に殴入し國號を遼と改め其社稷九帝約二百十年に亘り滿洲蒙古及中國北部を支配し宋徽宗政和三年(紀元一一二三)に至り北滿洲に崛起せる金國に征服せられ滅亡せり

### 六、金の建國 (紀元一一一五―一二三四)

遼帝國を征服し滿洲に覇を唱へたるは實に女眞の酋長阿骨打(卽ち金の太祖)なり、女眞の前代の靺鞨と同種の靺鞨民族にして渤海を亡ぼしたる後其名稱發生し次いで熟女眞及生女眞の二つに分裂せるが爲し遼(契丹)と從死し、これのため克服され命に從へるは熟女眞然らざるを生女眞と稱せるなり、此の時に當り生女眞完顏部の酋長烏古廼は殆と女眞全部を服屬せしめ遼廷の任命を經て生女眞の節度使となれり、其孫阿骨打は威勢を伸張し遂に叛して兵を擧げ黄龍府(今の吉林省農安縣附近)を攻略し南は進んで遼陽を占領次いで道を轉じて遼の上京臨潢府を陷れ更に進みて中京大定府を占領して遼帝國を攻倒せり、宋の徽宗政和五年(紀元一一一五年)に至り自ら立ちて帝と稱し國號を金と定め哈爾賓東方の白城(卽ち現今の阿城縣南方は金の上京會寧府の遺址なり)に奠都し其の子孫皇帝は漸々中國本部に向かいて兵を進め宋朝を壓迫して江南に驅逐せり、其の領土は黃河の南北より滿洲及蒙古に亘りて併合し空前の大版圖を形成せり、所謂宋金對峙の時代なり、元太宗の六年(紀元一二三四年)蒙古兵に征服せられ、十主を歷し享國一百二十年是則ち女眞民族にして中原に占據せる先驅者たりとす

### 七、元の滿洲統治 (紀元一二七九―一三六七)

當年漠北より崛起し歐亞兩大陸に跨りて大帝國を創造せる蒙古民族は漢人の所謂東胡鮮卑契丹系統の異民族なり、鐵騎十萬四方を席捲し全國を統一し南宋を征服して大元帝國を創建せり、先づ滿洲全域を其の統治下に歸屬せしめ、國後約一百年に亘り滿洲は蒙古民族に支配せらる所となりぬ、元朝末期の亂世に當り明太祖朱元璋濠州より崛起し元朝を統一し兵を進め北伐せるため元の順帝は蒙古方面に退避せり、歷代十一帝は八十九年を經て滅亡す時正に順帝の至正二十七年(紀元一三六七)なりとす

## 身の上相談

相談用紙は必ず本紙に限る身の上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

### 母と叔母の不和で結婚が行惱む

私は二十一歳の未婚女で數年來見習ひのため親家へ奉公中ですが私の家と親類との間にややこしい問題があり困つて居ります。私の父は三人兄弟の中の長兄ですが二番目の弟夫婦に子供なく且つ其の弟は早く死し其の寡婦に私は養女として貰はれてゐます。三番目の弟夫婦にも子供がありません、所で私の養母は三番目の弟の妻、私には叔母に當る人の弟を養子のつもりで我家で育て學校へもやつて此の青年と私とを私が二十一歳になつたら結婚させると七、八年前から話をきめてゐたのです。しかし不幸にして私の養母と右の叔母とは或る事情で不和の仲となり、叔母は其の弟と私とを結婚させて子のない自分一家の後を繼がせやうとし私の母は勿論養母の一家を繼がせ樣とし話がつきません、死ぬいきるといふ騷ぎで私はどうしてよいかわかりません、何とか圓滿に解決できる方法は御座いませんか御教へ下さいませ(二十一歳女)

### 先づ其の不和から解決を先に

あなたの養母と、あなたの叔母で未來の夫たる人の姉さんとの不和はどんな事情から起きたのか知りませんが、その不和の方から解決しないと話しがコヂれてうまく行かぬかも知れません勿論理くつはあなたの養母の方にあり七八年前から話をきめ右の青年を養子のつもりで我家で育て學校にもやつてゐたとすれば、あなたと夫婦にするのが當然ですけれど仲が惡いところからこんな事になつたものと考へます、ですからあなたは養母やあなたの實父母などにもよく話して叔母との仲を先づ圓滿に仲直りさせ、叔母夫婦は他から適當な後繼ぎを求め、あなた方の結婚は圓滿に濟ます樣に出來るだけ努力して御覧なさい、親類の間で不和になるなどいふことは世間體の上からもよくないし、あなた方の將來をも不幸にするのですからあなたの養母から先づ折れて仲直りをするやうになさるべきでせう(係)

## 曙光 (184)

生方敏郎作 中野修二畫

### 出産 (二)

春田は産婆を頼むことについて其の後も度々、澄江から催促されるので、澁々ながら、暫らく不沙汰してゐた親戚を訪問した。主人は留守だつたが、折よく細君がゐたので、産婆の事を訊いて見た。

三十五六に見える、親戚の細君は、コーヒーなどをすすめながら

「まあ、さうですかそれは何よりお芽出度う御座います」

と、先づ祝儀を述べた。春田はきまり惡さうに。

「ほんとうに生れるんだか、どうだか、まだわからないんですけど當人が不安がつて、訊いてきて呉れと、云ふものですから」

と、言ひ譯らしく云つた。

「お産なんてものは、濟ませて見れば、なんでもないものなんですが、やつぱり濟むまではね。それに初産ときては、奥さんが御心配なさるのも、無理はないわ」

と、云つて、少し考へて。

「私のかかつたお産婆は、仲々いい人だつたけれど、もう死んでしまひましたが……さうね、先達つて此のお隣にお産があつた時、來て居たお産婆さんは、よささうな人だと思ふから、あの人になすつてはどう?」

「ええ、それでいいでせう、ここから遠いんですか?」

「ええ、うちからは遠いけれど、お宅の直ぐ傍ですわ」

「それなら都合がいい。その人を頼むことにきめませうよ」

「さうなさいよ。少し年取つた方だけれど、産婆なんてものは、學問よりか經驗のものだから、近頃の若いお産婆さんよりは、ああ云ふお婆さんの方が、いいでせう。なんなら、私あとで、買物に出かけますから、ついでにあすこへ一寸話をかけてきませう」

「では、さう願ひします」

春田は、そのあとで、少し談話をしてゐる所へ、十二三になる、此の家の少女が、學校から歸つて來た。

「お母さん、只今」

と、玄關で訊くんだと思ふと、直ぐ春田の下駄を目付けて。

「お母さん、誰かお客樣?」

と、親戚の少女は聞くんだ。

「春田のお兄さんよ。こつちへいらつしやい」

と、母親が云ふと、直ぐにがらりと、唐紙を手荒く開けて、少女は座敷へ走り込んできた。そしてニッコリして、春田におじぎをしてへて母親に寄りかかつた。春田は嬉しく笑つて。

「久ちゃん、大きくなつたね。幾つになつたの?」

と、訊いたが、久子はただ笑つてゐて、答へなかつた。母親が代つて。

「もう、十二になつたんですが、いつまでもねんねで困りますの。背ばかり高くつて」

で、春田も笑つて。

「ほんとうに今の女學生は、無暗と伸びますね母親と並んで歩いてゐると、娘の方が、背の高いのが澤山もあります。久ちゃん、僕と背競べしようか?」

久子はニッコリして。

「うん、しよう」

と、云ふが早いか、跳ね上るやうに立つて、縁側の傍の柱の前に立つた。

で、春田も冗談に云つたのが、ほんものになつて、靜かに立つて久子と並んだ。そして肩を見くらべて。

「大きくなつたもんだな、もう、僕の肩まであるよ。この人が小さい時分には、いつも僕のお嫁さんになると、云つてゐたものだつたが……」

と、云つて大聲で笑つた。

そして、春田は歸るとき。

「久ちゃん、僕の家へ遊びにお出で」

と、云ふと、久子は喜んで。

「ええ、行くわ」

と、ニコニコして、春田と一しよに從いて行つた。

嘉なかだち

女給 至急…大人用 本人來談 末廣町電四一九〇・二〇二九 日活

和服裁縫見習募集 榮町四の七 …呉服店裁縫部

電話賣買並に商品債券賣買 …

貸住宅 …

貸家 大正町五條通…電話二四九七

男子腦力元氣の根本
生殖器弱小の強健發育
日、獨、佛專賣特許
ホリツク眞空水治器
自分で簡單秘密に、最安價で短日內に……

空氣の眞空作用 は科學界に一新時代を劃する偉大なる力を示現し、ラヂオの眞空管に、其他あらゆるものに應用されて居るが、此の偉力ある眞空作用を理學的に、極めて簡易に應用し輕便なる療法器として發明されたる專賣特許ホリツク眞空水治器、は形は小さくて使用簡單安全であるが效力は素晴く至大きく顯著である。

◎生殖器短小に
内服藥は全然ダメ

◎何んな工合に
効果が實現する?

腦神經衰弱も復活する

内容外觀共に完備せる東京新療法研究所全景

◇ホリツク眞空水治器 金四圓五十錢
◇ホリツク包莖安全器 金三圓五十錢
送料 内地二十錢 植民地五十錢

醫學博士六十餘氏實驗證明推奨
各博覽會名譽金牌受領

無料進呈(非賣品)圖入説明書

東京 新療法研究所
東京 新療法研究所 大阪支部

代理店

飲みよい

三共肝乳
(特許)

虚弱兒の強健化に最も良果あるは肝油です。
その肝油を飲み易くしたものが三共肝乳です。

水、湯その他好みのものにて約十倍にうすめ砂糖を加味して用ひます。
外觀は牛乳狀、味はりモナーデ樣であります。

包裝 250瓦入 500瓦入

詳細は説明書を御覽
御要求次第進呈

東京・室町 三共株式會社

# 大物をひつかけた 高雄丸昨夜基隆入港
## 確證はないが早蕨に相違ない
## 井上海軍武官が語る

【基隆電話】早蕨遭難地點に於て救援作業中であつた驅逐艦水トロール船明治丸及び手繰船高雄丸、草山丸の三隻は十二日午後五時過基隆に歸港した、歸港と同時に右三隻を訪うた海軍側よりの緘口令が行渡つてゐるため各船の船員は一人として何を聞いても口を噤んで語らなかつた、明治丸福川船長、秋山二夫、高雄丸濱幸作、草山丸西川福松の三船長は驅逐艦にかけ急いでゐた井上海軍武官を訪ひ同武官に詳細報告をなしたが右の報告が終つて午後六時半漸く井上海軍武官は一同に代り左の如く語つた

高雄、草山、明治の各船が捜索作業中十一日夜その內の高雄丸が網に何か大物をひつかけたのである、網はすぐ切れたが當時附近で重油の湧出するのを見たし、又その地點が最初の推定位置なのでテッキリ早蕨に相違ないと思はれる、しかしまだ確證を得た譯でないから何とも言はれぬが、目下軍艦北上、敷波、第二十五、二十六兩驅逐隊及驅潛水浦三隻は右の地點捜査に當つてゐるので近く判明するであらう、沖の時化方と言つたらお話にならぬ程猛烈で捜査作業は實に困難を極めてゐる、その地點の水深は五十尋である

右の話により高雄丸と金進丸とが南と北の兩方で網にひつかけた大物はどうやら海軍側の力の入れ方から見て高雄丸の方が確實なものゝ樣に思はれる、尚同トロール手繰の三隻は燃料清水を補給、天候のはれるのを待つて出動すると

### 捜査艦船の出入港

【基隆電話】十二日午後八時基隆を出港した驅逐艦敷波は十二日午後五時基隆に引返す事となつたが、文字通り不眠不休で遭難捜索に當つてゐる同救援のため現場にあつた驅逐艦トロール船明治丸及び手繰船高雄丸の兩船も燃料清水補給のため同日明治は午後四時高雄は午後六時夫々基隆に歸港の上更に急遽現場に引返した尚驅逐艦朝日も十三日午前七時基隆に入港の筈である

參縣をとる筈である、尚十三日午前八時入港の豫定の特務艦朝日もこの天候ならば潛水作業は到底出來ぬので同じく待機の姿勢をとる筈である

### 敷波、北上 現場到著

【馬公十二日發電】二十五、二十六驅逐隊及び飛田は昨夜推定遭難地とされてゐる例の重油湧出區域を徹宵捜索したが未明までにはこれ以上の新手掛なし基隆に向け行動を起してゐた能登呂は此の報に接して途中コースを變更し二十五二十六驅逐隊捜索地に向け待機をとり本朝に至る、天候は本朝に至つて荒れ出し風速二十五米を示す故に海中捜索を二十五、二十六兩驅逐隊は止むなく中止す朝日、敷波、北上は本朝現場に著いた

### 故西田兵曹の 告別式執行
#### きのふ馬公で盛大に

【馬公十二日發電】早蕨遭難殉職者故二等兵曹西田茂雄氏の告別式は十二日午後三時馬公要港部西前副官の司式で佛式により執行山內司令官始め木參謀長以下幕僚、各艦艇長、南全軍部參謀以下幕僚、各部隊長、木附司令官、本間艦長、三浦艦長及び地方官民、各艦艇等多數の參列者あつて式は豫定の通り嚴かに進んだが山本十三驅逐隊司令の焼香に明ふ部の如き參列者を泣かしめ各方面多數の弔花弔辭等あつて午後四時過ぎ終り直ちに馬公街火葬場に於て火葬に付した

### 鈴木陸地測量部長 十三日馬公發赴任

【馬公十二日發】軍陸地測量部長に榮轉した鈴木前要港司令官は早蕨遭難事件によつて要港部內は云ふ迄もなく地方一般も打沈み居る折り柄と見て一般の送別會を遠慮したので昨夜本間艦長、三浦艦長其他一、二の人と記念撮影の上、送別晩餐會を催した、將來は十三日要港部、澎湖廳其の他を訪問して別れの挨拶廻りをした、豫定通り十三日發の筈

### 東支西部線開通
#### 七十日ぶりで

【大連十二日發電通】東支線滿洲里間列車は業務を開始し十一日午後三時ハルビン發午後零時五十五分滿洲里に到著した、斯くて西部線は七十日ぶりで全く開通を見た

# 現場附近は 風速二十米
## 船體引揚げの直後 殉難者の告別式

【基隆電話】遭難驅逐艦早蕨の捜査については既報の如く十一日夜中より荒潮となりまた季節風（捜査現場風速約二十米）の中にあつて敵ら推定現場三ヶ所に亙り必死の努力をつづけてゐるので近々から發見の見込であるが、右に關し井上武官の語る所によれば殉難者の合同葬儀はまだ方針決定を見てゐないが、大體艦船の引揚を終つた直後馬公において告別式を執行の事となるべくその上において多數の遺族が在住する呉に遺骸を運んで盛大なる合同本葬儀が行はれる順序となるであらうと

### 第十三驅逐隊の 艦內を調査
#### 調査委員一行

【馬公十二日發電】調査委員一行は十二日午前八時から十三驅逐隊に赴き艦內調査を開始した

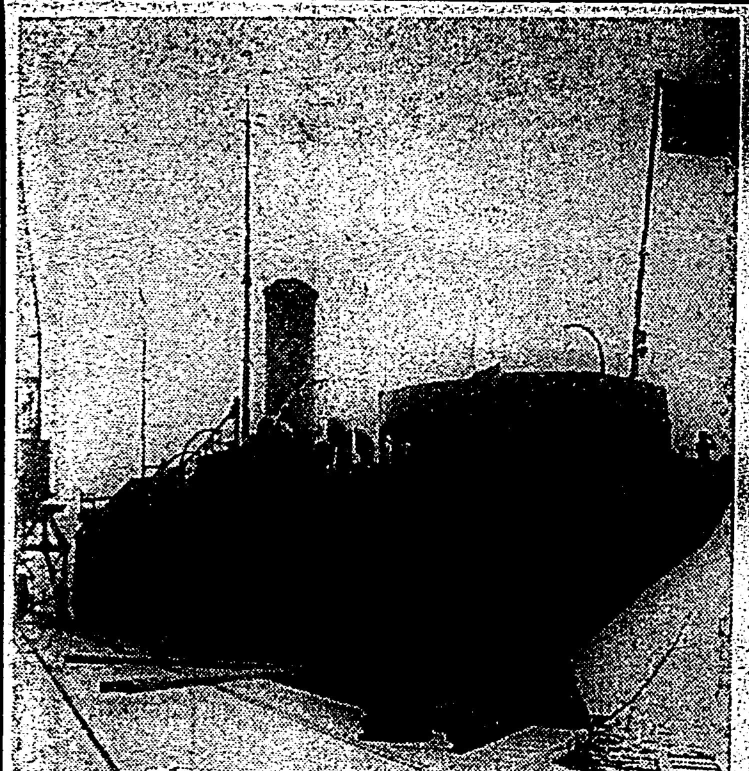
### 荒天のため 敷波引返す

【基隆電話】十一日午後八時過基隆出港驅逐艦敷波は十二日午後六時過ぎ基隆に歸港第三埠頭に繫留したが出港後十一時頃から猛烈な風が吹き初め波も益々高くなつて來たので到底作業困難と見て引返して來たと他の乘組員は天候の定まる迄待機の筈

# 發見を祈る
## 山內司令官語る

【馬公十二日發電】本件發生以來馬公要港部では山內司令官以下各幕僚とも夜を徹して捜索其他の事務に努力して居るが、十一日晚の夜午後十時過山內司令官は「ヤデ」と極めて悲痛な挨拶を前置きに左の如く語つた

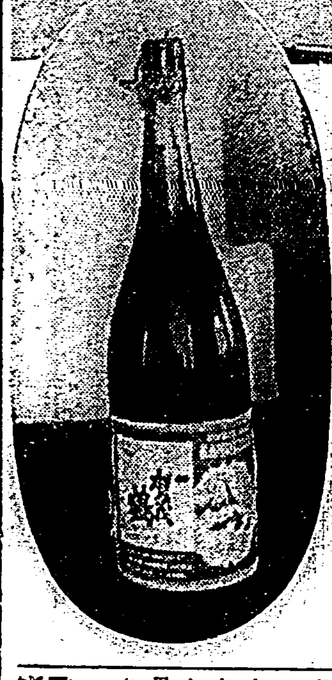
本夜の情報で早蕨の船らしき地點近で何か引つかけたと云ひ又二十五驅逐隊の方が重油の湧出する所を發見したとのことだが早く發見してくれるとよいがと祈つて居る所だ、捜索作業には皆が一生懸命にやつてゐてくれる、引續く難作業で眞に氣の毒に思つてゐる、又鈴木參謀長は着任當夜から參謀長室に詰つ



# 法政に備ふべく 鐵CBの猛練習
## 熱心なファンも押しかけて 活氣を呈した圓山球場

去る對鐵戰に快勝して以來ひたすら英氣を養ふことに務めてゐたCB隊は先日渡邊選手も歸臺し東京六大學野球リーグの覇者法政の來征に備へるためいよ〳〵十二月から圓山球場で猛練習を開始した、既に練習に油の乘り切つた鐵の團選手と入りまじり、柴山の選手は何れも元氣一杯であるが練習さへも見逃さじとスタンドにつめかける熱心なファンも多く、圓山球場はとみに活氣を呈して來た

# 早蕨の物らしい 清酒『賀茂鶴』の瓶



十一日午前基隆港外野柳沖井上商業部第二號生丸が北緯二十七度東經一二二度の地點にかて網に引つ懸けて引き揚げた早蕨艦のものらしき日本酒賀茂鶴の瓶（最初一打入一瓶であつたが全部船員が氣付かずに飲んでしまひ只一本だけ持つてかへつたもの、海水が入つてるらしく非常に鹹つ辛い（寫眞下）

基隆入港の「能登呂」艦 十二日午前基隆入港特務艦（水上機母艦）能登呂―第十八號埠頭（寫眞上）

# 有るがまま 見た儘の滿洲（十三）
## 混亂した幣制の統一
### 滿洲に使ひして 宏堂生

前回に記したやうに事變前にかける滿洲の金融界は百六十餘に達する各種雜多な紙幣が奉天、吉林、黑龍江省の三官銀號及び邊業銀行と他の各種機關より發行されて極度に混亂し發行高の總額は何十億に達して居つたが全く見當がつかぬ位である、滿洲に旅行して誰しも異樣に感ずるのは都會地の目貫の通りに「錢舖」が何軒となく軒を並べて店舖を張つてゐる、これがこの紙幣の兩替を商賣にしてゐるもので絶えず紙幣價値が騰落するのでかう云ふ商賣が繁昌するわけである

×　×

かう云ふ譯で滿洲國では建國以來幣制の統一、金融機關の確立に焦慮した結果七月一日には滿洲中央銀行の店開きをする運びとなつた、資本金は三千萬圓で前記の三官銀號一銀行から發行してゐた十五種の紙幣を國に換取し其弊を公示して二年間の內に滿洲國幣と交換することになつてゐる、その額が一億四千萬圓でこれが發行高となつてゐるその他の紙幣は卽日流通停止を命じた、今日迄舊紙幣の回收は五千萬圓に達し非常な好成績を收めてゐる、銀行準備は金銀八千萬圓あり、これ程の準備はフランスを除いて世界に比類がないと云ふことだ

×　×

同銀行は銀貨の人工需減を防ぐ爲に銀貨を鑄造せず紙幣を發行するが純銀二三、九一五を一圓とし五十錢、一圓、五圓、十圓、百圓の紙幣を發行し一切兌換はしないが銀を買ふ者には時の相場で賣り渡すことになつてゐる

この銀行は中央銀行であると同時に普通銀行の營業をも併せ營み現在百二十八の支店を置いて活動し最近では滿洲國人もどしどし預金するやうになり、久しく混亂した幣制も殆ど統一されて金融及び經濟界の健全なる發展の鍵は堅く握られるに至つた

同銀行は前回に記した官銀號の附屬業務もその儘繼承し現在百卅八種の事業と從業員三千五百餘人を擁して活動してゐるが、之は一ヶ年內に分離する事になつてゐる尚副總裁の山成氏を始め清水、鈴木、竹下、高木氏等幹部には臺灣銀行の出身者多く、係長以上の好成績を納めたのは臺銀に負ふところが非常に多い

×　×

幣制に疑問とされるのはこの銀行は銀本位であるから將來日滿經濟の聯鎖と融和を期する上に大なる障害となりはしないかである、然るに世界の金は極端に偏在し現在金本位を維持してゐるのは僅か三ヶ國で事實上金本位は世界の大いなる悩みであり不健全な狀態にある、かう云ふ際何百年何千年と云ふ久しい間使つた銀を捨てて金本位に切り替へることは大いに考慮を要する問題で圓を共通にすることによつて最小の犧牲を拂ひ最大の利益を招くことが出來てこれが最も實情に合致してゐるものである、一口に銀相場が動くと言ふがその實最近の實際が示す如く金の方が絶えず動搖して居りそれは恰も汽車に乘つて山が動くと云ふ議論に等しいものである

# トムスク兵營內に 蘇炳文一行拘禁さる
## 所持金乏しく旅行は不可能

【東京十二日發電通】外務省は蘇炳文の引渡しを拒絶し更にシベリヤに拘留すべしとの第二要求をも拒絶し同國の重大化を恐れるに至つたが十二日在モスクワ天羽代理大使發外務省着電に依れば十一日外交人民委員次長カラハン氏は天羽代理大使に電話を以て

蘇炳文一行はトムスク兵營內に拘禁してゐる、一行は所持金乏しく勞農國外は勿論國內の旅行も事實上不可能と認める

と通報して來た、之に依ると蘇炳文捕縛の我要求は事實上行はれる模樣である

# 學良の密令で 何柱國戰備を固む
## 二千の軍兵を前衛に送る

【山海關十二日發電通】臨楡何柱國は張學良から山海關附近の警備を嚴にせよとの指令を受け既に二千の軍兵は關內から前衛西方地帶に送られ關內の警察には多數の警察兵隊部が北平から派遣されてゐる

# 朝鮮軍將兵 國防費獻金
## 一ケ年に亙つて 月收中から醵金

【京城十二日發電通】朝鮮軍は下將兵から將校百分の一、下士官百五十分の一、兵士三百分の一の割合で月收中から醵金し十二月から向ふ一ヶ年に亙り國防費獻金をなすと共に全國的運動を指導することとなつた

### 航空術御奬勵の御下賜金
#### 山階宮殿下から海軍へ

【東京十二日發電通】既に御病氣のため後備役に編入あらせられた山階宮武彥王殿下には深く航空問題に就き深く御關心あらせられ今回の後備編入を機とされ海軍航空術奬勵のため金二千圓を海軍に御下賜あらせられた

# 救出された日 物情騷然 『萬事休す』と 全く死を覺悟
## 山崎領事の日記の一節

【齊齊哈爾十一日發本社特電】蘇炳文の軍隊の中にあつて虜囚として監禁されて居た山崎領事以下在留邦人の救出により山崎領事の手記は一部既に發表されたが、同領事以下在留邦人の苦難を如實に說明したが、更に同領事以下の救出により本社記者は同領事が 〰死線〰 を辿り認めた十一月二十七日より日軍入城前日十二月四日に至る迄の手記を入手した、宮本部隊の突風的進擊により再生の欣びに恵まれた四日の記述は左の如く記されてゐる

四日早朝より敗兵らしきもの三々伍々入り込み支那の大官商務會長等狼狽の色あるものあり、更に辻馬車を飛せるものあり、更に辻馬車の發發をなす等蘇軍の形勢、折柄午前二時頃の情報によれば去る三日飛行機三機、海拉爾に飛來、日軍は既に哈克に迫り 〰形勢〰 急迫のため蘇炳文、自衞軍等は殘留手兵を纏めて今朝未明富地に逃走し富地殘留兵を一掃めとし各機關責任者を取纏め特別列車を編成、本日富爾發ソ聯邦車內に避難すべく、既にソ聯邦側と交涉成立し富地各機關及び市民は滿仕度に奔走中なりとの報に、我等の運命も目睫に迫れるものと觀念せり、午前十一時商務官吏郎せるにより市內の狀勢を聞きたるに南宮を否認し、尚更に 〰心痛〰 の面持ちを隱して平氣を裝ふも何か

# 安全週間が終ると すぐ念入りな事故
## 昨夜、機關車、バス、自轉車が 御成町踏切で衝突

交通安全週間の終日である十二日にも念入りな交通事故があつた――同日午後八時三十五分臺北驛發山行き市バス北一、〇三九號（乘客六名）を運轉手河野源俊（二一）が運轉し御成町踏切りにさしかかつた際遮斷機が上つたので橫切らうとして車體を線路に乘り入れた時不意に構內入換中の五百二號機關車「機關手三木安吉（二一）助手奏山（二一）乘車」が市バスの側面に衝突し同時に踏み切らうとした市內下奎府町三の三五黃阿琴方雜役黃濺林（二一）同下奎府町三の一七黃振來（二二）の自轉車が衝突し黃振來は背部と腳部に全治一週間位の擦過傷と打撲傷を負ひ緊急病院に擔ぎ込まれた、他には幸ひにして負傷者はなかつた

### 天井が落ちて怪我

十一日午前二時卅分頃北州七星郡汐止街白勞刑一〇一番地支柱夫林定が基隆郡七堵庄礦內坑內で作業中天井が崩落したため全治二週間を要する打撲傷を負うた、報に接し基隆警察署係官が現場に赴き詳細調査中である

# 名古屋驛改築で 談合事件發覺
## 柳生、竹中、金子三氏 贈收賄で起訴さる

【東京十二日發電通】名古屋驛改築局技師柳生義郎氏は名古屋驛改築談合事件で錢高組から五千圓收賄したこと判明し十二日起訴され、三組重役竹中專務、金子郁夫兩氏も起訴された

### 中瀨知事夫人等松山へ

愛國婦人會中瀨臺北州部長及び同副部長一行は佐藤七星郡長の案內に依り十二日午後一時より松山療養所を慰問し見舞金を贈り更に同院を訪問して院兒五十餘名に對し夫々土產品を贈るところあつた

### 御成町公賀大賣出

臺北市御成町公賀會館では十六日午前九時より錦繡館內にて蒐賣品大賣出しをなすが出品物は和服臺灣服、洋服、帶、袴、時計、反物、小切類取合せ約八百點至額二千四である

# 陳情
## 排水溝尻埋立問題 市役所と南署に

臺北市水源町より流出する下水の排水溝尻埋立問題については町民の合理的な交涉も不調となつたので豫定の如く居住民代表者四、五名は本部長美氏外二十五名の署名捺印を得たる陳情書を携へて十二日午前十時頃から臺北市役所、州衞生當局、南署等を訪問し陳情要旨を述べ關する何分の處置を歎願するところがあつた、一方市當局に於ては衞生保健上の見地からこの溝尻の存在することは大なる禍害を生ずることを恐れ既にその前日の十一日に排水溝尻を若干埋戻したのであるが陳情の申出もあつたので市として相手方の林阿氏側を呼出し說得しも聞かざれば規則に照らして相當の措置に出ることとなつてゐる

### 片岡弓八氏 訴へらる

【東京十二日發電通】對馬沖の沈沒船露艦ナヒモフ號引揚を計畫して [illegible] ある帝水王石同門八氏は五千圓の債權を [illegible] たとして告訴された、被告は四谷區 [illegible] ドイツホイセン號引揚げに成功すれば利益があるから相當の配當をすると五千圓を出資せしめたが [illegible] といふにある

# 故森恪氏に 叙位の御沙汰

【東京十二日發電通】長き患ひで去十一日逝去した故森恪氏生前の功を思召され十二日左の通り沙汰あつた

故從四位勳三等 森 恪

叙正四位（特旨を以て位一級被進）

# 昨日、臺北州に 三組の陳情團
## 淡水街と鶯歌庄 妙心寺の各代表者

十二日の臺北州は恰も陳情デーの觀があつた、中瀨知事も朝來陳情團との會見で頗る多忙であつたが先づ最先に押し掛けたのは淡水街長の田 [illegible] 吉氏外三君、これはさきに淡水街から淡水驛の改築や北投驛までの淡水線延長することなどに付州に陳情してゐたので州から交通局に交涉し交通局でも好意を以てよい回答があつたので早速淡水に知らせた所、淡水街の有力者も大喜びで御禮方々州に立寄り更に小公學校の改築や市區計畫其他淡水街の發展を陳情し其の足で交通局に陳情に赴いた、

お次は臨濟寺妙心寺布教監督高林玄寶、安田文秀の兩師で用向きは北投のお寺の敷地が州有地だからといつて退去を命ぜられては困るから現狀維持にして頂きたいとの陳情、午後一時には海山郡鶯歌庄長排斥期成同盟を掲げて同庄の代表者五名が勢ひよく乘込んで來た、先づ手地方郡長に會ひ次で知事に會つたが陳情の要旨は

庄長陳阿玉氏は昭和四年一月十二日就任したのであるが爾來庄政の紛糾を來し庄の不利を醸して居る、來年一月十二日が任期滿了だが庄長は頻りに留任運動をやつてゐる、これは根本的に甚だ遺憾であるから庄內有爲の人物を推任して頂きたい

といふにあり、陳情委員は頻に庄長の失政十數ヶ條をあげていい氣持になつて引揚げた

定評ある生番屋の 每日入荷 カラスミ 臺北・京町 生番屋本店 電五〇一 荷造無料

### 觀兵式指揮官 仰付けらる

【東京十二日發電通】昭和八年度陸軍始觀兵式諸兵指揮官左の通り發表された

陸軍中將 木原 清　昭和八年陸軍始觀兵式諸兵指揮官被仰付

陸軍少將 磯谷伊之助　同諸兵參謀長被仰付

### 上海特別陸戰隊に 御眞影御下賜

【東京十二日發電通】畏き邊りでは上海特別陸戰隊に天皇、皇后兩陛下の御眞影を御下賜仰せ出され、十二日午前十一時半澤海軍省副官が宮內省に出頭之を拜受した

### 御下賜金の 傳達式
#### 十四日樂生院で

既報の如く皇太后陛下には畏くも癩救療事業御助成の思召を以て去る十一月十日宮內省より御下賜の御沙汰があり臺灣に於ては樂生院及び愛生院に各一千圓を御下賜になつたが來る十四日樂生院では午前十時より右御下賜金を傳達する式典を擧行する事になつた、尚當日は中川總督の臨席がある筈

### 大使の任命を 滿洲國に要望
#### 大學生聯合會

【東京十二日發電通】日本各大學學生聯合會は十一日午後六時神田帝國教育會館に總會を開き左の決議をなし滿洲國に打電した

駐日代表公使を速かに大使館となすこと

鮑觀澄氏を初代大使に任命されたし

### 蓬萊丸 神戶出港

【大阪十二日發本社特電】西中大日本製氷取締役大阪出張所長は十二日神戶出港の蓬萊丸で歸臺の途についたが語る

製氷界も財界不況の御多分にもれず相變らず不振續きである、しかし今年は例の殺人的暑さのために一時は需要が多かつたがお蔭で多少利益は增加したが未だ配當を [illegible] とはゆかない、界が不況で氷の需要少くなつたが仕方がないが最近大分增加の傾向にはある模樣だ、 [illegible] 滿洲進出の計畫は [illegible]

### 外國煙草 十八日賣出し
#### ミューズとキング

大衆向きの煙草として今回專賣局が賣出すこととなつた東亞煙草會社製造のミューズ（廿本入十六錢）南洋兄弟煙草公司のキング（十本入十錢）はミューズ二百萬本、キング百萬本到著の豫定であるので專賣局では到著と同時に配給を開始し來る十八日頃から一齊に全島に賣出す方針である

### 兵庫縣人會忘年會

十四日午後六時より臺北稻荷神社社務所二階に於て兵庫縣人忘年茶話會を催す、同縣人は臺北驛前新高堂及京町藤田吳服店へ申込まれたしと尚餘興は左の如き由

講談 義士が生んだ世界の偉人 會員某氏

落語 嗤い魚釣り 林副見太郎師

長唄 高田の馬場 上田旭昇師

講談 村松三太夫 山田馬次郎師

特別廣告

河近米次郎儀豫て入院加療中の處藥石效なく本月十一日午前二時三十分死去致候に付此段生前厚知諸君に謹告候也追て十四日午後四時三十分より龍山寺に於て佛式を以て告別式相營み申候間御參列被下度候尚乍勝手御供物花輪等の儀は固く御辭退申上候

十二月十二日

妻 河近チヨ
親戚 大道寺良次
同 村上敏雄
親戚總代 大和田泰輔
同 渡邊清助
同 坂口重男
友人總代 水梨嘉一
同 奥河內昌亮
同 堀谷芳所
同 堀宇兵衛

日活黃金篇 再び來る 中野英治 入江たか子 濱口富士子 摩天樓 愛欲篇 爭鬪篇 市川右太衛門 大江美智子 家賃と娘と髷浪人 世界館 2

漢文臺灣日日新報

## 十二月十九國委員會議事
## 問題複雜愈紛繁
### 日本態度仍强美國不易加入

十一日壽府電。聯盟事務局最高方面確聞。十二日午後三時三十分（臺灣時間午後十時三十分）。決定開十九國委員會。以瑞西大統領爲議長代理。先審議捷克代表等四國案決議案。及宣言案。爲討議基礎。續議美俄招請事件。該決議案含有律敦報告第一至八章之採擇。及和協委員會組織。並其目的等。又宣言案對滿洲國之存在。明聯盟之立場。冀使日本脫盟。以證聯盟規約純理性。小國意見。頗爲露骨。大國或漸導之穩健妥當。至來十五六日頃。或能相就。然美國既表示律敦報告。其他非作。聯盟自身。處置不善。則不參加十九國委員會之意見。必要能使之滿足。他方日本之態度。決議案假令緩和。根本精神。苟不變更。不許第三國介入。日華直接交涉而。先承認滿洲國。爲東洋平和基礎。由帝國此等方針。依然絕對反對。於是齊文英外相。文克爾法陸相等。發見如何結論。爲大問題。愈複雜愈紛繁云。

## 兩陛下御眞影下賜
### 上海特別陸戰隊

十二日東京電。九重有旨。賜上海特別陸戰隊。以天皇。皇后兩陛下御眞影。十二日午前十一時。平澤海軍省特務大尉。到宮內省拜受云。

## 我代表部對委員會
### 凝議對策至於更深

十二日壽府電。我代表部。合杉村聯盟事務次長。十一日午後九時半。至十二日午前零時半。照政府訓令料十九國委員會。所出方法手段。議究對策云。

## 高橋藏相訪首相
### 傳鈴木總裁之意
### 協議對議會策

十二日東京電。對議會問題所關。鈴木政友會總裁。前日會高橋藏相。報告政友會態度。並聽取政府方針相與懇談。高橋藏相。十二日午前十時。因訪齋藤首相於官邸。將其與鈴木總裁會談內容。詳細報告。協議政府對議會策云。

## 聯盟組織缺陷
### 英國最近提議改善

十一日壽府電。聞之英國代表部內有力方面。英國最近形感聯盟組織之缺陷。殊如審議手續。投票制度等必要改善。就中大國與小國間問題。聯盟規約。不能伸縮。無視實際事情。不便適用。反生弊害。五國軍縮會議之際。英國之意。以爲德國縱復軍縮會議。荷將今後小國種々議論。一一取而考慮。全然難料。提議發見便法。公爲解決。大國目下正爲考慮。馬克首相既將聯盟現狀。對某記者。放縱評之云。

## 農事研究
### 在潭子公校
### 由臺中州主開

臺中州主催農業科研究會。去十日起二日間。開于豐原郡潭子公學校。午前八時十分。關係者齊集。同三十分。觀五、六年生實習及學科教授。後視察實際耕耘等。凡一時間除。續有當番學校。發表研究事項。後共午餐。觀女子青年團跳舞。然後發表研究之質疑應答。乃閉會。第二日之十二日。午前八時頃。由審查員發表審查。續對優良者。授與褒賞。次有知事訓示。受賞者總代答辭。終發表優良校經過及質疑應答散會。

## 中外要電

### 故森恪氏敘正四位

十二日特降恩旨如左。故從四位勳三等　森恪　敘正四位（進位一級）

### 炳文一行不抑自抑

東京消息。勞農政府。拒不交蘇炳文。因求更留於西比利亞。亦見拒絕。問題爲之重大。後據十二日俄都天羽代理大使。到外務省電。十一日外交人民委員次長葛罕氏。電話天羽代理大使。報告如左。蘇炳文一行。拘於西斯克兵營內。一行乏飲。勞農國外勿論。國內旅行。事實上亦不能。於是蘇炳文抑留之。我要求事實上似行云。

### 電請滿洲國任大使

東京消息。日本各大學學生聯合會。去十一日午後六時。於神田帝國教育會館開總會。決議事項。電請滿洲國。內容如左。駐日代表公處。速改爲大使館。任命鮑觀澄氏。爲初代大使。

### 麥酒專賣勢將施行

大阪消息。平塚長官。去九日於京都下車之際。會麥酒關係諸人。臺灣麥酒專賣之說。或愈確實。此說或行。台買高砂麥酒工場。經營販賣。其他麥酒會社。聞各講究對策云。

### 臺電差損政府決救

臺灣電力會社。外債二千二百八十萬弗。所納利息四百萬圓。此其差損救濟問題。與內地五電氣會社事情有異。即爲日月潭工事方興。急要決定救濟。大藏遞信拓務各省。決定以存款。及節經費。約塡三百萬圓。餘百萬圓。增建設備譯之。來九年完工。入經營期。將其差損補。從舊設法解決。即求政府援助。或大藏省外債評價委員會。斡旋償却云。

### 給戰債英對美通牒

倫敦消息。英政府。去十一日。經駐美林西大使。照會美國務省。來十二月十五日納期。納對美戰債之事。英政府。所言如左。一、非英美戰債協定年賦金支給更新之意味。一、此次支給。爲英政府此種支給最終支給。一、美政府之拒延納要求。所引遺憾。一、戰債復給。經濟界。或有不幸。一、英政府。以支給期日切迫。交涉無餘日。故此支給。一、又美政府。所云支給使於戰債問題再檢討。其一理由。一、來年六月十五日以前戰債問題。欲交換意見。

### 法人戰債不納示威

巴里消息。大戰生殘兵數百名。聚於法國外務省門前。示威運動。放言「法國應一文。亦不納戰債於美國」云。

## 蘇俄不預聯盟
### 外交委員長李氏談

十一日壽府電。蘇俄人民外交委員長李特麥路氏。既到本阜。即訪德國外相。會談多時。確聞李氏之來壽。非如一部所傳。圖係日華紛爭。亦非圖係日俄不侵條約訂結。即爲俄都方面。傳大國謀理沒軍縮會議之報。故有倉皇來壽之言。又就和協委員會日。聯盟過去十五月之間。不善處理問題。而不感蘇俄參加之必要。乃今聯盟欲取栗於火中。蘇俄政府所不爲也。不論聯盟何委員會。不欲參加云。

## 俄人訪松岡代表
### 密談時事

十二日壽府電。蘇俄政府機關。達士通信。記者路務氏。十一日午後二時半。訪松岡代表於大旅邸公館。密談一時餘。蓋詢十九國委員會。決定招請美俄之時。日本態度如何。並先商其與十一日夜到壽府之蘇俄聯邦代表李氏會見事情云。

## 期米狂騰
### 圓糯又至九圓

十二日期米隨株式暴騰。大阪先限前場落至二十四圓九十一錢後。後再昂至三十五圓七十九錢。後場四節起至二十六圓。六節落三十六丁。在二十五圓六十四錢。圓糯場內九圓二三錢。追出場後。約落二十丁。蓋移出內地已達八十餘萬袋。眼前來買無多。圓糯此價。似難再昂云。

## 樹林官民
### 一致宣傳交通

海山郡警察課。者番照交通令。去五日起。郡下樹林官民。一致新發。特於各要路。均建丈二長之大壁幅。或交叉路點。高立宣傳看板。延畫家林國棟氏等。圖畫宣傳標語數十旋。並夜由警察官及壯丁團。輪流在要路。指導往來民衆。而最終日之十一日。由各團及學生數百名。行列宣傳。有假裝士農工商。或飾古今交通比較。並裝各交通機關種々意匠。於午後一時。發自樹林派出所。遂至公學校紅酒工場。經樹林街至新莊郡交界始歸解散。沿途散布宣傳歌。是日郡當局。有平山警察課長。亦來參觀。非常稱讚。特賞金一封。獎勵之云。

## 英國如肯考慮
## 日華解紛不難
### 中國國府外部發表

十一日南京電。國民政府外交部。以對話形式。發表如左。捷克等四國代表之態度。支持正義及平和。英國代表故意庇護日本。加那大亦追隨其之。爲奇怪。中國々民。大爲悲痛。英國如肯考慮。日華紛爭。不難公正解決也。

## 基隆郡役所
### 庄長會議

基隆郡役所。十二日午前九時。在會議室。開本年度庄長會議。安詮院郡守外。各課員。及管內七庄長與係者等出席。首由郡守訓示。然後入會議。諮問事項。就一、爲公民。喚起自覺振作適切方策。二、鑑于既往徵稅實績。納稅成績。使之向上之具體方策。三、貧窮民自力更生之具體匡救方策。各項。由各庄長答申。午後附議協議事項。關于庄治振興第一期計畫件後。就附議事項二十四項。由係員各爲說明指示。又最後有各庄提出希望事項四項之提案說明。午後五時會議告終散會。

## 舊營天德宮
### 落成誌盛

新營郡鹽水街舊營天德宮。自前三年前。改修告竣以來。爲景氣不佳。至今未能舉落成。此回粟價暴騰。茲由同地保正翁衡其他有志提倡。去十日在同廟舉行落成式。並演唱梨園。頗呈盛況。

## 貨物自動車
### 撞倒自轉車

高雄市新濱町一丁目大串運送店運轉手黃自發。年二十四。十一日午前十時頃。運轉貨物自動車。自鹽埕町向鳳山方面進行中。至鹽埕町二丁目街路上。撞倒乘自轉車之臺南市老松町二丁目俳優蔡某。年三十四。蔡觸右前車輪。左腳脛等負擦過傷。

## 捕獲積盜

臺南署川田。陳有信兩刑事。去九日晚。於市內末廣町派出附。捕獲一舉動可疑之內地人。取調後。知係前科九犯之廣島縣北要郡山之內東村人。名加藤義雄。年三十九。現住所不定。前曾就雇錦町某油濕業爲外交員。因橫領店主集金百二十圓餘。遂逃遁不知所之。今回復來。在前記場所。企欲復展手段。因賦勢注敗。被現場發見。目下留置中云。

## 瘧疾漸侵入都市地
## 嘉義保線工多罹之
### 現採血檢查罹病率

縱貫鐵道嘉義保線區從業員。最近病痁者續出。大阻害業務。該病種類。稱熱帶熱。連日發熱。其勤務狀態。有出勤半日。或數時間。甚可憂慮。目下由同區囑託醫。檢查同區從業員血液。尙未知正確數字。然罹病率必多。鐵道部庶務課。就該對策及豫防法。銳意攻究中。

## 臺北、新竹遞減
### 中南部猖獗

客年秋以來。瘧疾侵入中南、東部。既誌前報。而臺南附近之小驛。水裡坑方面鐵道線工夫。殆見全滅。臺南。臺中。臺東。高雄市部。皆見漸次猖獗。據所統計如左。臺北。新竹兩州。每年漸見遞減。臺中州。罹是疾者。總人口百分之五。該防遏施行區域。五年度。有百分之一。六年度百分三。七年九月同四。臺南州。五年度同一。六年度同零。七年九月同七。高雄州。五年度皆無。六年度同二。七年九月同三。臺東廳。五年度同六。六年度同四。七年九月同九。花蓮港。五年度同二。六年度同四。七年九月同六。觀以上統計。有漸見猖獗之兆。又全島瘧疾防遏施行地區總人口。患該病者。有百分之五。如昭和五年度。有百分之十三。六年度同十四。七年九月。一躍增加百分之二十九。觀防遏施行地域。可知其如何猖獗。而現在則漸侵入于都市地。關係當局。努力採血檢查。按來年夏季雨期前。施行有效撲滅之法。現考究對策中云。

## 沙鹿煙耕
### 獎金交付
### 本年成績稱優

專賣局。對於本年度煙草耕作者之獎勵交付。而沙鹿煙草耕作受獎者。去十日。午前九時。集在該島煙草收納場。開式。由奧村臺中支局長。一一交付。特等金四十圓。竹林合宜。同林如水。一等金三十圓。同林炎。同阮木爪。北勢坑陳滿龍。同劉猪。同蔡元。同陳審。同吳猪。同陳寬堂。同莊苔。龍目井……勢坑王煙同。南勢坑陳双份。同陳守。龍目井陳標。三等金十三圓。北勢坑陳弄。同張條。同林陳賀。同顏倚。南勢坑陳園。同吳化。竹林謝縣。以上。顧本年度成績。特等有二名。一等有十二名。可稱爲優。半出於收納場員之善於指導云。

## 全進丸高雄丸
## 各有大物入網
### 屬早蕨艦物否不明

川非漁業部第三吉國丸。去十一日午前。入基隆港。報在北緯二十度三十一。東經百二十一度三十一地點。林兼商店手繰網船全進丸。有物入網。又同日午前。北緯二十七度。東經百二十一度地點。遂東漁撈中。亦同樣有物入網。高雄丸網得之與。屬海軍測量最初之沉沒豫想地點。想爲潮流押流南方。唯兩網得之物。屬早蕨艦物否。尙屬不明。

## 爲查網得物
### 敷波急航

別誌全澎。高雄兩手繰網船。在南北地點。網得大物。海軍一澄。殊見緊張。而基隆碇泊待機中驅逐艦敷波。搭乘指揮官山川大佐。於十一日午後八時過急航現場。又豫定十二日午前。入基隆港之特務艦朝日。亦中止廻航。歸現場云。

## 搜查困難

海軍一澄。使敷波、朝日。急往現場外。對入基隆港之林兼商店廻轉式船第六十一、第六十二兩播州丸。於十一日午後六時。使急往現場。更對東海岸漁撈中同社之第四十五播州丸及第三鷹島丸。合此。在現場附近。救援作業漁船。既有十隻。又十一日放晴。十二日。天候險惡。搜查作業。異常困難。一同焦慮云。

## 時評

軍縮協定案五國簽印。英國慮意約解紛。不訴以武力。則是方合上天好生之道。世界方可平和。不如是則文明不如野蠻。蓋野蠻時代。戰爭不能持久。更難以擴大也。

〇

政友會期在即。政機已動。鈴木總裁。採高橋翁以首相態度及政局觀。大有山雨欲來之勢。

〇

高橋老翁以首相非戀々於政權者。竊其暫時堅忍自重。俾脫離內外難局。老藏相蕭日時艱。且諸々皆出於愛國至情者。

〇

證券米穀商品。逐日狂騰。不知底止。操非景氣恢復。然大正九年財界挫折後。未有如此番之生氣勃々。各界底力漸充。消費階級。當堅忍節儉。以佚國力恢宏。

〇

本島產物。只米糖茶石炭爲大宗。茶既無望。糖利又被聯社及郵商獨占。石炭今後定有好轉之望。目下米價再騰。臺人當能達觀大勢。善處於好價之間。爲全體增益也。

## 脫會二月久之德國
### 決定復出軍縮會議

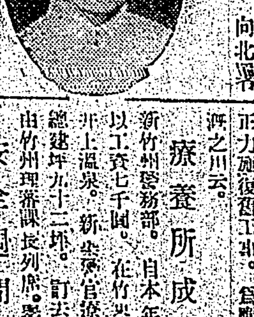
十一日壽府電。五國軍縮協定案簽印既終。各國代表中英國首相。德國外相。法國陸相。各就歸任之途。顧德國自九月十八日。軍縮會議脫退聲明以來。於此三箇月後之來十三日幹部會。十四日一般委員會。至是決定出席云。

## 告訴取下釋放

既報大甲郡大甲街山脚字下山脚人黃阿春之妻黃蔡氏金花。年三十八。與同所李赤通奸。阿春與金花計謀。恐喝李赤金錢。後被李赤窺破。對大甲分室提出恐喝狀。隨將阿春留置番同一前。後奸夫姦婦良心發現。不忍同春受虧。求官廳同情放出。時伊部主任。翻其良心現出。且又內幕種々複雜。乃對三人一番大說諭。以和解無條件釋放。此案始結云。

## 福清縣女淪落
### 松山樓賣俏
## 借情人逃

原籍福建省福州福清縣砂埕人陳氏翠英。年十八。當十六歲時。被賣於臺人王某。率之渡臺。未幾轉賣於市內太平町四丁目某氏。使在松山庄松山樓陳琴處賣俏。去七日午後十一時。借女伴三名。外出佾酒。至翌日不歸。查知偕其情人新莊山脚人王傳。年二十二。双々逃去。其養母。乃於同日。向北署提出搜查願。



陳氏翠英

## 盜鷄嫌疑者

大甲郡梧棲大街庄字汫墘厝人。有名老情者。去九日夜。被人盜去鷄十數頭。該鷄賊。隨於同夜挑去沙鹿。售與市場某甲。老情立後追究。在某處認見已有之鷄。查其由來。買者云不識其人。老情將被盜。及認見情形。哀報於官。聞有同庄人某。因有嫌疑。被召喚取調中云。

## 北港刑事拘一嫌疑者
## 照會結果爲大惡漢
### 其黨羽二名正嚴緝中

北港郡警察課愛甲。黃兩刑事。九日午後三時頃。密行中。見一舉動可疑之人。捕入警察課訊問。其人爲高雄州東港郡佳冬庄石光見人無職賴丁和。年三十三。遂照會木藉回答。前科殺人。詐欺。賭博五犯。尙不改悔。更組一團三名。其中一名。假爲富豪。向各方面。云欲買入土地。乘機設詐欺賭局。即目下往北門郡。及臺北北、南、兩警察署。並木藉等之詐欺事件。凡三十件。金額達數千圓之中。止犯人搜緝中。最近潛入北港。嘉義、兩郡下行詐。自十一月十九日起。至二十五日。對北港郡四湖庄下寮吳程及。同庄牛棚厝吳傳。嘉義郡新港庄古民字中庄陳宗等。以詐欺賭博詐取百餘圓。餘罪續查中。

## 曾文溪治水
### 建工場宿舍

督府內務局臺南出張所。於臺南公園邊。擬建築曾文溪治水事業修理工場及宿舍。經已附包辦入札。不日將著手工事。該建坪計千二百六十八坪。按明年三月中竣功。四月起。開始修理各種機械類云。

## 宜蘭

### 讀者福引

本社宜蘭取次店。際此年關在卽。欲酬愛讀者盛意。茲將例年之手巾贈呈。於新年號。與臺北市同供發用一部。又與本社接洽。由當取次店。舉行景品附福引。優待讀者。歡迎新設讀者及早多數購讀。茲錄福引方法如左。▲一等一本金十圓（金額相當品物）▲二等二本金五圓同。▲三等三本金三圓同▲四等五本金五十錢同▲五等品物由本社調製贈呈（無空籤）。一、福引抽籤期日。昭和八年二月□日午前十時。二、抽籤場所。宜蘭街南門大通角店徐源記商店。本社取次店。三、月讀者。每一部發行一枚抽籤券。

## 南投

### 拘犯藥規

南投街牛山派出所陳巡查。去八日在庄內發見一舉動可疑之賣藥行商人。拘往派出所取調後。發見攜有多數無免許可藥品。且其手帳中。載有符仔標式甚多。遂押至郡衙。經牛島司法主任取調後。以違犯藥規處罰拘留五天。恐有餘罪。正在照會中云。

### 被火燒傷

南投街南投四九五番地蔡抔（三五）。去十日在市寮庄二溪溪口失火。欲燒毀山林雜草。火勢竟出路。致失走路。欲躍岩壁逃走。因心起恐慌。遂致墜火中。全身大火傷至幾無完膚。後被行人救出。往木村醫院治療。因負傷甚重。恐有生命危險云。

## 新竹

### 許增學級

新竹州下六年度。市郡所要求增加之學級。計有百級以上。故明年一級平均壓縮六十名。有六千左右之數應之新入生。因爲竹州明年度之教育預算。因被削減。乃將各地申請之學級數。減三分之一。只許四十級以內。由是觀之。來年度之入學初等學校。仍然困難。

### 急修圳路

關於新竹水利組之東興。新社隘埧。汀甫。烏瓦窯等之諸圳路。因受本年八月中雨水。處々崩壞。者番由水利組支出復舊工事費。派技術員監督。現正力施復舊工事。爲應明春灌溉之用云。

### 療養所成

新竹州警務部。自本年六月中。以工資七千圓。在竹東郡番地井上溫泉。新築官憲療養所。總建坪九十二坪。訂去十日。由竹州理蕃課長列席。舉落成式。

### 安全週間

新竹州保安課。去十一日。與竹市及警察署之聯合提倡。自上午八時起。由諏訪署長。友田保安課長。田村警部補。併市役所係員等。分乘自動車七臺。以樂隊車爲先導。巡繞市內。散布交通道德之宣傳單。及獎勵左側通行之小旗。於市內兒童。喚起交通安全思想。

### 釋放回家

既報竹郡六溪庄安溪寮某。被嫌疑爲殺戮新埔庄水汴頭發落所之主任古拇土事件。風拘留在新竹支部法院檢察局。受取調中。至近日中不起訴釋放。

## 二水

### 道路修繕

員林郡二水警察管內。諸保甲道。自數日前。命保甲民修繕。大谷部長。親赴現場監督。

### 停止給水

去九日二水庄役場。對一般水道給水。滯納水道料者。全部將給水栓中止給水。一時議論紛紛。有一部分赴庄役場抗議。結果遂解除其中止。據某有志者云。關於水道問題。庄當局。若無加以相當講究善後策。不待中止給水。且恐惹起問題。亦未可料也。

## 屏東

### 名刺交禮

屏東街。爲祝元旦。來一月一日午前十時。將假屏東俱樂部開名刺交禮會。會費參拾錢。希望加入者。可向街役場庶務係。或各區委員處聲明云。

### 發抽籤券

屏東街各商店。自去一日。開始聯合大賣出以來。市況漸見活躍。之日來大事歡呼。入街購買衣服者。絡繹不絕。其品陳列場抽籤券。至去十日止。已達二萬五千枚。一二三等當品。亦已抽出。市面極呈活氣。

## 詩

椙狹間　天陂　久保得二

黑風挾雨雷亦喊。何來鐵騎衝陣頻。梟雄喪元隴下濱。戰罷流血遍荊榛。知君欲展西上志。席卷海道行略地。身死卻成豎子名。將驕者敗何足異。龜趺猶存歲月移。柿映草木帶餘悲。豬勝織公屍燒爛。絕無埋青三尺碑。

飲桑名眺蒙樓　同　途雅堂

雛鬟解事挂簾鉤。細々蘋香吹不收。晴靄明添遠山色。晚潮平漲大江流。炎荒嘯昔徐行跡。勝會今宵遣客愁。看到碧雲扶月上。西風凉動扇城秋。

入京

千里舟車亦苦辛。一年一度入京闉。笑且冠帶異時樣。老後却爲山野人。世情偏厭桂花辛。胡客歸來拜帝闉。陌上相逢皆稚識。長安無復眼中人。

弔古結用比典。將驕者敗。爲義元下一戰案。晴霧聯。蘊藉中潤大。正不必效彼越岳陽城之壯語也。潤菴漫評

## 英美滙水　十二日

| | |
|---|---|
| 英美滙水 | 三弗二六仙二分一 |

## 金塊行情　十日

| | |
|---|---|
| 上海金塊 | 七九七兩 |

## 銀塊行情　十二日

| | |
|---|---|
| 倫敦現物 | 一七片一六分九 |
| 同　先物 | 一七片八分五 |
| 紐育現物 | 二五仙二五 |
| 同　先物 | 二六仙五二 |
| 大連現物 | 九六圓七〇錢 |
| 同　先物 | 九七圓一〇錢 |

## 對外滙水　十二日臺銀時價

| | |
|---|---|
| 倫敦電信賣 | 一志二片一六分一五 |
| 紐育　同 | 二〇弗四分一 |
| 孟買　同 | 八二留比 |
| 新嘉坡　同 | 一八七圓 |
| 爪哇　同 | 五〇盾 |
| 馬尼剌　同 | 二五〇圓 |
| 上海　同 | 一〇〇兩二分一 |
| 漢口　同 | 六七兩二分一 |
| 福州　同 | 一〇五圓 |
| 廈門　同 | 一〇五圓 |
| 汕頭　同 | 一〇五圓 |
| 香港　同 | 一〇〇圓 |
| 廣東　同 | 一〇九圓 |

漢文臺日案內

洋服　一服

服地と裁地は逢坂

廣告

台灣總代理店

內科　小兒科　呼吸器病　入院隨意　淺井病院

## 贈答用最適品

龜甲萬醬油（御用達）

万上味淋酒

歲末年始各家庭必須故進者可稱爽快領者必喜歡也

宮內省御用達　野田醬油株式會社